

指標から見た

最近の県経済の動向

平成20年3月3日

鳥取県 企画部 統計課

目 次

最近の経済動向(概況)	- - - - -	1
各種経済指標		
第1表	大型小売店販売額 - - - - -	3
第2表	乗用車新車新規登録台数 - - - - -	4
第3表	新設住宅着工戸数 - - - - -	5
第4表	用途別着工建築物工事金額 - - - - -	6
第5表	公共工事請負金額 - - - - -	7
第6表	鉱工業生産、出荷、在庫指数 - - - - -	8
第7表	主要業種生産指数 - - - - -	9
第8表	電力需要実績 - - - - -	10
第9表	雇用関係指数 - - - - -	11
第10表	現金給与総額・定期給与額 - - - - -	12
第11表	所定外労働時間 - - - - -	13
第12表	企業倒産 - - - - -	14
第13表	消費者物価指数 - - - - -	15
第14表	鳥取県景気動向指数 - - - - -	16
第15表	人 口 - - - - -	18
第16表	その他の経済指標(鳥取県) - - - - -	19
第17表	その他の経済指標(全国) - - - - -	20
その他関連指標	- - - - -	22
統計ニュース	- - - - -	27

(注) 表紙に記載している「見えてくる 日本の暮らし 住まいから」という標語は、「平成20年住宅・土地統計調査」を広報するための標語で、平成20年2月22日に総務省が発表しました。

この調査は、5年ごとに実施しており、平成20年の調査は、10月1日現在で実施されます。

最近の経済動向（概況）

1 全 国

内閣府は、平成 20 年 2 月の「月例経済報告」で、最近の経済動向について次のように報告している。

（総論）

景気は、このところ回復が緩やかになっている。企業収益は、改善に足踏みがみられる。設備投資は、緩やかに増加している。雇用情勢は、厳しさが残るなかで、改善に足踏みがみられる。個人消費は、おおむね横ばいとなっている。住宅建設は、持ち直しの動きがみられるものの、依然として低い水準にある。輸出は、緩やかに増加している。生産は、増勢が鈍化している。

先行きについては、設備投資や輸出が増加基調で推移し、緩やかな景気回復が続くと期待される。ただし、サブプライム住宅ローン問題を背景とするアメリカ経済の減速や金融資本市場の変動、原油価格の動向等から、景気の下振れリスクが高まっていることに留意する必要がある。

政府は、「日本経済の進路と戦略」と「経済財政改革の基本方針 2007」を一体として、改革を推進する。平成 19 年度補正予算等の着実な実施を図る。

中小企業を巡る経営環境が厳しくなっていることにかんがみ、政府は、2 月 20 日に「年度末に向けた中小企業対策について」を取りまとめた。

民間需要主導の持続的な成長を図るとともに、これと両立する安定的な物価上昇率を定着させるため、政府と日本銀行は、上記基本方針に示されたマクロ経済運営に関する基本的視点を共有し、政策運営を行う。

（各論）

2007 年 10 - 12 月期の実質 GDP(国内総生産)の成長率は、民間住宅がマイナスに寄与したものの、民間設備投資、財貨・サービスの純輸出(輸出 - 輸入)がプラスに寄与したことなどから、前期比で 0.9%増(年率 3.7%増)となった(2 四半期連続のプラス)。また、名目 GDP 成長率は前期比で 0.3%増となった(2 四半期連続のプラス)。

消費・投資などの需要動向をみると、個人消費は、おおむね横ばいとなっている。設備投資は、緩やかに増加している。住宅建設は、持ち直しの動きがみられるものの、依然として低い水準にある。公共投資は、総じて低調に推移している。輸出は、緩やかに増加している。輸入は、横ばいとなっている。貿易・サービス収支の黒字は、減少している。

企業活動と雇用情勢をみると、鉱工業生産は、情報化関連生産財などを中心に、増勢が鈍化している。企業収益は、改善に足踏みがみられる。また、企業の業況判断は、慎重さがみられる。倒産件数は、緩やかな増加傾向にある。雇用情勢は、

厳しさが残るなかで、改善に足踏みがみられる。

物価と金融情勢をみると、国内企業物価は、素材価格の上昇により上昇している。消費者物価は、このところ石油製品を中心に上昇しているが、基調としてはわずかな上昇にとどまっている。株価(日経平均株価)は、12,500 円台まで下落した後、13,800 円台まで上昇し、その後 13,300 円台で推移している。長期金利は、1.3%台前半まで低下した後、1.4%台後半まで上昇し、その後 1.4%台前半で推移している。

2 鳥 取 県

(1) 総 括

需要面の個人消費では、大型小売店販売額(12 月)が、全店舗計、店舗調整後(新規店舗を除く)とも前年を下回った。ホームセンター・家電量販店販売額(12 月)は前年を上回り、乗用車新車新規登録台数(1 月)は前年を下回った。

建設等では、新設住宅着工戸数(12 月)は前年を上回ったが、用途別着工建築物工事金額(12 月)、公共工事請負金額(12 月)は前年を下回った。

産業面では、鉱工業生産指数(12 月、季節調整済)が一般機械工業等の増により 81.2 で前月比 13.6%上昇した。また、大口需要電力実績(12 月)のうち鉱工業は前年を上回った。

雇用面では、新規求人倍率(1 月)は、1.12 倍(前月差 0.10 ポイント低下、前年同月と同水準)であった。有効求人倍率(1 月)は、0.73 倍(前月差 0.01 ポイント上昇、前年同月差 0.02 ポイント低下)と 9 年 11 か月連続で 1.0 倍を割り込んでいる。

現金給与総額(12 月)、所定外労働時間(12 月)とも前年を下回った。

(2) 需要面の動き

【個人消費】 大型小売店販売額(12 月)は、全店舗計では 68 億 2,368 万円となり、前年同月比 2.7%減と 2 か月続いて前年を下回り、店舗調整後でも、前年同月比 2.7%減(全国は前年同月比 1.5%減)と 2 か月続いて前年を下回っている。なお、全店舗計の内訳では、百貨店が 28 億 6,610 万円(前年同月比 6.8%減)、スーパーが 39 億 5,758 万円(前年同月比 0.4%増)であった。

ホームセンター・家電量販店販売額(12 月)は、46 億 7,900 万円(前年同月比 0.2%増)と 3 か月続いて前年を上回った。内訳では、ホームセンターが 24 億 4,494 万円(前年同月比 5.0%減)、家電量販店販売額が 22 億 3,406 万円(前年同月比 6.5%増)であった。

乗用車新車新規登録台数(1月)は、1,330台(前年同月比5.1%減)と4か月続いて前年を下回った。減少の内訳では、小型車の減少(前年同月比11.3%減)が大きかった。

【住宅建設】 新設住宅着工戸数(1月)は、213戸(前年同月比8.7%増)と2か月続いて前年を上回った。増加の内訳では、貸家の増加(前年同月比22.7%増)が大きかった。

【設備投資】 用途別着工建築物工事金額(1月)は、7億2,806万円(前年同月比39.5%減)と3か月続いて前年を下回った。用途別では、医療、福祉用(前年同月比76.3%減)等が前年を下回った。

【公共工事】 公共工事請負金額(1月)は、55億4,900万円(前年同月比3.9%減)と7か月続いて前年を下回った。発注者別内訳では、市町村の減(前年同月比60.1%減)が大きな割合を占めた。

(3) 産業面の動き

【産業活動】 鉱工業指数(12月)は、生産指数(季節調整済)が81.2となり前月比は13.6%上昇、原指数は、83.5となり前年同月比では7.7%上昇した。

内訳を前月比で見ると、電気機械が民生用電気機械器具等の生産増により6.3%の上昇、食料品・たばこが4.4%の低下、一般機械が199.4%の上昇、繊維が6.2%の上昇となっている。

在庫指数(季節調整済)は61.9と前月比4.7%の上昇となった。

【電力】 大口需要電力実績(12月)は、142,444千kWh(前年同月比0.9%増)と4か月続いて前年を上回り、鉱工業は機械等が増加し2.0%増加した。

【青果物卸売量】 鳥取市場の青果物卸売量(1月)は、野菜が1,225t(前年同月比3.9%増)と2か月ぶりに前年を下回り、果実は695t(前年同月比1.5%増)と3か月続いて前年を上回った。

鳥取市場の青果物販売量(1月)のうち鳥取県産の卸売量は野菜が454tで市場全体に占める割合は37.1%(前年同月差2.9ポイント低下)、果実は23tで市場全体に占める割合は3.3%(前年同月差0.6ポイント低下)であった。

【漁獲量】 境港の漁獲量(1月)は、5,657t(前年同月比56.1%減)と4か月続いて前年を下回った。

(4) 雇用・金融面の動き

【雇用】 新規求人倍率(1月)は、1.12倍(前月差0.10ポイント低下、前年同月と同水準)であった。なお、新規求人数(1月)は、4,146人で前年同月比1.6%の減であった。

有効求人倍率(1月)は、0.73倍(前月差0.01ポイント上昇、前年同月差0.02ポイント低下)と9年11か月連続で1.0倍を割っている。

【賃金】 現金給与総額(12月)は、551,403円(前年同月比3.7%減)と6か月ぶりに前年を下回った。そのうち、きまって支給する給与(12月)は、252,044円(前年同月比1.3%増)で7か月続いて前年を上回った。

【労働時間】 所定外労働時間(12月)は、9.8時間(前年同月比1.5%減)と7か月ぶりに前年を下回った。主力の製造業は11.8%減となった。〔産業別の前年同月比では、情報通信業(前年同月比75.9%増)等で前年を上回り、医療、福祉(前年同月比29.7%減)等で前年を下回った。〕

【預金・貸出金残高】 預金残高(12月末)は、1兆8,919億円(前年同月比2.1%増)と16か月続いて前年を上回り、貸出金残高(12月末)は、1兆1,543億円(前年同月比0.4%減)と16か月続いて前年を下回った。

(5) 参考

- 鳥取県景気動向指数(12月)は、先行指数が10月50.0、11月37.5、12月50.0、一致指数が10月62.5、11月75.0、12月75.0、遅行指数が10月80.0、11月60.0、12月60.0となった。
- 企業倒産(1月)は、件数が5件で前年同月と同数、負債総額は9億6,200万円で前年に比べて5億2,700万円増加(前年同月比121.1%増)した。
- 消費者物価指数(1月:鳥取市、総合、平成17年=100)は、100.1(前月比0.3%下落、前年同月比0.9%上昇)となった。
- 鳥取県の推計人口(2月1日現在)598,961人で、前月と比べて413人(0.07%)減少し、前年同月と比べて4,257人(0.71%)減少した。
- 鳥取県の企業経営者の見通し(主要300事業所、年4回調査)を平成20年2月調査でみると、平成20年4~6月期は、前四半期(平成20年1~3月期)に比べると、景気、経常利益は不調となり、売上高はやや不調となる見通しとなっている。

第1表 大型小売店販売額

年 月	鳥 取 県 (百万円、%)									全 国 (億円、%)								
	百貨店+スーパー			百 貨 店			ス ー パ ー			百貨店+スーパー			百 貨 店			ス ー パ ー		
	販売額	前年比	既存店	販売額	前年比	既存店	販売額	前年比	既存店	販売額	前年比	既存店	販売額	前年比	既存店	販売額	前年比	既存店
12年	87,650	1.3	-6.6	32,240	-4.3	-4.3	55,410	-4.8	-8.1	226,339	-2.1	-4.6	100,115	-2.7	-2.5	126,224	-1.7	-6.4
13年	84,707	-3.4	-2.7	32,057	-0.6	-0.6	52,650	-5.0	-4.0	223,409	-1.3	-3.0	96,261	-3.8	-0.5	127,147	0.7	-5.0
14年	76,599	-9.6	-2.2	31,447	-1.9	-1.9	45,152	-14.2	-2.4	220,328	-1.4	-2.2	93,652	-2.7	-2.1	126,677	-0.4	-2.2
15年	70,157	-8.4	-4.2	29,801	-5.2	-5.2	40,356	-10.6	-3.5	217,593	-1.2	-3.2	91,067	-2.8	-2.6	126,526	-0.1	-3.7
16年	69,590	-0.8	-5.0	28,276	-5.1	-5.1	41,314	2.4	-5.0	214,672	-1.3	-3.5	88,536	-2.8	-2.8	126,137	-0.3	-4.1
17年	70,458	1.2	-3.1	27,519	-2.7	-2.7	42,939	3.9	-3.5	213,284	-0.6	-2.3	87,629	-1.0	-0.5	125,654	-0.4	-3.6
18年	67,766	-3.8	-1.6	27,117	-1.5	-1.5	40,648	-5.3	-1.7	211,450	-0.9	-1.2	86,440	-1.4	-0.7	125,010	-0.5	-1.6
19年	67,260	-0.7	-0.7	26,021	-4.0	-4.0	41,239	1.5	1.5	211,938	0.2	-1.0	84,674	-2.0	-0.7	127,264	1.8	-1.3
17年11月	5,690	-4.2	-0.7	2,398	0.5	0.5	3,292	-7.3	-1.6	17,932	1.8	0.8	7,695	2.7	3.1	10,237	1.2	-1.0
12月	6,894	-5.4	-3.6	3,081	-2.5	-2.5	3,813	-7.6	-4.5	23,131	0.7	0.6	10,241	0.3	0.9	12,889	1.0	0.3
18年1月	6,477	-6.2	-4.6	2,552	2.9	2.9	3,926	-11.3	-9.0	18,829	-2.4	-2.8	7,714	-1.4	-0.9	11,115	-3.0	-4.2
2月	4,858	-7.4	-3.4	1,863	-2.3	-2.3	2,996	-10.3	-4.1	14,909	-1.6	-1.9	5,849	-0.5	0.3	9,061	-2.3	-3.3
3月	5,244	-5.3	-0.9	2,282	-1.0	-1.0	2,962	-8.4	-0.9	17,438	0	-0.3	7,592	1.3	1.8	9,846	-1	-1.9
4月	5,515	-4.9	-2.6	2,146	-1.3	-1.3	3,369	-7.1	-3.5	17,040	-0.6	-0.9	6,797	-1.6	-0.4	10,242	0.1	-1.3
5月	5,427	-3.2	-0.9	2,122	-2.0	-2.0	3,305	-3.9	-0.1	16,989	-0.9	-1.6	6,716	-1.8	-1.2	10,273	-0.3	-1.9
6月	5,284	-5.0	-2.5	2,028	-4.0	-4.0	3,256	-5.6	-1.5	17,050	-0.5	-1.2	6,726	-2.0	-1.9	10,324	0.4	-0.7
7月	5,857	-5.1	-2.8	2,431	-3.0	-3.0	3,425	-6.4	-2.6	19,093	-1.0	-1.4	8,385	-1.5	-1.4	10,708	-0.6	-1.3
8月	5,890	-0.9	1.4	2,085	-0.8	-0.8	3,805	-1.0	2.6	16,417	0.6	0.1	5,774	-0.9	-0.8	10,643	1.4	0.7
9月	5,206	-3.9	-1.3	2,002	-0.7	-0.7	3,204	-5.8	-1.7	15,951	0.8	0.8	6,282	0.3	1.3	9,669	1.2	0.4
10月	5,360	-5.7	-2.8	2,202	-3.0	-3.0	3,157	-7.5	-2.7	17,185	-1.7	-1.7	7,056	-3.1	-2.0	10,128	-0.7	-1.4
11月	5,633	-1.0	-1.0	2,331	-2.8	-2.8	3,302	0.3	0.3	17,792	-0.8	-0.8	7,599	-1.2	-0.3	10,192	-0.4	-1.2
12月	7,015	1.8	1.8	3,074	-0.2	-0.2	3,940	3.3	3.3	22,757	-1.6	-2.4	9,949	-2.8	-2.2	12,808	-0.6	-2.6
19年1月	6,603	1.9	1.9	2,491	-2.4	-2.4	4,112	4.8	4.8	18,936	0.6	-0.5	7,657	-0.7	0.0	11,279	1.5	-0.9
2月	4,970	2.3	2.3	1,852	-0.6	-0.6	3,118	4.1	4.1	15,125	1.4	0.5	5,843	-0.1	1.5	9,282	2.4	-0.2
3月	5,252	0.1	0.1	2,198	-3.7	-3.7	3,054	3.1	3.1	17,389	-0.3	-1.1	7,346	-3.2	-1.5	10,044	2.0	-0.9
4月	5,379	-2.5	-2.5	2,034	-5.2	-5.2	3,344	-0.7	-0.7	16,906	-0.8	-1.8	6,598	-2.9	-1.4	10,308	0.6	-2.0
5月	5,440	0.2	0.2	2,038	-4.0	-4.0	3,402	2.9	2.9	17,040	0.3	-0.8	6,573	-2.1	-0.7	10,467	1.9	-0.9
6月	5,329	0.9	0.9	2,022	-0.3	-0.3	3,307	1.6	1.6	17,359	1.8	0.9	6,961	3.5	5.1	10,398	0.7	-1.9
7月	5,677	-3.1	-3.1	2,304	-5.2	-5.2	3,373	-1.5	-1.5	18,612	-2.5	-3.8	7,906	-5.7	-4.4	10,707	0.0	-3.3
8月	5,944	0.9	0.9	2,052	-1.6	-1.6	3,892	2.3	2.3	16,694	1.7	-0.1	5,744	-0.5	1.1	10,950	2.9	-0.8
9月	4,768	-8.4	-8.4	1,830	-8.5	-8.5	2,937	-8.3	-8.3	15,912	-0.2	-2.0	6,028	-4.0	-2.7	9,884	2.2	-1.5
10月	5,454	1.8	1.8	2,020	-8.3	-8.3	3,434	8.8	8.8	17,160	-0.1	-1.7	6,862	-2.8	-1.6	10,298	1.7	-1.8
11月	5,620	-0.2	-0.2	2,313	-0.8	-0.8	3,307	0.1	0.1	18,129	1.9	0.4	7,565	-0.5	0.8	10,564	3.6	0.1
12月	6,824	-2.7	-2.7	2,866	-6.8	-6.8	3,958	0.4	0.4	22,676	-0.4	-1.5	9,592	-3.6	-2.2	13,084	2.2	-0.9

【コメント】
鳥取県の大型小売店の動向

【全店舗】

販売額・前年同月比

平成19年12月の大型小売店販売額は、68億2368万円で、前年同月比2.7%減と2か月連続で前年を下回った。

百貨店は、28億6610万円で、同6.8%減と、23か月連続で前年を下回った。

スーパーは、39億5758万円で、同0.4%増と、3か月連続で前年を上回った。

品目別の動向

合計では、「婦人・子供服・用品」が7.8%、「飲食品」が2.4%など7商品が減少となったほかは2商品が増加した。

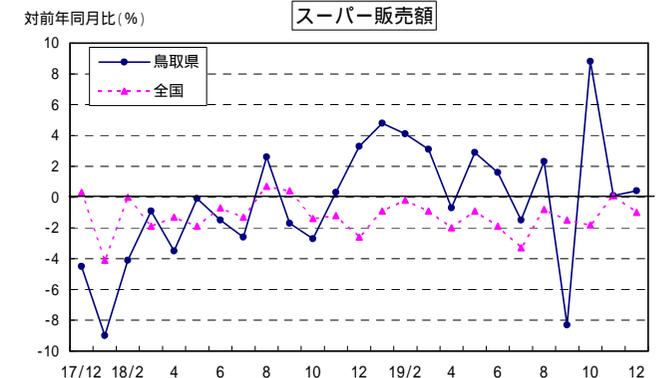
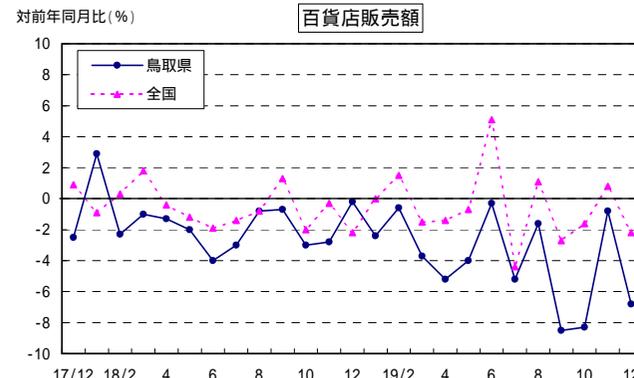
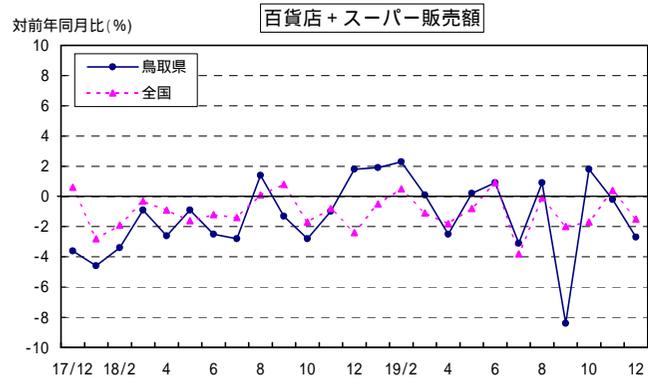
百貨店は、「飲食品」が8.5%、「婦人・子供服・用品」が9.6%など7商品が減少となったほかは2商品が増加した。

スーパーマーケットは、「その他の商品」が4.9%、「飲食品」が0.8%など4商品が増加となったほかは5商品が減少した。

【既存店】

全店舗と同じ。

- (注) 1. 販売額は全店舗ベースによる。
2. pは速報値、rは訂正值。
3. 既存店とは、調査月において、当月と前年同月とともに存在した事業所の数値である。
4. 下のグラフは既存店ベースによる。



第2表 乗用車新車新規登録台数

年月	鳥取県(台、%)																全国(千台、%)					
	総数				普通車				小型車				軽自動車				総数		年累計		前年比	
	月別台数	前年比	年累計	前年比	月別台数	前年比	年累計	前年比	月別台数	前年比	年累計	前年比	月別台数	前年比	年累計	前年比	総数	前年比	年累計	前年比		
12年	28,856	3.8			5,256	13.1			11,081	0.1			12,519	6.4			4,261	2.6				
13年	28,049	-2.8			4,997	-4.9			10,811	-2.4			12,241	-2.2			4,290	0.7				
14年	28,238	0.7			4,071	-18.5			11,646	7.7			12,521	2.3			4,441	3.5				
15年	25,928	-8.2			4,447	9.2			10,653	-8.5			10,828	-13.5			4,716	6.2				
16年	25,320	-2.3			5,003	12.5			9,681	-9.1			10,636	-1.8			4,768	1.1				
17年	24,153	-4.6			4,468	-10.7			9,647	-0.4			10,038	-5.6			4,748	-0.4				
18年	23,746	-1.7			4,204	-5.9			8,696	-9.9			10,846	8.0			4,642	-2.2				
19年	21,973	-7.5			4,415	5.0			7,483	-13.9			10,075	-7.1			4,400	-5.2				
18年1月	1,431	-0.8	1,431	-0.8	231	-6.5	231	-6.5	557	3.9	557	3.9	643	-2.4	643	-2.4	325	0.1	325	0.1		
2月	2,364	8.9	3,795	5.0	407	5.7	638	0.9	881	2.4	1,438	3.0	1,076	16.2	1,719	8.5	443	0.7	769	0.4		
3月	4,417	-4.2	8,212	-0.2	825	-7.8	1,463	-4.2	1,750	-7.9	3,188	-3.3	1,842	1.3	3,561	4.6	688	0.5	1,457	0.5		
4月	1,647	-1.1	9,859	-0.3	275	-5.5	1,738	-4.4	559	-9.4	3,747	-4.2	813	7.4	4,374	5.1	313	-5.0	1,770	-0.5		
5月	1,540	-8.2	11,399	-1.5	245	-15.8	1,983	-6.0	540	-19.8	4,287	-6.5	755	5.7	5,129	5.2	323	-6.4	2,093	-1.5		
6月	1,944	0.5	13,343	-1.2	353	-9.9	2,336	-6.6	692	-8.6	4,979	-6.8	899	-14.4	6,028	6.5	406	-2.8	2,498	-1.7		
7月	1,987	-0.1	15,330	-1.0	367	0.0	2,703	-5.8	705	-10.8	5,684	-7.3	915	10.1	6,943	7.0	396	-6.2	2,895	-2.3		
8月	1,325	-4.9	16,655	-1.4	231	3.1	2,934	-5.1	494	-17.0	6,178	-8.2	600	4.5	7,543	6.8	283	-2.5	3,178	-2.4		
9月	2,051	-5.2	18,706	-1.8	344	-20.2	3,278	-7.0	801	-12.5	6,979	-8.7	906	10.8	8,449	7.2	438	-4.3	3,616	-2.6		
10月	1,696	-0.7	20,402	-1.7	298	-6.0	3,576	-6.9	592	-13.3	7,571	-9.1	806	13.8	9,255	7.7	332	-3.6	3,949	-2.7		
11月	1,792	-0.8	22,194	-1.6	346	6.5	3,922	-5.8	635	-10.3	8,206	-9.2	811	4.9	10,066	7.5	362	-0.9	4,311	-2.5		
12月	1,552	-2.4	23,746	-1.7	282	-6.9	4,204	-5.9	490	-20.1	8,696	-9.9	780	15.7	10,846	8.0	331	1.6	4,642	-2.2		
19年1月	1,402	-2.0	1,402	-2.0	256	10.8	256	10.8	453	-18.7	453	-18.7	693	7.8	693	7.8	308	-5.3	308	-5.3		
2月	2,212	-6.4	3,614	-4.8	400	-1.7	656	2.8	790	-10.3	1,243	-13.6	1,022	-5.0	1,715	-0.2	425	-4.2	733	-4.6		
3月	3,895	-11.8	7,509	-8.6	680	-17.6	1,336	-8.7	1,390	-20.6	2,633	-17.4	1,825	-0.9	3,540	-0.6	639	-7.1	1,373	-5.8		
4月	1,496	-9.2	9,005	-8.7	258	-6.2	1,594	-8.3	516	-7.7	3,149	-16.0	722	-11.2	4,262	-2.6	290	-7.3	1,663	-6.1		
5月	1,426	-7.4	10,431	-8.5	244	-0.4	1,838	-7.3	479	-11.3	3,628	-15.4	703	-6.9	4,965	-3.2	307	-4.8	1,970	-5.9		
6月	1,698	-12.7	12,129	-9.1	346	-2.0	2,184	-6.5	569	-17.8	4,197	-15.7	783	-12.9	5,748	-4.6	373	-8.0	2,343	-6.2		
7月	1,671	-15.9	13,800	-10.0	351	-4.4	2,535	-6.2	607	-13.9	4,804	-15.5	713	-22.1	6,461	-6.9	358	-9.7	2,701	-6.7		
8月	1,336	0.8	15,136	-9.1	294	27.3	2,829	-3.6	433	-12.3	5,237	-15.2	609	1.5	7,070	-6.3	278	-2.1	2,979	-6.3		
9月	2,064	0.6	17,200	-8.1	469	36.3	3,298	0.6	681	-15.0	5,918	-15.2	914	0.9	7,984	-5.5	416	-5.0	3,395	-6.1		
10月	1,644	-3.1	18,844	-7.6	387	29.9	3,685	3.0	545	-7.9	6,463	-14.6	712	-11.7	8,696	-6.0	336	1.1	3,730	-5.5		
11月	1,693	-5.5	20,537	-7.5	401	15.9	4,086	4.2	593	-6.6	7,056	-14.0	699	-13.8	9,395	-6.7	364	0.6	4,095	-5.0		
12月	1,436	-7.5	21,973	-7.5	329	16.7	4,415	5.0	427	-12.9	7,483	-13.9	680	-12.8	10,075	-7.1	305	-7.7	4,400	-5.2		
20年1月	1,330	-5.1	1,330	-5.1	282	10.2	282	10.2	402	-11.3	402	-11.3	646	-6.8	646	-6.8	320	3.8	320	3.8		
資料	中国運輸局鳥取運輸支局																日本自販協会連合会 全国軽自動車協会連合会					

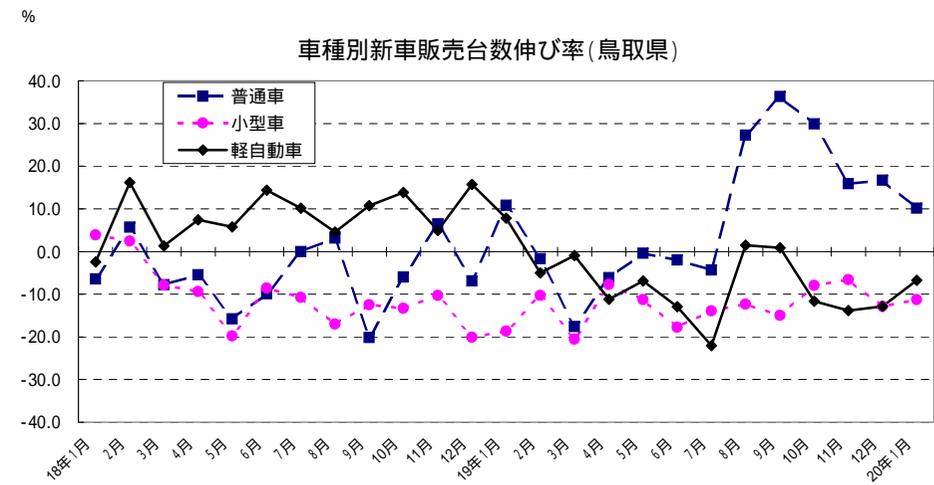
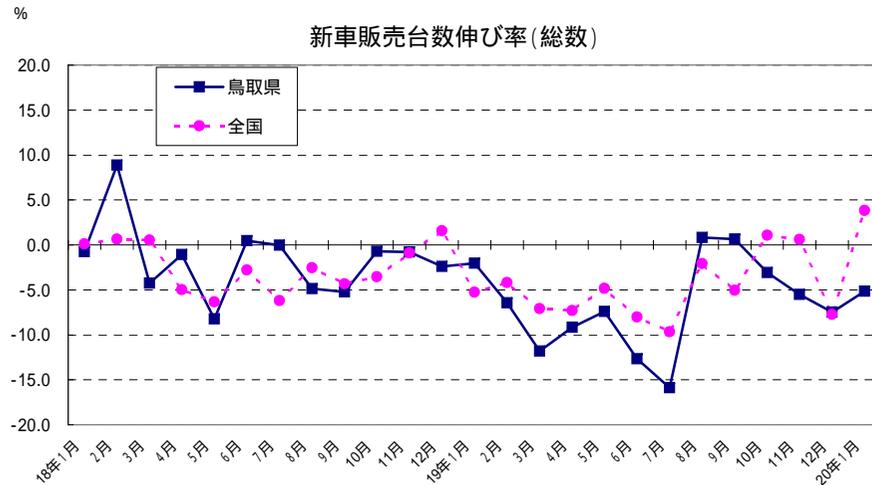
【コメント】

鳥取県の1月の新車販売台数(新車新規登録台数)は、1,330台で、前年同月比5.1%の減と4か月連続の減少となった。

内訳を見ると、普通車は10.2%の増と6か月連続の増加、小型車は11.3%の減と23か月連続の減少、軽自動車は6.8%の減と4か月連続の減少となった。

全国の1月の新車販売台数(新車新規登録台数)は、320千台で前年同月比3.8%の増と2か月ぶりの増加となった。

全国値については、平成16年1月より、分類基準をシャーシベースから登録車種(ナンバー)に分類変更のため、平成14年計から新分類基準。



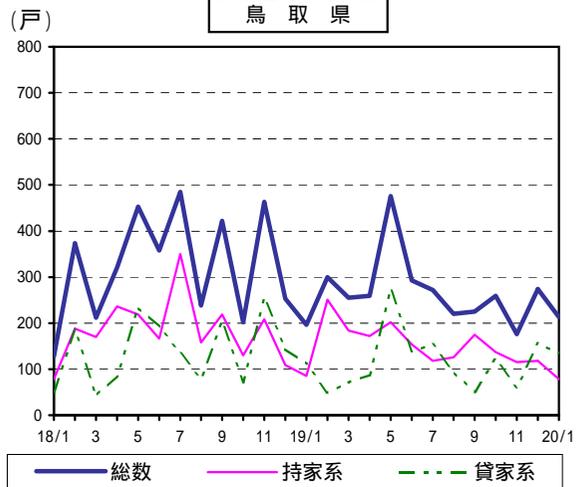
第3表 新設住宅着工戸数

[コメント]

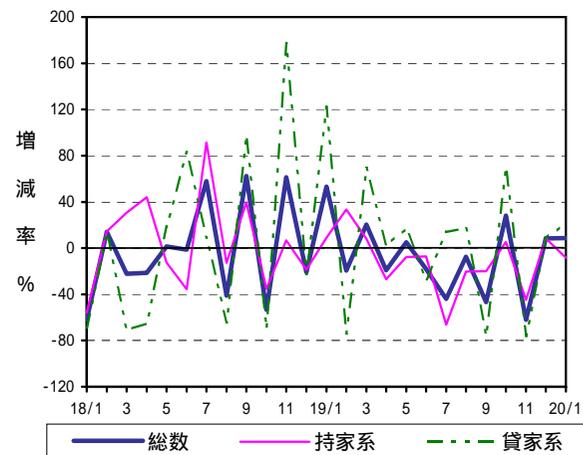
鳥取県の1月の新設住宅着工戸数は213戸で、貸家系が多かったため、前年同月比8.7%の増となり、2か月連続でプラスとなった。

持家系は、78戸で前年同月比8.2%の減(持家72戸:同5.3%減、分譲住宅6戸:同33.3%減)となり、貸家系は、135戸で前年同月比21.6%の増(貸家135戸:前年同月比22.7%増、給与住宅0戸:前年同月比皆減)となっている。

新設住宅着工戸数
鳥取県



新設住宅着工戸数対前年同月比
鳥取県



年月	鳥取県												全国					
	総数				持家系				貸家系				総数		持家系		貸家系	
	戸数	前年比	床面積	前年比	戸数	前年比	床面積	前年比	戸数	前年比	床面積	前年比	戸数	前年比	戸数	前年比	戸数	前年比
14年	4,798	-14.7	429,461	-16.0	2,199	-14.0	305,567	-15.4	2,599	-15.4	123,894	-17.4	1,151,016	-1.9	691,916	-4.7	459,100	2.5
15年	4,581	-4.5	405,006	-5.7	1,988	-9.6	278,148	-9.0	2,593	-0.2	126,858	2.4	1,160,083	0.8	699,291	1.1	460,792	0.4
16年	4,760	3.9	386,399	-4.6	1,894	-4.7	261,799	-5.9	2,866	10.5	124,600	-1.8	1,189,049	2.5	715,353	2.3	473,696	2.8
17年	4,168	-12.4	381,872	-1.2	2,193	15.8	291,218	11.2	1,975	-31.1	90,654	-27.2	1,236,175	4.0	722,334	1.0	513,841	8.5
18年	3,908	-6.2	379,171	-0.7	2,231	1.7	297,552	2.2	1,677	-15.1	81,619	-10.0	1,290,391	4.4	737,700	2.1	552,691	7.6
19年	3,205	-18.0	320,282	-15.5	1,837	-17.7	244,176	-17.9	1,368	-18.4	76,106	-6.8	1,060,741	-17.8	609,642	-17.4	451,099	-18.4
18年1月	128	-61.9	12,629	-54.5	78	-55.7	10,510	-52.4	50	-68.8	2,119	-62.4	92,899	-2.2	52,149	-7.2	40,750	5.1
2月	373	14.1	31,999	11.1	188	14.6	24,100	13.5	185	13.5	7,899	4.5	96,995	13.7	56,525	11.6	40,470	16.8
3月	212	-22.3	24,843	6.0	170	30.8	22,877	25.3	42	-70.6	1,966	-62.1	94,318	3.9	54,820	-2.4	39,498	14.1
4月	321	-21.3	37,064	13.1	236	43.9	32,307	43.9	85	-65.2	4,757	-53.9	111,260	15.0	66,611	15.4	44,649	14.4
5月	453	1.3	41,211	-4.6	219	-12.4	30,177	-10.9	234	18.8	11,034	18.0	108,652	6.7	63,224	2.3	45,428	13.4
6月	358	-1.4	33,929	-13.9	166	-35.7	24,085	-30.5	192	82.9	9,844	106.1	114,331	4.7	66,137	3.7	48,194	6.1
7月	485	58.0	49,498	60.2	350	91.3	42,771	74.4	135	8.9	6,727	5.7	106,649	-7.5	59,307	-13.8	47,342	1.7
8月	238	-41.2	26,509	-27.2	158	-12.7	22,040	-13.4	80	-64.3	4,469	-59.2	111,187	1.8	65,318	3.5	45,869	-0.5
9月	422	62.3	38,029	45.7	219	39.5	29,015	35.9	203	97.1	9,014	89.2	112,442	4.0	65,140	2.6	47,302	6.1
10月	202	-53.6	23,014	-39.3	130	-35.3	19,052	-26.8	72	-69.2	3,962	-66.7	118,360	2.2	64,339	-1.0	54,021	6.3
11月	463	61.3	37,657	30.5	208	6.7	25,804	7.3	255	177.2	11,853	146.6	115,392	4.0	63,886	4.4	51,506	3.5
12月	253	-20.9	22,789	-13.4	109	-18.7	14,814	-14.2	144	-22.6	7,975	-11.8	107,906	10.2	60,244	10.5	47,662	9.8
19年1月	196	53.1	17,915	41.9	85	9.0	11,711	11.4	111	122.0	6,204	192.8	92,219	-0.7	51,802	-0.7	40,417	-0.8
2月	300	-19.6	34,288	7.2	251	33.5	31,490	30.7	49	-73.5	2,798	-64.6	87,360	-9.9	52,606	-6.9	34,754	-14.1
3月	255	20.3	28,713	15.6	184	8.2	23,674	3.5	71	69.0	5,039	156.3	99,488	5.5	59,589	8.7	39,899	1.0
4月	259	-19.3	27,694	-25.3	172	-27.1	23,486	-27.3	87	2.4	4,208	-11.5	107,255	-3.6	64,229	-3.6	43,026	-3.6
5月	476	5.1	40,026	-2.9	202	-7.8	25,570	-15.3	274	17.1	14,456	31.0	97,076	-10.7	54,804	-13.3	42,272	-6.9
6月	293	-18.2	29,906	-11.9	154	-7.2	21,463	-10.9	139	-27.6	8,443	-14.2	121,149	6.0	66,322	0.3	54,827	13.8
7月	272	-43.9	26,252	-47.0	118	-66.3	16,744	-60.9	154	14.1	9,508	41.3	81,714	-23.4	45,336	-23.6	36,378	-23.2
8月	220	-7.6	22,883	-13.7	126	-20.3	16,872	-23.4	94	17.5	6,011	34.5	63,076	-43.3	38,393	-41.2	24,683	-46.2
9月	225	-46.7	25,657	-32.5	175	-20.1	22,617	-22.1	50	-75.4	3,040	-66.3	63,018	-44.0	39,962	-38.7	23,056	-51.3
10月	259	28.2	23,850	3.6	137	5.4	18,835	-1.1	122	69.4	5,015	26.6	76,920	-35.0	44,761	-30.4	32,159	-40.5
11月	176	-62.0	18,925	-49.7	115	-44.7	15,785	-38.8	61	-76.1	3,140	-73.5	84,252	-27.0	45,082	-29.4	39,170	-24.0
12月	274	8.3	24,173	6.1	118	8.3	15,929	7.5	156	8.3	8,244	3.4	87,214	-19.2	46,756	-22.4	40,458	-15.1
20年1月	213	8.7	17,448	-2.6	78	-8.2	10,808	-7.7	135	21.6	6,640	7.0						

(参考)
(独法)住宅金融支援機構
フラット35

実施年月	平均金利
H18.1	2.903%
H18.2	2.838%
H18.3	2.958%
H18.4	3.048%
H18.5	3.230%
H18.6	3.194%
H18.7	3.226%
H18.8	3.248%
H18.9	3.096%
H18.10	3.093%
H18.11	3.260%
H18.12	3.168%
H18.1	3.060%
H19.2	3.126%
H19.3	3.095%
H19.4	3.018%
H19.5	3.028%
H19.6	3.077%
H19.7	3.213%
H19.8	3.171%
H19.9	3.002%
H19.10	3.152%
H19.11	3.037%
H19.12	2.909%
H20.1	3.026%

(注2)平成19年4月分から
独立行政法人住宅金融支援
機構「フラット35」の平均
金利を記載。

(注3)平成19年10月分から
「フラット35」の平均金
利は、返済期間21年以上を
記載。

資料 12月分については、国土交通省「住宅着工統計月報」、1月分の鳥取県分については、統計課の集計による速報値。
(注1)「持家系」とは「持ち家」と「分譲住宅」の合計で、「貸家系」とは「貸家」と「給与住宅」の合計である。pは速報値、rは訂正値。

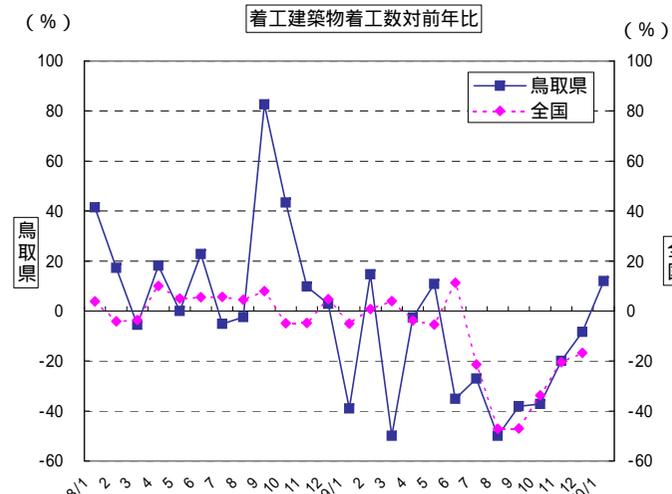
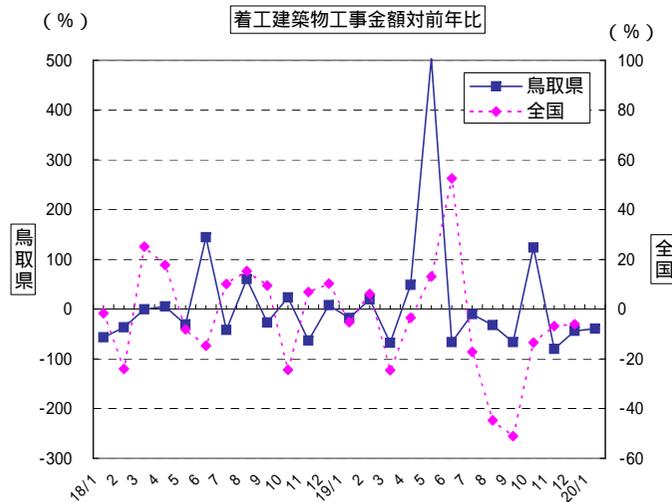
第4表 用途別着工建築物工事金額（9用途）

年月	鳥 取 県										全 国								
	(単位：百万円)										(単位：むね)		(単位：億円)		(単位：むね)				
	鉱業、 建設業 (E)	製造業 (F)	情報 通信業 (H)	卸売・ 小売業 (J)	金融・ 保険業 (K)	不動産 業 (L)	飲食店、 宿泊業 (M)	医療、 福祉 (N)	その他の サービス業 (P)	合 計	前年比%	年度累計額	着工数	前年比%	合 計	前年比%	年度累計額	着工数	前年比%
15年度	304	2,035	894	4,533	133	454	967	22,129	6,079	37,528	-		506	-	63,787	-		74,878	-
16年度	513	3,286	674	3,896	44	504	1,838	15,947	3,282	29,984	-20.1		413	-18.4	68,379	7.2		77,016	2.9
17年度	805	3,794	142	5,988	7	285	1,231	17,743	2,409	32,405	8.1		432	4.6	72,007	5.3		77,036	0.0
18年度	749	6,015	16	6,450	600	242	882	7,582	4,156	26,692	-17.6		454	5.1	71,179	-1.1		79,130	2.7
18年1月	23	85	0	374	0	0	86	727	173	1,468	-56.6	29,623	41	41.4	5,441	-1.7	60,477	5,947	3.8
2月	27	636	70	132	0	20	66	418	90	1,459	-37.0	31,082	34	17.2	5,239	-24.1	65,716	5,780	-4.2
3月	59	462	0	393	0	0	168	158	84	1,323	-0.4	32,405	34	-5.6	6,291	-25.1	72,007	5,712	-3.7
4月	65	292	0	178	120	24	60	162	271	1,172	5.5	1,172	39	18.2	6,711	17.8	6,711	6,661	10.0
5月	9	57	0	233	0	21	152	50	820	1,342	-30.8	2,513	37	0.0	6,062	-8.2	12,773	6,741	5.0
6月	90	563	0	4,056	0	0	368	633	676	6,385	144.3	8,898	54	22.7	6,153	-14.7	18,926	7,394	5.5
7月	0	249	0	305	0	24	64	229	576	1,447	-42.1	10,345	37	-5.1	6,145	10.1	25,071	7,155	5.6
8月	126	366	0	238	40	0	80	377	714	1,941	60.5	12,286	40	-2.4	6,698	15.3	31,769	7,098	4.5
9月	7	2,121	8	256	50	49	0	450	225	3,167	-27.0	15,452	42	82.6	6,270	9.5	38,039	7,039	7.9
10月	163	856	0	215	0	59	9	740	153	2,195	23.4	17,647	43	43.3	5,271	-24.4	43,310	6,765	-4.9
11月	123	734	8	360	0	0	50	2,714	100	4,087	-63.5	21,734	45	9.8	5,861	6.9	49,171	6,566	-4.8
12月	106	436	0	202	0	3	0	747	94	1,588	7.6	23,323	36	2.9	6,560	10.2	55,731	6,299	4.8
19年1月	0	116	0	181	390	4	60	215	238	1,203	-18.0	24,525	25	-39.0	5,151	-5.3	60,882	5,649	-5.0
2月	38	179	0	151	0	59	24	1,146	146	1,742	19.4	26,268	39	14.7	5,555	6.0	66,437	5,827	0.8
3月	23	46	0	75	0	0	15	120	145	425	-67.9	26,692	17	-50.0	4,742	-24.6	71,179	5,936	3.9
4月	7	61	27	274	0	7	90	343	934	1,743	48.8	1,743	38	-2.6	6,476	-3.5	6,476	6,415	-3.7
5月	3	1,843	30	399	0	30	5,388	176	222	8,091	503.1	9,834	41	10.8	6,855	13.1	13,330	6,377	-5.4
6月	34	120	6	1,262	16	4	75	490	123	2,130	-66.6	11,964	35	-35.2	9,386	52.5	22,717	8,229	11.3
7月	37	8	40	583	0	0	73	448	112	1,301	-10.1	13,265	27	-27.0	5,092	-17.1	27,809	5,625	-21.4
8月	3	0	6	491	300	286	20	3	204	1,312	-32.4	14,577	20	-50.0	3,697	-44.8	31,506	3,752	-47.1
9月	0	183	8	101	0	0	79	257	433	1,061	-66.5	15,638	26	-38.1	3,068	-51.1	34,574	3,732	-47.0
10月	30	260	0	3,822	0	0	86	572	143	4,912	123.8	20,550	27	-37.2	4,562	-13.4	39,136	4,482	-33.7
11月	2	76	0	205	0	9	24	404	94	814	-80.1	21,365	36	-20.0	5,462	-6.8	44,598	5,217	-20.5
12月	21	262	0	300	0	0	20	143	144	891	-43.9	22,255	33	-8.3	6,160	-6.1	50,757	5,247	-16.7
20年1月	p 41	p 96	p 0	r 56	p 0	p 0	p 54	p 51	p 430	p 728	p -39.5	r 22,983	p 28	p 12.0					

資料 12月分については国土交通省「建設統計月報」による確定値。1月分の鳥取県分については統計課の集計による速報値。

- 注1 合計と内訳が一致しない場合がある。
- 注2 pは速報値、rは訂正值。
- 注3 日本標準産業分類の改訂に伴い、平成18年4月分から新産業分類に基づく集計結果を公表することとした。なお、これに伴い、平成15年度から17年度においても新産業分類による再集計を行った。

【コメント】



鳥取県の平成20年1月の用途別着工建築物工事金額（9用途）の合計は7億2,806万円で、前年同月比39.5%減となった。

主な用途別では、製造業用は9,600万円で前年同月比16.9%減、卸売・小売業用は5,610万円で同69.0%減、医療、福祉用は5,075万円で同76.3%減であった。

1億円以上の大型工事は、その他のサービス業用の増築2件であった。

また、着工数は28むねで、前年同月比12.0%増であった。

第5表 公共工事請負金額(発注者別保証実績)

(単位: 百万円、%)

発注者	合計			国		独立行政法人等		県		市町村		その他	
	件数	請負金額	前年比	請負金額	前年比	請負金額	前年比	請負金額	前年比	請負金額	前年比	請負金額	前年比
12年度	5,078	207,974	-8.7	42,654	-3.8	4,749	-52.9	88,478	-7.9	58,991	-14.7	13,101	60.0
13年度	4,527	185,736	-10.7	39,169	-8.2	6,787	42.9	78,422	-11.4	54,284	-8.0	7,071	-46.0
14年度	3,989	165,338	-11.0	43,842	11.9	5,659	-16.6	60,276	-23.1	51,866	-4.5	3,694	-47.8
15年度	3,747	146,068	-11.7	35,818	-18.3	6,664	17.8	54,791	-9.1	42,640	-17.8	6,153	66.6
16年度	3,618	120,832	-17.3	24,742	-30.9	10,506	57.7	44,844	-18.2	36,566	-14.2	4,172	-32.2
17年度	3,166	120,394	-0.4	28,016	13.2	13,010	23.8	44,444	-0.9	31,513	-13.8	3,409	-18.3
18年度	2,929	106,027	-11.9	31,984	14.2	5,282	-50.9	41,180	-7.3	24,480	-22.3	3,098	-45.3
17年 1月	224	5,120	-43.0	312	-88.0	3	-97.1	2,566	12.1	2,190	-39.2	46	-87.4
2月	299	5,696	21.2	764	-55.5	0	-	3,293	78.6	1,470	42.0	168	110.9
3月	489	15,756	-18.1	5,425	-31.4	44	-92.7	7,512	-0.1	2,436	-6.6	336	-42.9
4月	214	11,681	18.3	1,687	-8.8	487	116.9	7,474	30.7	1,688	12.0	344	-40.0
5月	128	13,777	41.6	2,192	7.2	7,095	48.8	650	-59.5	3,187	148.4	650	2,505.3
6月	225	11,692	-1.5	3,276	17.2	881	-66.2	2,833	29.6	4,632	30.5	68	-90.6
7月	276	7,942	-33.6	865	-56.0	549	-15.9	3,395	4.0	2,699	-54.9	433	368.1
8月	263	10,401	-5.5	3,539	54.7	156	34.8	3,344	-8.4	3,190	-28.3	169	-66.0
9月	315	11,028	36.3	2,374	79.4	378	-42.6	4,432	80.2	3,569	-0.9	274	447.2
10月	404	12,214	-21.1	2,486	-5.0	399	2.3	5,909	-2.1	3,160	-48.6	258	-7.8
11月	297	7,323	-11.1	944	-26.3	165	-81.5	3,079	-1.3	3,012	32.1	123	-81.3
12月	327	6,722	-16.1	899	-56.5	325	131.4	3,279	-4.3	2,202	32.6	15	-97.9
18年 1月	263	7,014	37.0	1,845	489.7	298	8,268.1	2,393	-6.8	1,807	-17.5	669	1,326.9
2月	172	6,064	6.5	4,017	425.5	17	<	1,397	-57.6	619	-57.8	12	-92.8
3月	282	14,530	-7.8	3,889	-28.3	2,254	4,957.6	6,255	-16.7	1,741	-28.5	389	15.7
4月	136	13,507	15.6	2,187	29.6	197	-51.6	8,340	11.6	2,741	62.4	39	-90.6
5月	101	4,146	-69.9	1,478	-32.6	728	-89.5	724	11.4	925	-71.0	289	-63.6
6月	216	9,484	-18.9	3,056	-6.7	78	-83.4	4,284	51.2	1,840	-60.3	224	-52.8
7月	275	12,010	51.2	2,616	202.5	2,587	371.1	4,324	27.4	2,444	-9.4	37	-91.4
8月	277	8,907	-14.4	2,858	-19.2	84	-44.6	3,325	-0.6	2,393	-25.0	245	41.6
9月	269	8,974	-18.6	2,354	-0.8	190	-36.2	2,859	-35.5	3,310	-7.2	259	-26.7
10月	342	10,397	-14.9	2,705	8.8	946	<	4,623	-21.8	1,958	-38.0	163	-75.1
11月	304	8,162	11.4	2,156	128.4	308	243.7	2,445	-20.6	2,907	-3.5	343	72.7
12月	375	6,419	-4.5	813	-9.6	58	-58.4	3,372	2.8	1,709	-22.4	465	134.1
19年 1月	248	5,773	-17.7	929	-49.6	32	-88.5	2,463	3.0	2,319	28.3	28	-95.8
2月	132	10,234	68.8	8,129	102.4	57	225.4	878	-37.2	823	32.8	345	2,759.3
3月	254	8,007	-44.9	2,697	-30.6	10	-99.2	3,536	-43.5	1,105	-36.5	657	-47.6
4月	134	6,300	-53.4	1,481	-32.3	487	146.2	3,188	-61.8	1,106	-59.6	37	-5.4
5月	142	6,827	64.7	2,613	76.8	2,125	191.6	1,359	87.5	729	-21.1	0	-
6月	181	9,541	0.6	2,639	-13.6	627	696.7	3,617	-15.6	2,634	43.1	23	-89.7
7月	243	8,918	-25.7	2,875	9.9	1,475	-43.0	3,008	-30.4	1,421	-41.8	136	264.8
8月	230	7,542	-15.3	1,400	-51.0	1,428	1,595.3	2,567	-22.8	1,920	-19.8	225	-8.2
9月	214	7,546	-15.9	2,092	-11.1	856	349.7	2,278	-20.3	2,300	-30.5	18	-92.8
10月	347	9,228	-11.2	1,666	-38.4	486	-48.6	3,366	-27.2	3,046	55.5	662	305.2
11月	254	5,766	-29.4	987	-54.2	335	8.7	2,874	17.5	1,495	-48.6	72	-78.8
12月	267	4,918	-23.4	693	-14.7	98	66.3	1,761	-47.8	1,690	-1.1	674	45.0
20年 1月	192	5,549	-3.9	676	-27.3	1,987	6,010.0	1,499	-39.1	925	-60.1	460	1,510.7

資料: 「公共工事動向」西日本建設業保証(株)鳥取支店 百万円未満については、切り捨てて表示。

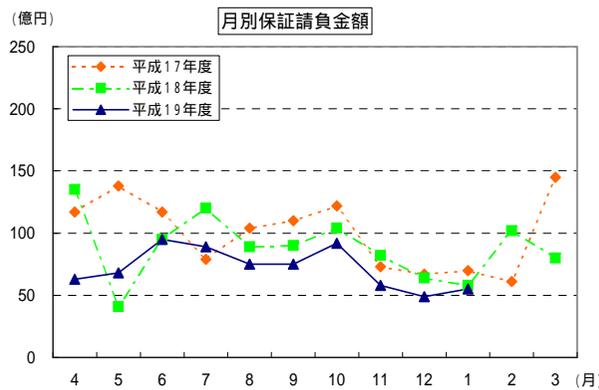
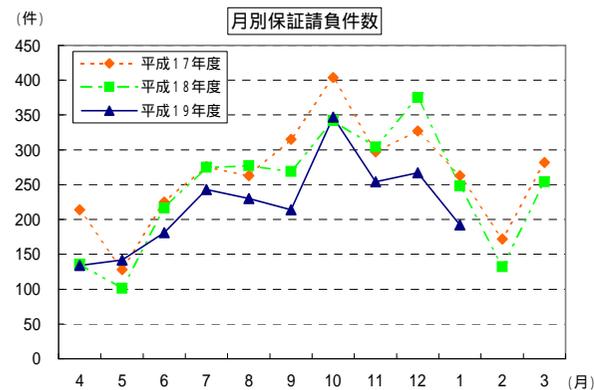
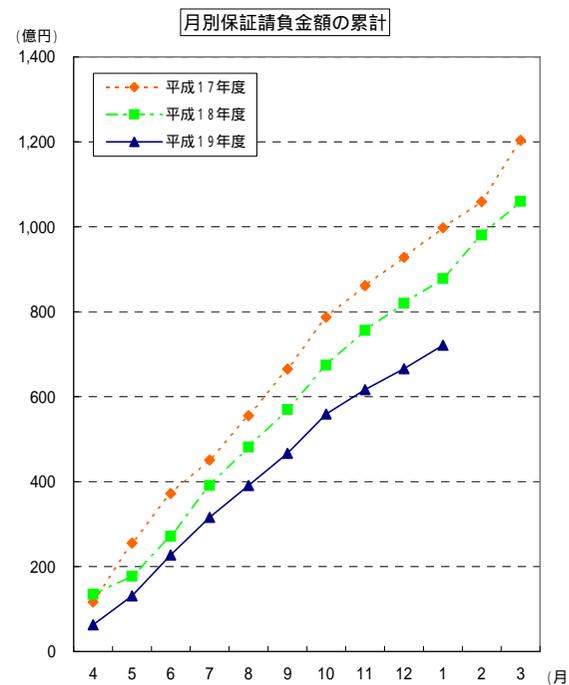
注1 平成18年4月から発注者の区分のうち「公団・事業団等」が「独立行政法人等」に名称変更になり、対象発注者数も変わっている。

[コメント]

鳥取県内の1月の公共工事の発注状況は、件数は192件(前年同月比22.6%減)、請負金額は55億4,900万円(同3.9%減)となり、件数は大幅減、請負金額は減少となった。

これを発注者別の請負金額で見ると、「国」は中国地方整備局等の減少により27.3%の減、「独立行政法人等」は西日本高速道路(株)中国支社等の増加により6010.0%の増、「県」は県土整備部等の減少により39.1%の減、「市町村」は鳥取市等の減少により60.1%の減、「その他」は補助法人等の増加により1510.7%の増となった。

また、今月の主な大型工事は、中国地方整備局発注の鳥取自動車道智頭河原間監視設備工事(2億5,200万円)、西日本高速道路(株)中国支社発注の鳥取自動車道用瀬第三トンネル工事(19億6,800万円)、鳥取市発注の鳥取市(鳥取・国府地域)防災無線施設整備工事(2億2,100万円)であった。



第6表 鋳工業生産、出荷、在庫

平成12年 = 100

年月	生産指数						出荷指数						在庫指数					
	鳥取県			全国			鳥取県			全国			鳥取県			全国		
	季節調整済		原指数	季節調整済指数	原指数	季節調整済指数	原指数	季節調整済		原指数	季節調整済指数	原指数	季節調整済		原指数	季節調整済指数	原指数	
	指数	前月比	指数					前年同月比	指数	前月比			指数	前年同月比	指数			前月比
14年			75.0	3.5		92.0			83.1	3.6		93.5			74.5	17.0		90.4
15年			76.5	2.0		95.0			84.2	1.3		97.2			73.6	1.2		88.2
16年			83.1	8.6		100.2			95.6	13.5		102.4			74.0	0.5		87.9
17年			69.5	16.4		101.3			88.3	7.6		103.9			75.7	2.3		92.6
18年			72.5	4.3		106.2			85.4	3.3		109.4			70.2	7.3		96.5
19年			68.0	6.2		109.1			79.5	6.9		113.2			65.5	6.7		97.3
17年12月	70.2	2.2	73.5	21.2	104.9	104.1	85.2	2.5	92.4	18.8	107.6	108.7	78.4	2.2	74.5	3.2	94.3	92.6
18年1月	67.9	3.3	60.6	11.5	103.8	96.1	76.9	9.7	69.5	21.2	107.6	97.8	80.2	2.3	77.3	2.5	94.8	96.8
2月	75.1	10.6	71.1	4.1	103.3	101.4	97.7	27.0	91.9	5.5	106.5	104.0	74.3	7.4	72.4	1.4	94.8	97.8
3月	68.6	8.7	76.6	7.6	104.3	117.1	86.1	11.9	97.8	6.6	107.5	125.3	72.0	3.1	67.6	9.6	94.7	90.1
4月	71.5	4.2	71.7	3.0	104.9	102.4	87.0	1.0	86.6	15.4	108.8	104.6	72.2	0.3	68.8	1.7	94.7	92.1
5月	73.2	2.4	70.2	12.5	104.6	99.0	85.7	1.5	83.2	1.3	108.2	100.1	69.2	4.2	68.7	6.7	93.8	93.8
6月	72.0	1.6	70.5	6.0	106.1	108.9	87.7	2.3	86.8	0.7	109.2	111.6	67.3	2.7	69.4	8.7	93.9	94.5
7月	72.6	0.8	68.8	12.6	106.0	106.2	81.5	7.1	77.7	4.9	109.1	108.7	66.4	1.3	68.8	10.8	93.6	95.5
8月	72.8	0.3	69.1	9.9	107.2	101.0	85.2	4.5	79.1	3.9	111.3	104.3	63.0	5.1	66.7	16.5	94.0	95.4
9月	67.4	7.4	69.0	1.9	106.7	111.7	75.8	11.0	76.6	8.6	109.3	117.5	66.3	5.2	66.5	13.2	94.6	92.3
10月	77.9	15.6	82.3	13.7	108.3	109.6	86.9	14.6	92.0	3.4	110.8	111.0	69.3	4.5	70.9	10.1	95.8	96.5
11月	76.8	1.4	83.0	12.6	108.7	111.2	90.5	4.1	94.1	9.0	112.2	114.4	70.7	2.0	73.3	6.5	96.9	98.5
12月	74.7	2.7	77.5	5.4	109.6	109.4	84.7	6.4	89.8	2.8	111.8	113.6	73.0	3.3	72.0	3.4	98.2	96.5
19年1月	66.3	11.2	60.2	0.7	107.1	100.3	75.0	11.5	69.0	0.7	111.4	102.4	76.1	4.2	73.5	4.9	97.2	99.2
2月	69.2	4.4	64.9	8.7	107.9	104.5	85.4	13.9	79.6	13.4	111.4	107.2	73.1	3.9	70.9	2.1	96.6	99.6
3月	62.8	9.2	68.9	10.1	107.6	119.4	72.7	14.9	81.1	17.1	110.2	127.1	73.7	0.8	69.1	2.2	96.2	91.6
4月	66.0	5.1	66.8	6.8	107.4	104.7	80.0	10.0	80.4	7.2	111.3	106.7	62.9	14.7	59.8	13.1	96.6	93.9
5月	63.2	4.2	61.2	12.8	107.1	102.8	74.0	7.5	72.5	12.9	111.5	104.6	62.9	0.0	62.8	8.6	96.2	96.2
6月	64.4	1.9	62.0	12.1	108.5	110.1	75.1	1.5	73.0	15.9	112.7	113.9	64.2	2.1	66.0	4.9	95.9	96.5
7月	70.8	9.9	68.3	0.7	108.1	109.6	85.6	14.0	83.2	7.1	111.3	112.1	64.2	0.0	66.7	3.1	95.8	97.8
8月	68.1	3.8	64.6	6.5	111.9	105.4	80.8	5.6	75.0	5.2	116.7	109.4	61.1	4.8	64.7	3.0	96.0	97.4
9月	61.8	9.3	61.6	10.7	110.3	112.6	70.8	12.4	69.6	9.1	114.4	119.9	65.7	7.5	65.4	1.7	97.1	94.7
10月	71.2	15.2	76.5	7.0	112.2	114.8	79.4	12.1	85.6	7.0	117.1	118.6	62.9	4.3	64.5	9.0	97.7	98.4
11月	71.5	0.4	78.0	6.0	110.4	114.4	86.3	8.7	90.6	3.7	115.1	119.0	59.1	6.0	61.6	16.0	99.4	101.1
12月	81.2	13.6	83.5	7.7	112.0	110.3	90.1	4.4	94.6	5.3	116.9	117.1	61.9	4.7	60.8	15.6	99.0	97.3

資料：「鳥取県鋳工業指数月報」鳥取県統計課
 (注1) 単位・前年・前月比は%、「p」を付けたものは速報値。

[コメント]

鳥取県の平成19年12月の生産動向は、季節調整済指数で81.2と前月比13.6%の上昇となり、3か月連続の上昇となった。

前月比を業種別にみると、一般機械工業が199.4%、電気機械工業が6.3%、パルプ・紙・紙加工品工業が16.3%など11業種が上昇した。

一方、低下した業種は、食料品・たばこ工業が4.4%、ゴム製品工業が11.7%の2業種であった。

出荷は、季節調整済指数で90.1と前月比4.4%の上昇となり、3か月連続の上昇となった。

前月比を業種別にみると、一般機械工業が157.3%、電気機械工業が3.6%、パルプ・紙・紙加工品工業が15.8%など9業種が上昇した。

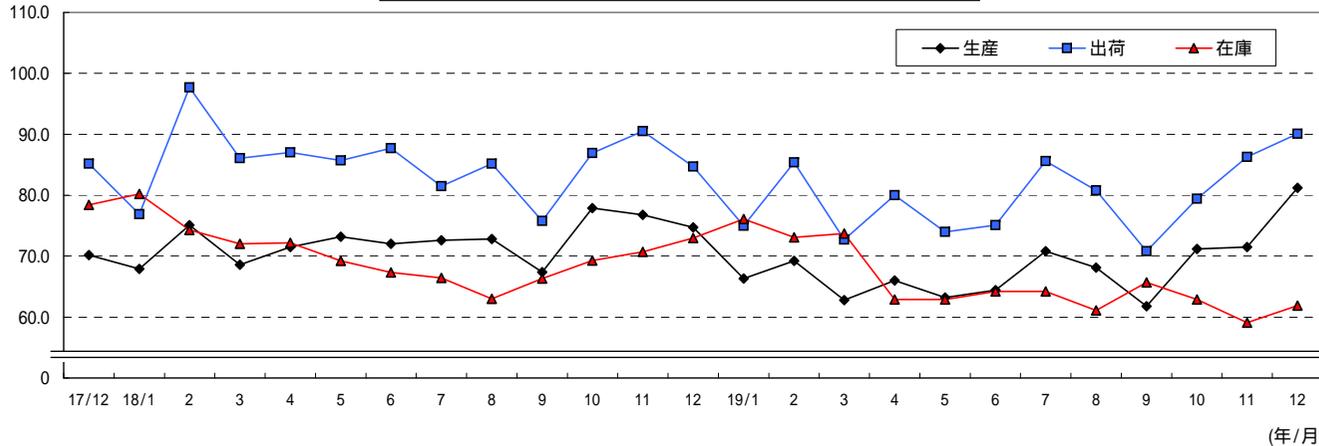
一方、低下した業種は、食料品・たばこ工業が10.9%、ゴム製品工業が20.0%、木材・木製品工業が0.9%など4業種であった。

在庫は、季節調整済指数で61.9と前月比4.7%の上昇となり、3か月ぶりの上昇となった。

前月比を業種別にみると、パルプ・紙・紙加工品工業が10.4%、電気機械工業が5.7%、プラスチック製品工業が37.3%など6業種が上昇した。

一方、低下した業種は、食料品・たばこ工業が3.4%、金属製品工業が7.4%、窯業・土石製品工業が2.4%と6業種であった。

鋳工業生産、出荷、在庫(季節調整済、平成12年 = 100)



第7表 主要業種生産指数(鳥取県)

平成12年 = 100

年月	電気機械				食料品・たばこ				一般機械				繊維			
	季節調整済		原指数		季節調整済		原指数		季節調整済		原指数		季節調整済		原指数	
	指数	前月比	指数	前年同月比	指数	前月比	指数	前年同月比	指数	前月比	指数	前年同月比	指数	前月比	指数	前年同月比
14年			70.0	7.9			91.9	6.3			34.7	50.0			71.6	18.7
15年			73.6	5.1			89.0	3.2			44.8	29.1			62.4	12.8
16年			82.8	12.5			93.7	5.3			58.2	29.9			55.4	11.2
17年			58.8	29.0			97.3	3.8			38.5	33.8			52.6	5.1
18年			66.3	12.8			93.2	4.2			42.2	9.6			55.2	4.9
19年			59.4	10.4			85.6	8.2			46.1	9.2			51.9	6.0
17年12月	61.7	7.3	63.6	32.1	94.0	0.8	110.3	9.6	34.1	25.1	35.7	31.7	49.1	6.8	47.9	10.1
18年1月	58.1	5.8	51.7	15.2	92.1	2.0	78.9	11.1	27.8	18.5	23.2	48.3	52.5	6.9	45.8	1.9
2月	75.0	29.1	70.1	14.0	88.7	3.7	81.6	13.7	32.9	18.3	29.9	7.6	53.0	1.0	49.8	3.1
3月	63.6	15.2	74.6	5.1	87.8	1.0	90.3	14.0	27.1	17.6	38.4	27.7	55.2	4.2	58.4	4.1
4月	64.2	0.9	65.6	2.8	92.2	5.0	97.3	7.8	36.0	32.8	30.4	6.3	55.8	1.1	59.5	9.8
5月	65.1	1.4	64.3	25.8	93.1	1.0	87.1	2.2	65.9	83.1	54.3	65.5	56.3	0.9	57.3	8.3
6月	63.7	2.2	61.3	14.4	102.2	9.8	101.4	5.0	34.8	47.2	28.7	12.8	55.2	2.0	57.8	4.0
7月	63.7	0.0	57.9	29.5	95.3	6.8	93.0	2.6	52.2	50.0	43.0	53.0	57.1	3.4	58.6	7.3
8月	63.8	0.2	59.0	26.9	99.3	4.2	95.9	2.3	46.0	11.9	42.5	22.1	53.0	7.2	49.4	7.5
9月	57.3	10.2	59.2	8.6	98.4	0.9	97.7	2.7	36.6	20.4	35.5	5.6	59.4	12.1	61.2	15.0
10月	78.7	37.3	80.7	35.4	94.1	4.4	98.2	0.6	49.8	36.1	53.2	10.8	55.9	5.9	57.1	6.7
11月	73.9	6.1	82.4	31.0	92.8	1.4	97.7	1.4	45.6	8.4	61.2	7.2	54.9	1.8	56.4	3.7
12月	69.3	6.2	69.0	8.5	85.3	8.1	99.7	9.6	54.6	19.7	65.5	83.5	52.8	3.8	51.6	7.7
19年1月	55.7	19.6	51.3	0.8	79.5	6.8	69.3	12.2	50.0	8.4	39.3	69.4	49.7	5.9	43.6	4.8
2月	62.1	11.5	57.9	17.4	79.4	0.1	72.2	11.5	45.1	9.8	41.3	38.1	57.1	14.9	52.4	5.2
3月	53.3	14.2	60.4	19.0	83.4	5.0	84.3	6.6	28.9	35.9	43.4	13.0	52.3	8.4	55.0	5.8
4月	55.1	3.4	58.2	11.3	82.5	1.1	87.6	10.0	37.1	28.4	29.9	1.6	51.5	1.5	54.0	9.2
5月	52.0	5.6	51.5	19.9	82.0	0.6	77.6	10.9	40.0	7.8	32.7	39.8	52.3	1.6	54.5	4.9
6月	52.2	0.4	48.5	20.9	88.6	8.0	86.4	14.8	39.6	1.0	34.6	20.6	53.5	2.3	55.7	3.6
7月	67.7	29.7	63.7	10.0	90.9	2.6	90.3	2.9	36.8	7.1	28.7	33.3	48.7	9.0	50.4	14.0
8月	58.2	14.0	53.8	8.8	87.5	3.7	84.5	11.9	62.1	68.8	57.4	35.1	46.8	3.9	43.6	11.7
9月	51.2	12.0	51.0	13.9	88.0	0.6	84.8	13.2	29.4	52.7	30.3	14.6	50.3	7.5	50.3	17.8
10月	63.8	24.6	67.7	16.1	91.9	4.4	97.6	0.6	44.6	51.7	45.0	15.4	59.1	17.5	60.7	6.3
11月	68.3	7.1	76.2	7.5	88.9	3.3	94.7	3.1	34.5	22.6	46.0	24.8	49.8	15.7	52.4	7.1
12月	72.6	6.3	72.2	4.6	85.0	4.4	98.2	1.5	103.3	199.4	124.8	90.5	52.9	6.2	50.5	2.1

資料：鳥取県鉱工業指数月報、鳥取県統計課
 (注1) 単位：前年・前月比は%。'p'を付けたものは速報値。

[コメント]

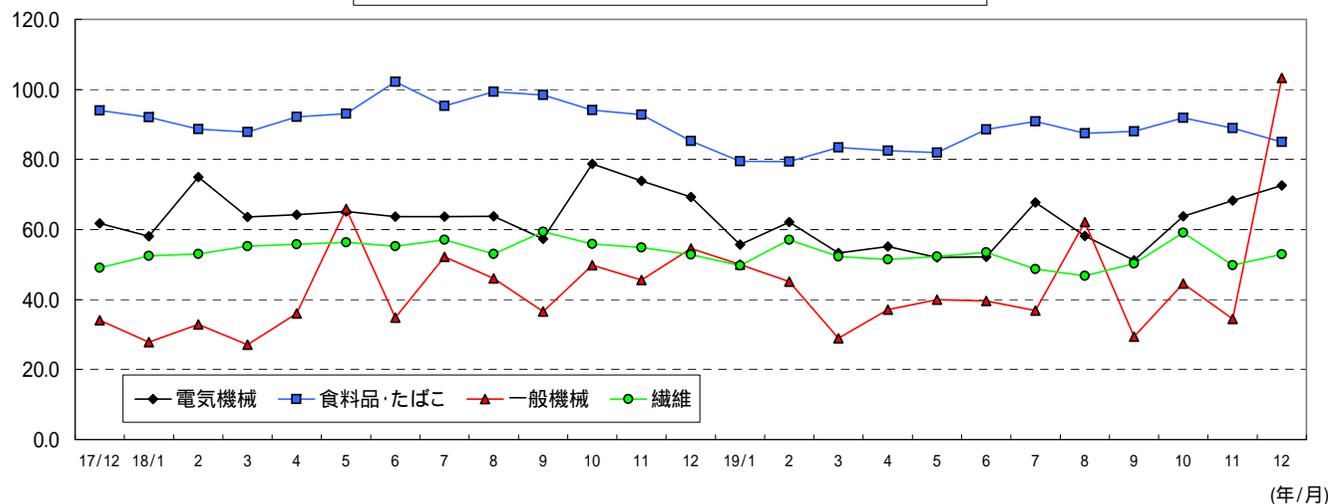
電気機械 (ウエイト 約48%)
 季節調整済指数で72.6と前月比6.3%の上昇となり、3か月連続の上昇となった。
 これを品目別にみると、民生用電気機械器具及び映像機械器具が2か月ぶりに、電動機が2か月連続で上昇したことが主たる要因であった。
 一方、液晶素子は4か月ぶりの低下となっている。

食料品・たばこ (ウエイト 約16%)
 季節調整済指数で85.0と前月比4.4%の低下となり、2か月連続の低下となった。
 これを品目別にみると、その他の食料品が2か月連続で低下したことが主たる要因であった。

一般機械 (ウエイト 約8%)
 季節調整済指数で103.3と前月比199.4%の大幅な上昇となり、2か月ぶりの上昇となった。
 これを品目別にみると、金型が2か月ぶりに上昇したことが主たる要因であった。

繊維 (ウエイト 約6%)
 季節調整済指数で52.9と前月比6.2%の上昇となり、2か月ぶりの上昇となった。
 これを品目別にみると、ニット製品が2か月ぶりに上昇したことが主たる要因であった。

鳥取県主要業種生産指数(季節調整済、平成12年 = 100)



第8表 大口需要電力実績

区分 年月	鳥取県						全国計	
	計		大口受電		自家発電		電力量 (百万kWh)	前年比 (%)
	電力量 (千kWh)	前年比 (%)	電力量 (千kWh)	前年比 (%)	電力量 (千kWh)	前年比 (%)		
平成12年度	1,517,459	9.6	802,409	4.6	715,050	15.7	407,042	2.5
平成13年度	1,464,132	-3.5	795,135	-0.9	668,997	-6.4	395,090	-2.9
平成14年度	1,564,063	6.8	843,651	6.1	720,412	7.7	403,546	2.1
平成15年度	1,573,935	0.6	870,055	3.1	703,880	-2.3	405,959	0.6
平成16年度	1,654,565	5.1	933,469	7.3	721,096	2.4	415,471	2.3
平成17年度	1,658,286	0.2	924,479	-1.0	733,807	1.8	416,139	0.2
平成18年度	1,680,848	1.4	910,644	-1.5	770,204	5.0	424,510	2.0
17年 12月	136,575	2.4	76,192	0.2	60,383	5.3	35,104	2.3
18年 1月	137,368	1.2	74,132	1.0	63,236	1.5	33,830	0.7
2月	129,419	2.2	72,869	4.0	56,550	0.0	32,762	0.4
3月	141,590	1.7	78,000	2.1	63,590	1.3	35,268	0.1
4月	118,422	-3.1	73,746	-0.5	44,676	-7.1	33,599	0.8
5月	135,570	4.6	78,578	12.0	56,992	-4.0	33,711	2.0
6月	145,269	2.7	74,601	-2.3	70,668	8.5	35,604	1.5
7月	152,111	2.2	83,746	-0.4	68,365	5.7	37,298	2.2
8月	155,311	4.7	83,055	-1.8	72,256	13.4	36,719	3.0
9月	144,394	-0.1	76,756	-6.4	67,638	8.2	36,219	0.7
10月	146,531	1.8	78,359	0.5	68,172	3.4	36,123	2.3
11月	134,968	0.2	74,762	1.0	60,206	-0.7	35,213	2.7
12月	141,240	3.4	75,545	-0.8	65,695	8.8	35,726	1.8
19年 1月	138,118	0.5	71,106	-4.1	67,012	6.0	34,537	2.1
2月	127,963	-1.1	67,471	-7.4	60,492	7.0	33,359	1.8
3月	140,951	-0.5	72,919	-6.5	68,032	7.0	36,401	3.2
4月	124,331	5.0	72,003	-2.4	52,328	17.1	34,330	2.2
5月	137,509	1.4	75,665	-3.7	61,844	8.5	34,864	3.4
6月	144,137	-0.8	83,072	11.4	61,065	-13.6	36,608	2.8
7月	148,356	-2.5	86,426	3.2	61,930	-9.4	37,883	1.6
8月	151,712	-2.3	84,349	1.6	67,363	-6.8	37,782	2.9
9月	149,740	3.7	81,687	6.4	68,053	0.6	37,745	4.2
10月	149,321	1.9	83,698	6.8	65,623	-3.7	37,237	3.1
11月	137,596	1.9	80,871	8.2	56,725	-5.8	35,974	2.2
12月	142,444	0.9	80,576	6.7	61,868	-5.8	36,251	1.5

資料 中国電力(株)鳥取支社 中国経済産業局 資源エネルギー庁

- (注) 1. 大口とは、中国電力との契約電力が500kW以上の事業所の電力で、産業用として使われる。
 2. 大口受電は、中国電力(株)からの買電分である。
 3. 自家発電とは、500kW以上の自家発電の出力をもっている事業所の自家発電自家消費電力である。なお、月の数値は速報値である。
 4. 全国の大口需要電力は、主として動力を使用する需要で、契約電力(出力)が500kW以上の需要である。

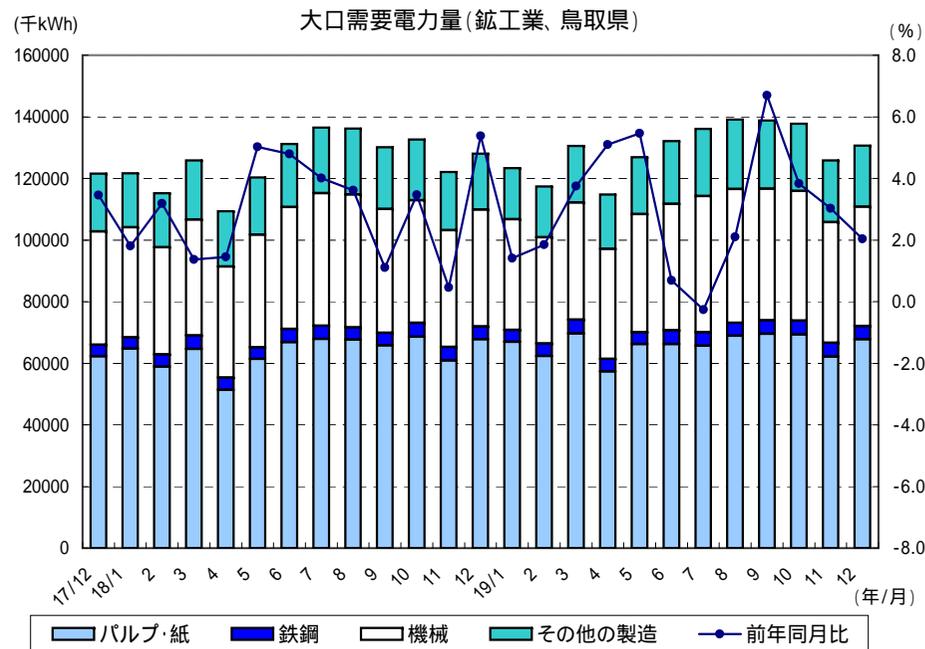
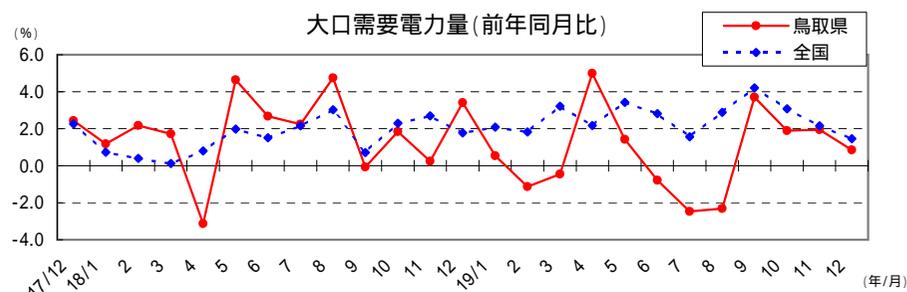
[コメント]

鳥取県の12月の大口需要電力実績は、大口受電が前年同月比6.7%の増、自家発電が前年同月比5.8%の減となり、全体では0.9%の増となった。

大口需要電力は産業全体での実績であるが、鉱工業についてみると、前年同月比2.0%の増となった。

これを業種別にみると、次のとおりである。

- ・パルプ・紙 …… 5か月ぶりに減少した。(前年同月比0.03%減)
 - ・機 械 …… 8か月続いて増加した。(前年同月比2.3%増)
 - ・鉄 鋼 …… 27か月続いて増加した。(前年同月比2.3%増)
 - ・その他の製造 …… 6か月続いて増加した。(前年同月比9.0%増)
- 〔その他の製造とは、「鉱業」、「非鉄金属」、「繊維」、「食料」などである。〕



第 9 表 雇用関係指標（学卒を除き、パートタイムを含む）

年月	求人倍率 (季節調整値)				パート求人倍率 (原数値)				雇用保険 給付状況		常用雇用指数 (17年 = 100)	
	新規		有効		新規		有効		受給者実人員		産業計	
	鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県	前年比	鳥取県	全国
14年	1.17	0.93	0.60	0.54	1.85	1.99	1.05	1.33	6,868	19.5	96.9	100.4
15年	1.17	1.07	0.68	0.64	1.86	2.10	1.15	1.46	5,049	-26.5	96.9	99.2
16年	1.25	1.29	0.80	0.83	1.74	1.98	1.20	1.47	4,068	-19.4	97.9	99.5
17年	1.20	1.46	0.77	0.95	1.64	2.03	1.09	1.37	3,935	-3.3	100.0	100.0
18年	1.21	1.56	0.79	1.06	1.60	2.14	1.11	1.47	3,739	-5.0	98.9	100.7
19年	1.19	1.52	0.75	1.04	1.67	2.09	1.08	1.43	3,771	0.9	-	102.1
18年1月	1.30	1.57	0.83	1.03	1.70	2.13	1.29	1.59	3,456	0.6	99.7	99.7
2月	1.25	1.57	0.82	1.04	1.71	2.30	1.26	1.62	3,471	0.6	98.8	99.4
3月	1.28	1.52	0.83	1.04	1.77	2.11	1.27	1.60	3,432	-0.9	98.2	99.1
4月	1.25	1.54	0.80	1.05	1.03	1.39	1.06	1.38	3,376	-8.0	98.4	101.0
5月	1.17	1.60	0.79	1.06	1.28	1.77	0.96	1.28	4,076	-3.0	99.2	101.1
6月	1.16	1.58	0.78	1.07	1.50	1.99	0.93	1.27	3,959	-7.8	99.0	101.2
7月	1.26	1.57	0.79	1.08	1.87	2.24	1.02	1.34	4,117	-9.3	99.5	101.3
8月	1.18	1.57	0.78	1.07	1.55	2.25	1.07	1.41	4,081	-11.3	98.8	101.2
9月	1.10	1.57	0.76	1.07	1.47	2.03	1.07	1.45	3,859	-9.5	98.7	101.2
10月	1.18	1.53	0.75	1.07	1.64	2.14	1.07	1.48	3,889	-0.5	98.9	101.1
11月	1.17	1.58	0.75	1.07	1.93	2.55	1.16	1.56	3,666	-3.1	99.1	101.0
12月	1.19	1.58	0.76	1.07	1.69	2.79	1.16	1.65	3,489	-3.2	98.6	101.0
19年1月	1.12	1.54	0.75	1.07	1.39	2.00	1.06	1.59	3,461	0.1	94.8	100.7
2月	1.24	1.53	0.77	1.05	1.68	2.25	1.09	1.59	3,356	-3.3	94.7	100.4
3月	1.13	1.54	0.73	1.05	1.41	2.19	1.05	1.58	3,323	-3.2	94.5	100.1
4月	1.18	1.58	0.74	1.05	1.04	1.44	0.97	1.39	3,360	-0.5	95.6	102.1
5月	1.23	1.54	0.74	1.06	1.28	1.70	0.86	1.29	4,171	2.3	95.3	102.4
6月	1.21	1.54	0.77	1.07	1.66	2.04	0.92	1.28	4,083	3.1	95.1	102.4
7月	1.18	1.53	0.77	1.06	1.69	2.18	0.98	1.32	4,292	4.3	94.9	102.8
8月	1.27	1.54	0.78	1.05	2.03	2.26	1.10	1.38	4,219	3.4	95.1	102.7
9月	1.21	1.48	0.77	1.04	1.84	1.99	1.19	1.40	3,843	-0.4	95.3	102.6
10月	1.08	1.47	0.76	1.02	1.81	2.05	1.22	1.42	3,985	2.5	95.2	102.7
11月	1.23	1.46	0.73	1.00	2.12	2.35	1.24	1.45	3,677	0.3	95.0	103.0
12月	1.22	1.43	0.72	0.98	2.10	2.63	1.24	1.51	3,487	-0.1	95.0	102.9
20年1月	1.12	1.49	0.73	0.98	1.59	1.99	1.19	1.48	3,494	1.0		
資料	鳥取労働局職業安定部職業安定課「労働市場月報」									県統計課、厚生労働省「毎月勤労統計調査（規模30人以上）」		

* 求人倍率(季節調整値)の19年以前の数値は、20年2月調整済数値。
* 常用雇用指数は17年基準改定及びギャップ修正により、遡及改定されている。

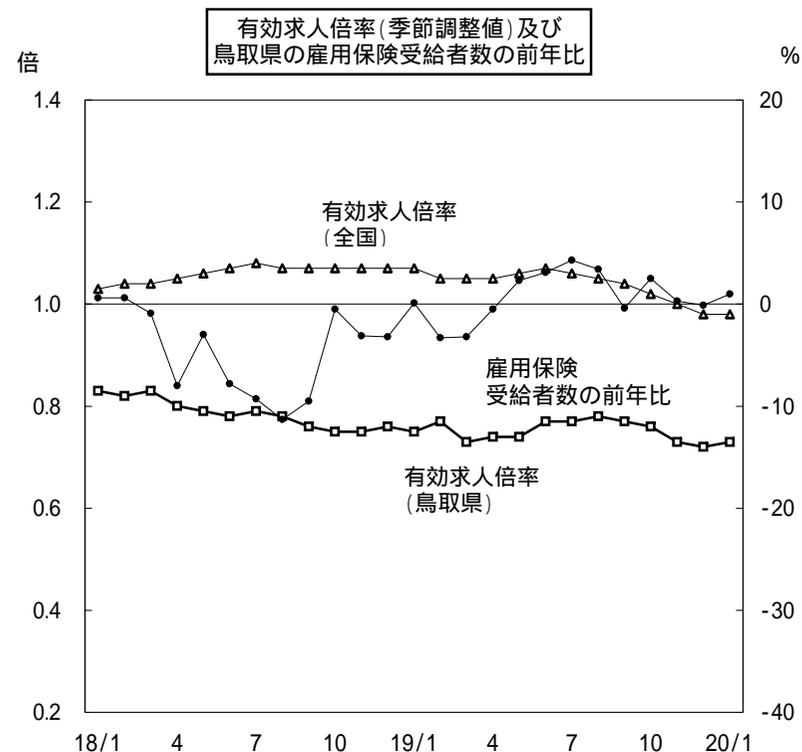
(コメント)

鳥取県の20年1月の労働市場の動きは、新規求人数が4,146人(前年比1.6%減)に対して、新規求職者数は3,680人(同2.0%減)となり、季節調整済の新規求人倍率は1.12倍で前月を0.10ポイント下回り、前年同月と同水準となった。

主な業種の新規求人数は、建設業233人(前年比23.6%減) 製造業498人(同2.4%減) 運輸業146人(同19.8%減) 卸売・小売業666人(同10.4%減)、医療・福祉493人(同3.4%増)、サービス業838人(同9.0%減) 情報通信業297人(同29.1%増)であった。

有効求人倍率は、0.73倍(季節調整済)で前月を0.01ポイント上回り、前年同月を0.02ポイント下回り、21か月連続で0.8倍台を割り込んだ。なお、119か月連続で1.0倍を割っている。

雇用保険基本手当受給者実人員数は、3,494人で前月より7人(0.2%)増加し、前年より33人(1.0%)増加し、前年比で2か月ぶりの増加となった。



第10表 現金給与総額およびきまって支給する給与額（事業所規模30人以上）

年月	鳥 取 県								全 国								
	調査産業計 (現金給与総額)		調査産業計 (きまって支給する給与)		きまって支給する給与				調査産業計 (現金給与総額)		調査産業計 (きまって支給する給与)		きまって支給する給与				
	円	前年比(%)	円	前年比(%)	指数	実質賃金 指数	前月比(%)	前年比(%)	対全国格差 (%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)	指数	実質賃金 指数	前月比(%)	前年比(%)
12年	329,826	-0.2	259,000	-0.2	96.0	93.8		0.2	83.8	398,069	-0.3	308,930	0.3	101.7	98.9		1.2
13年	324,901	-2.4	258,408	-1.2	94.8	93.3		-0.5	83.6	397,366	-0.9	309,254	-0.6	101.1	99.3		0.3
14年	302,404	-2.8	249,079	0.4	95.2	94.7		1.5	81.5	387,638	-2.9	305,700	-1.6	99.4	98.7		-0.5
15年	305,650	4.6	248,185	3.2	98.3	98.2		3.7	80.7	389,664	-0.1	307,471	0.0	99.4	99.0		0.3
16年	325,985	0.9	266,433	1.9	100.2	99.8		1.6	89.0	376,964	-0.8	299,380	-0.1	99.3	98.9		-0.1
17年	308,546	-0.1	253,559	-0.2	100.0	100.0		0.2	84.3	380,438	1.0	300,918	0.7	100.0	100.0		1.1
18年	307,458	-0.3	252,711	-0.3	99.7	100.2		0.2	83.5	384,401	1.0	302,746	0.6	100.6	100.3		0.3
17年12月	583,854	4.8	256,713	1.9	101.2	101.9	-0.3	2.6	84.5	740,378	2.2	303,678	1.1	101.0	101.2	0.1	1.6
18年1月	261,565	-3.6	254,763	1.6	100.5	100.6	-1.3	2.3	85.0	313,278	0.3	299,602	0.6	99.5	99.5	-1.7	0.7
2月	255,184	2.0	254,812	2.0	100.5	101.5	0.9	3.7	84.6	306,980	1.3	301,252	0.7	100.1	100.5	1.0	0.8
3月	256,960	0.8	254,880	0.7	100.5	101.4	-0.1	2.1	83.9	317,675	1.5	303,803	1.1	101.0	101.2	0.7	1.5
4月	263,579	0.1	256,808	-0.2	101.3	101.9	0.5	0.9	83.8	314,527	1.0	306,310	0.7	101.8	101.7	0.5	0.8
5月	255,019	0.7	252,793	0.3	99.7	99.8	-2.1	0.8	84.0	309,948	1.4	300,781	0.8	99.9	99.4	-2.3	0.7
6月	472,160	4.4	251,564	0.0	99.2	99.3	-0.5	-0.3	82.9	581,699	2.1	303,577	0.9	100.9	100.4	1.0	0.4
7月	315,120	-2.7	249,909	-0.9	98.6	99.4	0.1	-0.4	82.7	456,418	0.9	302,203	0.4	100.5	100.3	-0.1	0.0
8月	265,313	-2.7	249,983	-1.1	98.6	98.4	-1.0	-1.5	83.0	311,953	0.0	301,113	0.5	100.0	99.1	-1.2	-0.5
9月	252,865	-0.8	250,866	-0.8	98.9	99.3	0.9	-0.7	83.0	307,180	0.6	302,176	0.6	100.5	99.5	0.4	-0.1
10月	252,180	-1.7	251,868	-1.7	99.3	99.5	0.2	-1.4	82.7	309,648	0.6	304,475	0.7	101.2	100.4	0.9	0.1
11月	260,552	-1.4	252,757	-1.8	99.7	100.7	1.2	-1.5	83.3	331,181	0.6	303,582	0.0	100.9	100.7	0.3	-0.4
12月	579,237	-0.8	251,549	-2.0	99.2	100.0	-0.7	-1.9	82.7	748,529	1.1	304,081	0.1	101.1	100.9	0.2	-0.3
19年1月	255,991	-1.1	250,477	-0.6	99.9	100.6	0.6	0.0	84.2	306,614	-0.8	297,345	0.8	100.3	100.3	-0.6	0.8
2月	251,315	-0.4	249,714	-0.9	99.6	101.1	0.5	-0.4	83.8	301,447	-0.4	297,887	0.3	100.4	100.9	0.6	0.4
3月	256,341	0.8	249,871	-0.9	99.6	100.9	-0.2	-0.5	83.5	315,592	0.8	299,319	-0.1	100.9	101.1	0.2	-0.1
4月	253,036	-3.0	251,296	-1.1	100.2	101.5	0.6	-0.4	83.0	311,569	0.6	302,781	0.3	102.1	102.0	0.9	0.3
5月	254,871	1.1	247,572	-1.0	98.7	99.3	-2.2	-0.5	83.0	306,867	0.5	298,206	0.7	100.6	100.1	-1.9	0.7
6月	435,157	-6.8	251,436	1.1	100.3	101.0	1.7	1.7	83.8	573,522	0.1	300,025	0.3	101.2	100.9	0.8	0.5
7月	351,278	12.7	251,690	1.8	100.4	101.1	0.1	1.7	84.0	440,010	-2.2	299,687	0.6	101.1	101.0	0.1	0.7
8月	271,881	3.6	252,195	2.0	100.6	100.2	-0.9	1.8	84.5	311,171	1.1	298,369	0.6	100.6	99.9	-1.1	0.8
9月	253,653	1.5	252,801	1.9	100.8	100.8	0.6	1.5	84.5	303,649	0.2	299,224	0.4	100.9	100.1	0.2	0.6
10月	251,922	1.0	251,722	1.1	100.4	100.5	-0.3	1.0	83.7	306,409	0.5	300,882	0.3	101.5	100.5	0.4	0.1
11月	266,406	3.3	253,728	1.5	101.2	101.2	0.7	0.5	84.1	328,795	0.7	301,638	0.8	101.7	100.9	0.4	0.2
12月	551,403	-3.7	252,044	1.3	100.5	99.9	-1.3	-0.1	83.5	720,733	-2.3	301,955	0.7	101.8	100.7	-0.2	-0.2

注1：日本標準産業分類の改訂に伴い、平成17年1月分から新産業分類に基づく集計結果を公表することとした。「調査産業計」については、日本標準産業分類における分類内容が変更されており、厳密には平成15年以前と産業の範囲としては接続していないが、平成16年の旧産業結果と新産業再集計結果をもとに平成16年1月～12月の各月分の指数を修正して接続を図っている。
 注2：「きまって支給する給与」とは労働協約、就業規則によりあらかじめ定められている支給条件、算定方法によって支給される給与とでいわゆる基本給、家族手当、超過勤務手当等である。
 注3：前年(同月)比は、調査事業所の抽出替えに伴うギャップを修正した指数(平成17年1月以降は、注1によって作成した指数)により算出しており、実数で計算した場合と必ずしも一致しない。
 注4：平成19年1月分調査において対象事業所の抽出替えを行っており、指数について旧事業所と新事業所の間にギャップが生じていることから、時系列の比較を可能とするため平成7年1月分から平成18年12月分までの賃金、労働時間の指数の改訂を行った。実数は改訂していないため、時系列比較には指数を用いていただきたい。

〔コメント〕

鳥取県の12月の現金給与総額は、551,403円で前年同月比3.7%減となった。

きまって支給する給与の額は、252,044円で前年同月比1.3%増となった。

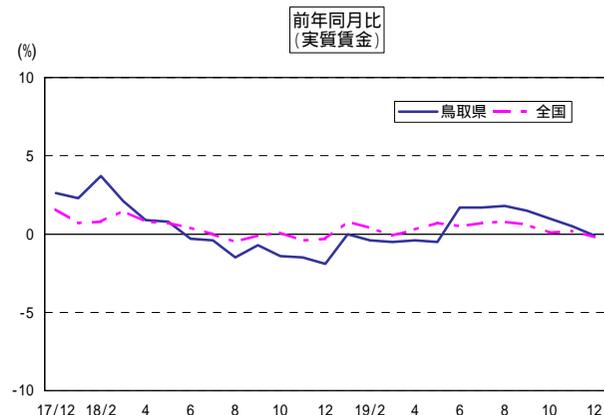
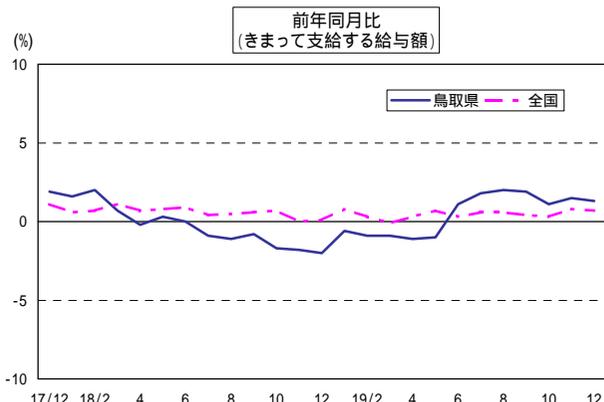
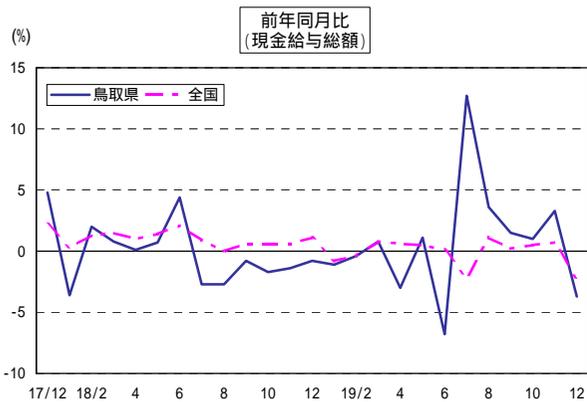
また、実質賃金指数は、99.9で前年同月比0.1%減となった。

産業別に算出した前年同月比を比較すると、情報通信業(61.4%増)、金融・保険業(37.2%増)など5産業で前年を上回ったのに対し、複合サービス事業(25.1%減)、サービス業(24.1%減)など7産業で前年を下回った。

全国の12月の現金給与総額は、720,733円で前年同月比2.3%減となった。

きまって支給する給与の額は、301,955円で前年同月比0.7%増となった。

また、実質賃金指数は100.7で前年同月比0.2%減となった。



第11表 所定外労働時間（事業所規模30人以上）

年月	鳥 取 県				全 国														
	調査産業計		建設業	製造業	調査産業計		建設業	製造業	電気ガス 熱供給 水道業	情 報 通 信 業	運 輸 業	卸 売 小 売 業	金 融 保 険 業	飲 食 店 宿 泊 業	医 療、福 祉	教 育 学 習 支 援 業	複 合 サ ー ビ ス 事 業	サ ー ビ ス 業	
	実時間 (時間)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	実時間 (時間)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	
12年	9.5	2.6	28.4	8.3	11.6	5.6	1.0	14.8	1.4	-3.4	0.2	0.1	2.8	18.2	0.8	3.6	9.5	-4.0	
13年	8.7	-10.7	14.6	-15.6	11.2	-3.7	-1.4	-7.9	-1.5	2.1	6.1	-3.7	-3.9	13.0	-8.0	8.6	-3.8	-2.4	
14年	8.6	7.3	6.0	30.6	11.4	0.8	-5.5	4.2	1.9	2.1	6.1	-3.7	-3.9	13.0	-8.0	8.6	-3.8	-2.4	
15年	9.7	20.9	15.6	29.6	12.1	5.9	3.3	10.4	2.8	5.2	7.5	2.9	-0.1	-2.8	6.2	0.0	5.7	5.7	
16年	10.4	-3.6	-9.3	-0.6	12.4	3.1	10.1	7.5	18.7	-3.7	5.3	6.9	11.0	-2.5	-3.8	-4.5	-4.4	-3.0	
17年	9.3	-4.6	0.0	-1.1	12.4	0.4	0.4	-0.4	2.9	1.6	-2.0	0.8	7.3	13.2	1.5	-11.7	11.4	2.5	
18年	9.4	1.1	5.7	-0.9	12.9	3.2	9.6	3.5	4.2	-3.6	1.0	9.9	13.4	0.6	1.6	-2.6	-0.1	4.0	
17年12月	9.6	-3.1	15.5	-0.8	13.3	2.3	-1.9	3.4	3.7	0.5	-0.3	7.6	-0.9	19.1	1.6	-11.6	7.7	4.6	
18年1月	9.6	-2.1	-0.8	2.6	12.4	2.5	9.2	3.6	3.0	0.0	0.4	9.3	-1.8	-2.5	4.4	-14.9	1.4	1.9	
2月	9.8	6.5	0.0	6.0	12.6	2.5	4.0	4.5	6.1	1.6	-4.3	8.5	7.6	8.5	0.0	-6.5	0.0	5.6	
3月	9.8	-2.9	9.3	-4.7	13.1	4.9	12.0	4.5	4.8	-0.5	1.6	19.0	8.5	11.5	0.0	-4.2	6.0	3.6	
4月	10.2	5.2	2.6	11.1	13.3	3.1	11.9	5.0	0.2	0.1	-0.7	0.8	0.2	0.0	0.0	-7.7	4.3	0.0	
5月	9.2	3.4	-13.6	3.7	12.4	3.3	2.7	5.5	2.3	-3.3	-0.8	16.1	8.7	4.3	-1.5	-4.3	9.3	2.8	
6月	8.4	-6.7	-2.1	-13.8	12.6	3.3	17.5	3.5	3.8	-4.9	4.1	10.0	10.8	-10.9	1.6	0.0	7.0	4.6	
7月	8.6	-4.4	-12.1	-11.3	12.8	3.2	12.3	4.5	6.1	-8.3	0.8	9.3	13.6	-10.7	0.0	0.0	2.2	3.6	
8月	8.8	6.0	23.7	12.3	12.4	3.3	9.7	2.9	7.0	-8.1	-2.8	7.6	21.3	0.0	0.0	14.8	-2.7	5.7	
9月	9.4	8.2	26.0	4.2	12.7	4.0	11.6	3.3	6.2	-4.8	-1.2	4.8	20.6	1.4	5.1	2.5	-3.5	5.6	
10月	9.5	3.3	9.1	-4.7	13.0	3.2	8.7	1.6	5.4	-3.1	2.3	6.2	22.7	0.0	5.0	0.0	-13.3	6.4	
11月	9.1	-5.2	16.3	-7.1	13.4	4.7	11.2	2.2	3.3	-6.0	7.0	7.5	21.4	6.7	8.1	2.5	-8.5	6.3	
12月	9.9	3.2	6.7	-4.7	13.5	1.5	4.9	1.1	0.0	-4.0	2.2	7.0	20.5	2.5	-3.1	-5.3	0.0	1.8	
19年1月	9.2	-4.6	21.6	-11.7	12.9	1.9	7.5	0.7	2.2	-5.7	2.9	6.2	19.0	4.9	-3.1	-0.1	-10.4	2.1	
2月	9.2	-6.6	2.4	-10.6	13.2	2.6	16.9	1.6	2.5	-5.7	6.2	2.5	12.7	7.4	-2.6	-5.7	-1.7	-0.9	
3月	9.7	-1.5	-20.0	-6.2	13.7	2.4	11.8	0.0	4.9	-3.8	6.1	-2.6	17.3	9.3	4.8	-2.9	-1.1	0.4	
4月	9.4	-8.3	-28.9	-13.4	14.0	3.1	2.7	-0.5	2.6	2.3	8.3	-7.0	21.4	3.5	6.9	-0.6	-1.4	3.6	
5月	8.8	-4.8	30.3	-13.4	12.9	1.9	5.1	-1.7	6.6	1.8	7.6	-5.5	27.4	4.8	1.6	-3.3	8.4	-3.2	
6月	9.1	7.8	22.7	-4.0	13.1	1.8	2.9	-0.6	1.3	1.3	5.4	0.6	22.8	5.8	3.3	-11.9	4.4	-4.9	
7月	9.0	4.2	43.1	-8.7	13.2	1.0	1.0	-0.6	10.3	5.9	2.1	-2.7	20.1	7.5	3.7	-16.2	11.9	-5.0	
8月	9.3	5.3	-7.8	-11.0	12.8	1.1	2.0	0.6	6.2	4.3	6.2	-2.9	13.7	10.9	5.3	-25.0	8.0	-5.7	
9月	9.5	0.6	11.9	-15.1	13.3	2.6	7.7	1.2	-2.5	0.8	5.3	4.8	9.3	9.3	2.2	-6.9	31.7	-3.3	
10月	9.8	2.6	31.1	-10.4	13.6	2.6	4.8	2.8	3.0	1.3	5.0	2.7	11.2	6.4	4.8	-6.3	12.1	-5.8	
11月	9.5	4.0	-2.9	-10.2	13.8	1.0	1.1	3.2	3.0	1.7	3.1	-0.5	17.9	-5.8	-1.4	-8.4	-10.3	-5.8	
12月	9.8	-1.5	-29.1	-11.8	13.9	0.8	4.6	1.1	1.0	2.3	2.3	-2.2	17.1	-2.4	10.6	-12.3	-19.8	-5.1	
資 料	鳥取県統計課 「毎月勤労統計調査」				資 料 厚生労働省 「毎月勤労統計調査」														

〔コメント〕

鳥取県の12月の所定外労働時間は、9.8時間で前年同月比1.5%減となった。

主力である製造業(11.8%減)を業種別にみると、パルプ・紙、プラスチックなどで前年を上回ったのに対し、鉄鋼、電気機器などで前年を下回った。

産業別に算出した前年同月比を比較すると、情報通信業(75.9%増)複合サービス事業(71.3%増)など7産業で前年を上回ったのに対し、医療、福祉(29.7%減)、建設業(29.1%減)など5産業で前年を下回った。

全国の12月の所定外労働時間は、13.9時間で前年同月比0.8%増となった。

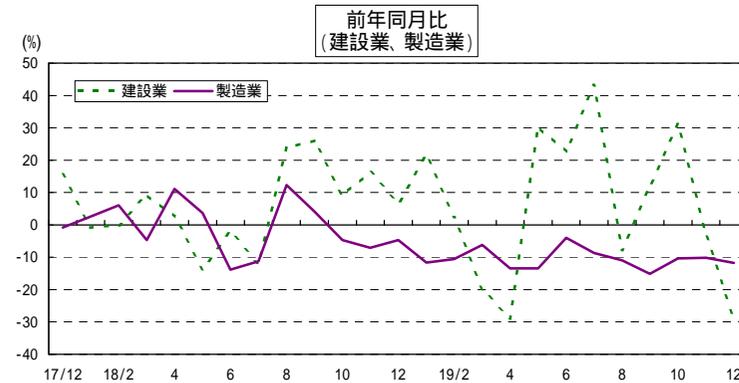
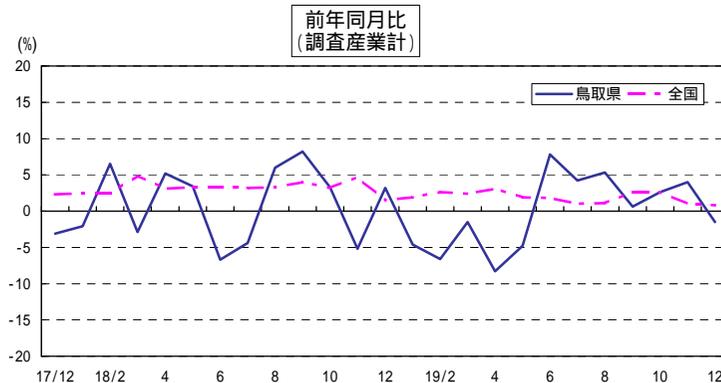
景気動向をより敏感に反映するといわれる製造業の所定外労働時間は、19.2時間で前年同月比1.1%増となった。

注1：日本標準産業分類の改訂に伴い、平成17年1月分から新産業分類に基づく集計結果を公表することとした。「調査産業計」「製造業」については、日本標準産業分類における分類内容が変更されており、厳密には平成15年以前と産業の範囲としては接続していないが、平成16年の旧産業結果と新産業再集計結果をもとに平成16年1月～12月の各月分の指数を修正し、接続を図っている。

また、全国調査については、過去5年分を再集計して作成した指数で算出した前年比を掲載している。

注2：「調査産業計」「建設業」「製造業」の前年(同月)比は、調査事業所の抽出替えに伴うギャップを修正した指数(平成17年1月分以降は、注1により作成した指数)により算出しており、実数で計算した場合と必ずしも一致しない。

注3：平成19年1月分調査において対象事業所の抽出替えを行っており、指数について旧事業所と新事業所の間にギャップが生じていることから、時系列の比較を可能とするため平成7年1月分から平成18年12月分までの賃金、労働時間の指数の改訂を行った。実数は改訂していないため、時系列比較には指数を用いていただきたい。



第12表 企業倒産（負債総額1000万円以上）

年月	鳥取県 (百万円,%)						全国 (億円,%)					
	件数	前年比	負債総額	前年比	負債累計額	前年比	件数	前年比	負債総額	前年比	負債累計額	前年比
12年	69	38.0	12,509	17.2			18,769	22.3	238,850	75.3		
13年	79	14.5	12,929	3.4			19,164	2.1	165,196	-30.8		
14年	62	-21.5	15,064	16.5			19,087	-0.4	137,824	-16.6		
15年	87	40.3	23,144	53.6			16,255	-14.8	115,818	-16.0		
16年	59	-32.2	14,982	-35.3			13,679	-15.8	78,176	-32.5		
17年	39	-33.9	11,841	-21.0			12,998	-5.0	67,034	-14.3		
18年	67	71.8	27,766	134.5			13,245	1.9	55,006	-17.9		
19年	52	-22.4	21,034	-24.2			14,091	6.3	57,280	4.1		
18年1月	5	25.0	4,760	773.4	4,760	773.4	1,049	2.6	6,044	-2.8	6,044	-2.8
2月	6	200.0	527	-50.7	5,287	227.4	1,044	2.9	2,885	-61.2	8,929	-34.6
3月	5	66.7	1,820	1037.5	7,107	300.4	1,255	10.0	5,133	-17.4	14,062	-29.3
4月	7	0.0	6,869	385.8	13,976	338.3	1,087	14.9	4,268	7.6	18,330	-23.1
5月	5	66.7	2,551	420.6	16,527	349.2	1,083	1.0	7,123	17.7	25,453	-14.9
6月	4	100.0	1,048	217.6	17,575	338.4	1,111	-7.9	3,811	-24.1	29,264	-16.2
7月	4	100.0	245	-7.5	17,820	316.9	1,051	2.6	3,100	-35.2	32,364	-18.5
8月	4	-20.0	1,470	189.4	19,290	303.4	1,169	1.4	4,075	25.3	36,439	-15.2
9月	9	800.0	6,334	8948.6	25,624	428.1	1,030	4.3	2,928	-50.3	39,367	-19.4
10月	6	50.0	1,136	61.1	26,760	381.6	1,166	-0.4	6,168	-2.8	45,535	-17.5
11月	7	133.3	655	-88.8	27,415	140.5	1,091	-2.0	4,416	-45.3	49,951	-21.1
12月	5	66.7	351	-20.9	27,766	134.5	1,109	-3.4	5,055	35.0	55,006	-17.9
19年1月	5	0.0	435	-90.9	435	-90.9	1,091	4.0	5,736	-5.0	5,736	-5.0
2月	4	-33.3	1,170	122.0	1,605	-69.6	1,102	5.5	2,895	0.3	8,631	-3.3
3月	4	-20.0	830	-54.4	2,435	-65.7	1,247	-0.6	4,887	-4.7	13,518	-3.9
4月	2	-71.4	4,030	-41.3	6,465	-53.7	1,121	3.1	6,163	44.4	19,681	7.4
5月	6	20.0	1,192	-53.3	7,657	-53.7	1,310	20.9	3,686	-48.2	23,367	-8.2
6月	1	-75.0	40	-96.2	7,697	-56.2	1,185	6.6	3,152	-17.2	26,519	-9.4
7月	6	50.0	683	178.8	8,380	-53.0	1,215	15.6	3,498	12.8	30,017	-7.3
8月	2	-50.0	240	-83.7	8,620	-55.3	1,203	2.9	8,705	113.6	38,722	6.3
9月	2	-77.8	570	-91.0	9,190	-64.1	1,047	1.6	4,606	57.3	43,328	10.1
10月	11	83.3	5,666	398.8	14,856	-44.5	1,260	8.0	4,613	-25.2	47,941	5.3
11月	6	-14.3	2,697	311.8	17,553	-36.0	1,213	11.1	4,926	11.5	52,867	5.8
12月	3	-40.0	3,481	891.7	21,034	-24.2	1,097	-1.0	4,413	-12.7	57,280	4.1
20年1月	5	0.0	962	121.1	962	121.1	1,174	7.6	5,812	1.3	5,812	1.3
資料	東京商工リサーチ鳥取・米子支店						東京商工リサーチ (負債総額四捨五入、%小数点2位以下切捨)					

[コメント]

平成20年1月の鳥取県内企業倒産件数は5件、負債総額は9億6,200万円であった。

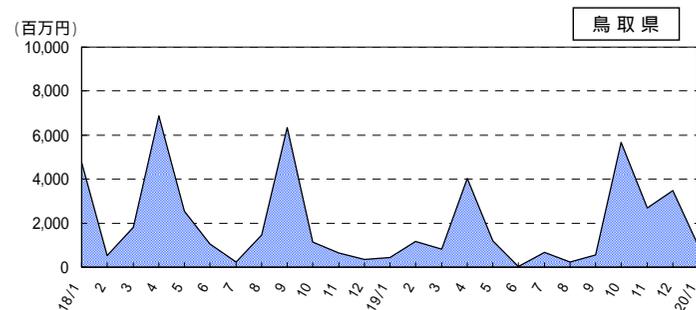
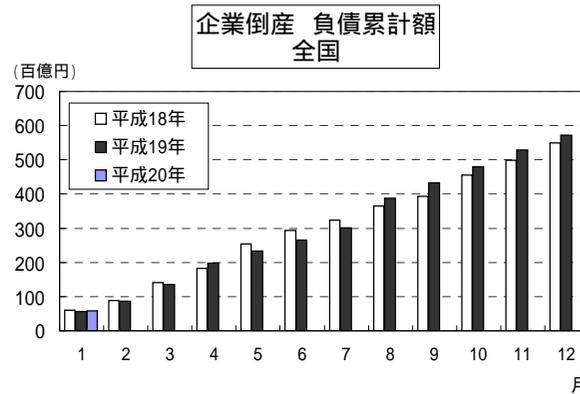
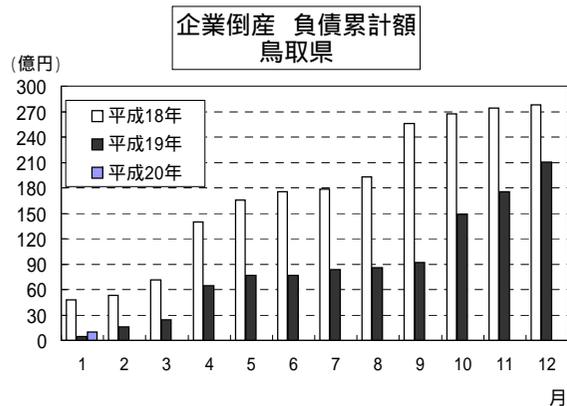
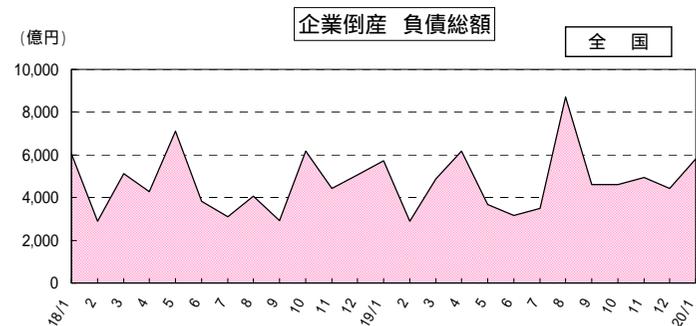
これを前年同月差(比)で見ると、件数は同数、負債総額は5億2,700万円増加(121.1%増)となった。

また、前月差(比)で見ると、件数は2件増加(66.7%増)、負債総額は25億1,900万円減少(72.4%減)となった。

業種別では、卸売業2件、農・林・漁・鉱業、建設業、小売業が1件ずつであった。

原因別では、販売不振4件、既往のシワ寄せ(赤字累積)1件であった。

負債額1億円以上の大口倒産は4件で、その負債総額は9億1,200万円であった。



第13表 消費者物価指数

表1 総合指数、生鮮食品を除く総合指数の動き (平成17年=100)

年月	総合						生鮮食品を除く総合					
	鳥取市			全国			鳥取市			全国		
	指数	前月比%	前年比%	指数	前月比%	前年比%	指数	前月比%	前年比%	指数	前月比%	前年比%
12年	102.1		-0.2	102.2		-0.7	102.6		-0.2	102.2		-0.4
13年	101.9		-0.2	101.5		-0.7	102.1		-0.5	101.4		-0.8
14年	101.1		-0.8	100.6		-0.9	101.3		-0.7	100.5		-0.9
15年	100.6		-0.5	100.3		-0.3	100.7		-0.6	100.2		-0.3
16年	100.4		-0.2	100.3		0.0	100.2		-0.5	100.1		-0.1
17年	100.0		-0.4	100.0		-0.3	100.0		-0.2	100.0		-0.1
18年	99.6		-0.4	100.3		0.3	99.5		-0.5	100.1		0.1
19年	99.4		-0.2	100.3		0.0	99.3		-0.2	100.1		0.0
18年 1月	100.0	0.6	-0.5	100.0	0.1	-0.1	99.7	-0.2	-0.3	99.7	-0.3	-0.1
2月	99.3	-0.7	-1.2	99.7	-0.3	-0.1	99.4	-0.3	-0.5	99.5	-0.2	0.0
3月	99.4	0.1	-1.0	99.9	0.2	-0.2	99.6	0.2	-0.5	99.9	0.4	0.1
4月	99.5	0.1	-0.9	100.1	0.2	-0.1	99.7	0.1	-0.6	100.0	0.1	-0.1
5月	99.9	0.4	-0.3	100.4	0.3	0.1	99.7	0.0	-0.5	100.2	0.2	0.0
6月	99.9	0.0	0.2	100.4	0.0	0.5	99.6	-0.1	-0.4	100.2	0.0	0.2
7月	99.1	-0.8	-0.7	100.1	-0.3	0.3	99.2	-0.4	-0.6	100.1	-0.1	0.2
8月	100.0	0.9	0.1	100.8	0.7	0.9	99.3	0.1	-0.6	100.3	0.2	0.3
9月	99.5	-0.5	-0.2	100.8	0.0	0.6	99.5	0.2	-0.4	100.4	0.1	0.2
10月	99.7	0.2	-0.4	100.6	-0.2	0.4	99.5	0.0	-0.7	100.4	0.0	0.1
11月	99.1	-0.6	-0.4	100.1	-0.5	0.3	99.4	-0.1	-0.5	100.2	-0.2	0.2
12月	99.2	0.1	-0.2	100.2	0.1	0.3	99.3	-0.1	-0.6	100.1	-0.1	0.1
19年 1月	99.2	0.0	-0.8	100.0	-0.2	0.0	99.0	-0.3	-0.7	99.7	-0.4	0.0
2月	98.5	-0.7	-0.8	99.5	-0.5	-0.2	98.6	-0.4	-0.8	99.4	-0.3	-0.1
3月	98.7	0.2	-0.7	99.8	0.3	-0.1	98.9	0.3	-0.7	99.6	0.2	-0.3
4月	98.7	0.0	-0.8	100.1	0.3	0.0	99.1	0.2	-0.6	99.9	0.3	-0.1
5月	99.2	0.5	-0.7	100.4	0.3	0.0	99.3	0.2	-0.4	100.1	0.2	-0.1
6月	99.2	0.0	-0.7	100.2	-0.2	-0.2	99.3	0.0	-0.3	100.1	0.0	-0.1
7月	99.2	0.0	0.1	100.1	-0.1	0.0	99.2	-0.1	0.0	100.0	-0.1	-0.1
8月	100.1	0.9	0.1	100.6	0.5	-0.2	99.3	0.1	0.0	100.2	0.2	-0.1
9月	99.7	-0.4	0.2	100.6	0.0	-0.2	99.3	0.0	-0.2	100.3	0.1	-0.1
10月	99.7	0.0	0.0	100.9	0.3	0.3	99.5	0.2	0.0	100.5	0.2	0.1
11月	99.8	0.1	0.7	100.7	-0.2	0.6	99.8	0.3	0.4	100.6	0.1	0.4
12月	100.4	0.6	1.2	100.9	0.2	0.7	100.1	0.3	0.8	100.9	0.3	0.8
20年 1月	100.1	-0.3	0.9	100.7	-0.2	0.7	100.1	0.0	1.1	100.5	-0.4	0.8

[コメント]

1 鳥取市の消費者物価指数(平成20年1月)

(1) 総合指数は平成17年を100として100.1となり、前月比は0.3%の下落、前年同月比は0.9%の上昇となった。
この変動の内訳を寄与度で見ると、10大費目では表2のとおりであり、中分類では以下のとおりである。

前月との比較(中分類)
(上昇した主な費目)

ガ ス 代 理 (2.5%)
果 物 (3.0%)

前年同月との比較(中分類)
(上昇した主な費目)

自動車等関係費 (5.8%)
他の光熱 (17.5%)
魚介類 (5.0%)
穀類 (5.7%)
ガ ス 代 理 (6.0%)
調理食品 (3.5%)
上下水道料 (6.9%)

(下落した主な費目)

魚介類 (- 5.6%)
衣料 (- 6.0%)

(下落した主な費目)

果物 (- 18.3%)
設備修繕・維持 (- 2.9%)

(2) 生鮮食品を除く総合指数は100.1となり、前月比は同水準、前年同月比は1.1%の上昇となった。

2 全国の消費者物価指数(平成20年1月)

(1) 総合指数は平成17年を100として100.7となり、前月比は0.2%の下落、前年同月比は0.7%の上昇となった。

(2) 生鮮食品を除く総合指数は100.5となり、前月比は0.4%の下落、前年同月比は0.8%の上昇となった。

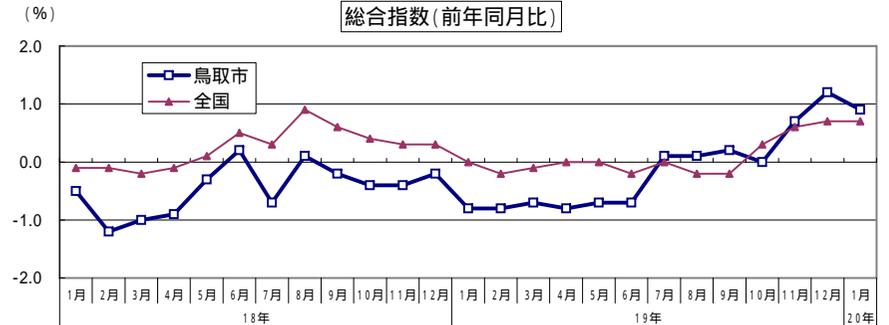
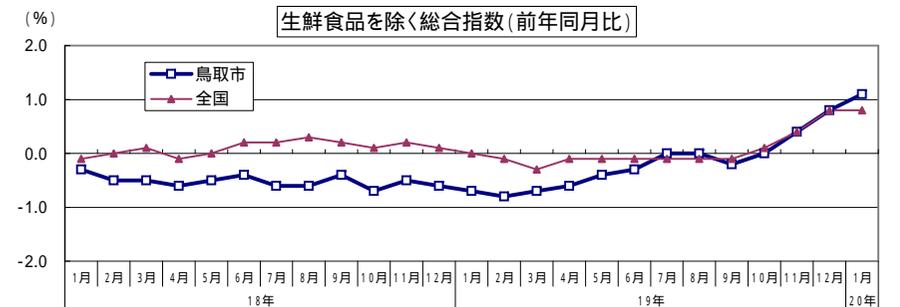


表2 10大費目の指数、前月比、前年同月比及び寄与度(平成20年1月、鳥取市) (平成17年=100)

	総合		生鮮食品を除く総合		食料	生鮮食品	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	娯楽	養楽	諸雑費
	指数	寄与度	指数	寄与度												
指数	100.1	100.1	99.3	100.9	97.7	110.5	96.7	105.6	99.0	102.4	101.4	96.8	98.5			
前月比(%)	-0.3	0.0	-0.7	-3.8	0.0	0.8	0.2	-3.9	0.3	0.0	0.0	0.1	0.0			
寄与度	-0.30	0.00	-0.18	-0.19	0.00	0.06	0.01	-0.17	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00			
前年同月比(%)	0.9	1.1	0.4	-2.3	-0.6	5.5	0.1	1.3	-0.4	3.4	0.6	-0.6	0.7			
寄与度	0.90	1.06	0.11	-0.11	-0.13	0.41	0.00	0.06	-0.02	0.51	0.01	-0.06	0.04			

資料:総務省統計局



第14表 鳥取県景気動向指数 <平成19年12月>

1 景気動向指数の動き

- (1) 先行指数は、10月50.0、11月37.5、12月50.0となった。
- (2) 一致指数は、10月62.5、11月75.0、12月75.0となった。
- (3) 遅行指数は、10月80.0、11月60.0、12月60.0となった。

2 個別指標の動き

	先行系列	一致系列	遅行系列
連続上昇基調にある指標	生産財生産指数(5か月)、民間金融貸出残高(5か月)、信用保証申込額(3か月)	就職率(3か月)、製造工業生産指数(3か月)、大口電力需要量(3か月)、建築着工床面積(4か月)、人件費率(3か月)	消費者物価指数(2か月)、民間金融預貸率(4か月)
プラスに転じた指標	新設住宅着工戸数	輸入通関実績	常用雇用指数
マイナスに転じた指標	なし	実質百貨店販売額	雇用保険受給者実人員
連続下降基調にある指標	所定外労働時間数(3か月)、新規求人数(5か月)、日経商品指数(5か月)、不渡手形発生率(2か月)	有効求人倍率(5か月)	実質法人事業税調定額(2か月)

3 変化方向表

= 保含い、未 = 未公表、p = 速報値、r = 訂正值

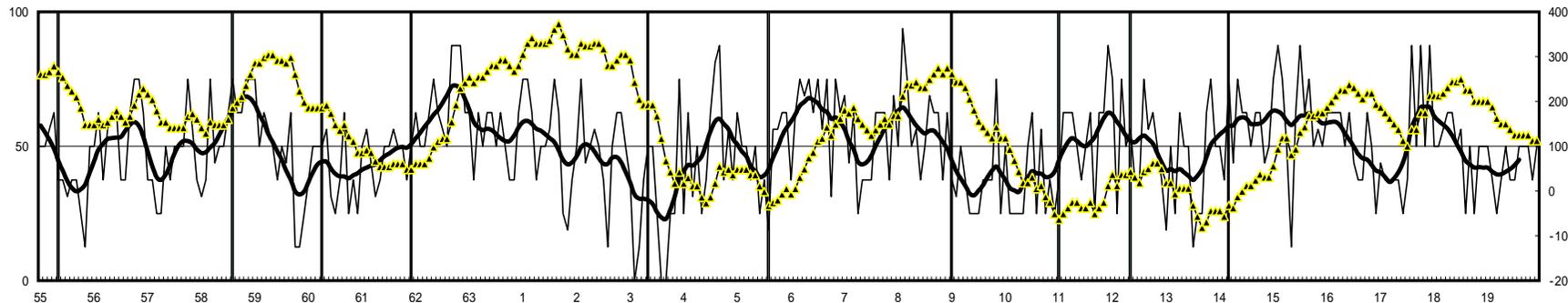
	先行系列								採用系列	先行指数	累積先行指数	一致系列								採用系列	一致指数	累積一致指数	遅行系列						採用系列	遅行指数	累積遅行指数				
	1	2	3	4	5	6	7	8				1	2	3	4	5	6	7	8				1	2	3	4	5	6							
	所定外労働時間数	新規求人数	生産財生産指数	日経商品指数	新設住宅着工戸数	民間金融貸出残高	信用保証申込額	不渡手形発生率	拡張系列			有効求人倍率	就職率	製造工業生産指数	大口電力需要量	実質百貨店販売額	建築着工床面積	人件費率	輸入通関実績	拡張系列			常用雇用指数	雇用保険受給者実人員	消費者物価指数	営業倉庫保管残高	民間金融預貸率	実質法人事業税調定額	拡張系列						
	製造業	一般	前	前	前	前	逆	逆			一般			前	前	前	製造業	逆	製造業	逆	製造業	逆	前	前	前	前	前								
17年 12月	+	-	+	+	+	+	+	+	7	8	87.5	212.2	+	-	+	-	+	+	-	5	8	62.5	1154.8	+	+	-	+	+	-	4	6	66.7	201.3		
18年 1月	-	+	+	+	+	-	-	-	4	8	50.0	212.2	+	-	+	+	+	+	+	7	8	87.5	1192.3	-	+	+	+	+	+	5	6	83.3	234.6		
2月	-	+	+	+	+	-	-	-	4	8	50.0	212.2	+	-	+	+	+	+	+	6	8	75.0	1217.3	-	+	+	+	+	+	3.5	6	58.3	242.9		
3月	-	+	+	+	+	+	+	-	4.5	8	56.3	218.5	+	+	-	+	-	-	-	3	8	37.5	1204.8	-	+	+	+	+	-	4	6	66.7	259.6		
4月	-	-	-	+	+	+	+	+	5	8	62.5	231.0	-	+	+	-	-	+	-	4	8	50.0	1204.8	-	+	-	-	+	-	2	6	33.3	242.9		
5月	-	-	+	+	-	+	+	+	5	8	62.5	243.5	-	+	-	+	-	+	+	4	8	50.0	1204.8	-	-	+	+	+	+	4	6	66.7	259.6		
6月	-	-	+	+	+	-	-	+	4	8	50.0	243.5	-	+	+	-	+	+	+	5	8	62.5	1217.3	-	+	+	+	+	-	4	6	66.7	276.3		
7月	-	-	+	+	+	-	-	+	4.5	8	56.3	249.8	-	-	+	-	-	+	+	3.5	8	43.8	1211.1	+	-	+	+	+	-	4	6	66.7	293.0		
8月	+	-	+	-	-	-	-	-	2	8	25.0	224.8	-	-	-	-	+	+	-	3.5	8	43.8	1204.9	-	+	+	+	-	-	3	6	50.0	293.0		
9月	+	+	-	-	+	-	+	-	4	8	50.0	224.8	+	-	-	+	+	+	-	4	8	50.0	1204.9	-	+	-	+	-	+	3	6	50.0	293.0		
10月	-	-	+	-	-	-	-	-	2	8	25.0	199.8	-	-	+	+	+	-	-	4	8	50.0	1204.9	+	-	+	+	-	+	4	6	66.7	309.7		
11月	-	-	+	-	+	-	+	+	4	8	50.0	199.8	-	-	+	+	+	+	+	5	8	62.5	1217.4	-	-	-	+	-	+	2.5	6	41.7	301.4		
12月	-	+	+	-	-	-	+	+	4	8	50.0	199.8	-	-	+	+	+	-	+	5	8	62.5	1229.9	-	-	-	+	-	+	2.5	6	41.7	293.1		
19年 1月	+	-	-	-	+	-	+	+	4	8	50.0	199.8	+	+	-	-	+	-	-	3	8	37.5	1217.4	-	+	-	+	-	+	3	6	50.0	293.1		
2月	+	+	-	-	-	-	-	-	3	8	37.5	187.3	+	+	-	-	+	-	+	4	8	50.0	1217.4	-	+	-	+	-	+	3	6	50.0	293.1		
3月	+	-	-	-	-	-	+	-	2	8	25.0	162.3	-	+	-	-	-	-	+	2	8	25.0	1192.4	-	+	-	+	+	-	3	6	50.0	293.1		
4月	-	-	+	+	-	+	-	-	3	8	37.5	149.8	-	-	-	-	-	-	+	1	8	12.5	1154.9	+	+	-	+	+	-	4	6	66.7	309.8		
5月	-	-	+	+	+	+	-	-	4	8	50.0	149.8	-	-	-	+	+	-	-	2	8	25.0	1129.9	-	-	-	+	+	-	2.5	6	41.7	301.5		
6月	-	+	-	+	-	+	-	-	3	8	37.5	137.3	+	-	+	+	+	+	+	6	8	75.0	1154.9	-	-	-	+	-	+	2	6	33.3	284.8		
7月	+	+	-	+	-	-	-	-	3	8	37.5	124.8	+	+	+	+	-	+	+	7	8	87.5	1192.4	-	-	+	-	-	-	1	6	16.7	251.5		
8月	+	-	+	-	-	+	-	+	4	8	50.0	124.8	-	-	+	-	+	+	+	4	8	50.0	1192.4	+	+	+	-	-	+	4	6	66.7	268.2		
9月	+	-	+	-	-	+	-	+	4	8	50.0	124.8	-	-	-	-	+	-	-	1	8	12.5	1154.9	+	+	+	-	+	-	4	6	66.7	284.9		
10月	-	-	+	-	-	+	+	+	4	8	50.0	124.8	-	+	+	+	-	+	+	5	8	62.5	1167.4	-	+	-	未	+	+	4	5	p	80.0	p	314.9
11月	-	-	+	-	-	+	+	+	3	8	37.5	112.3	-	+	+	+	+	+	+	6	8	75.0	1192.4	-	+	+	未	+	-	3	5	p	60.0	p	324.9
12月	-	-	+	-	-	+	+	-	4	8	50.0	112.3	-	+	+	+	+	+	+	6	8	75.0	1217.4	+	-	+	未	+	-	3	5	p	60.0	p	334.9

4 DIグラフ

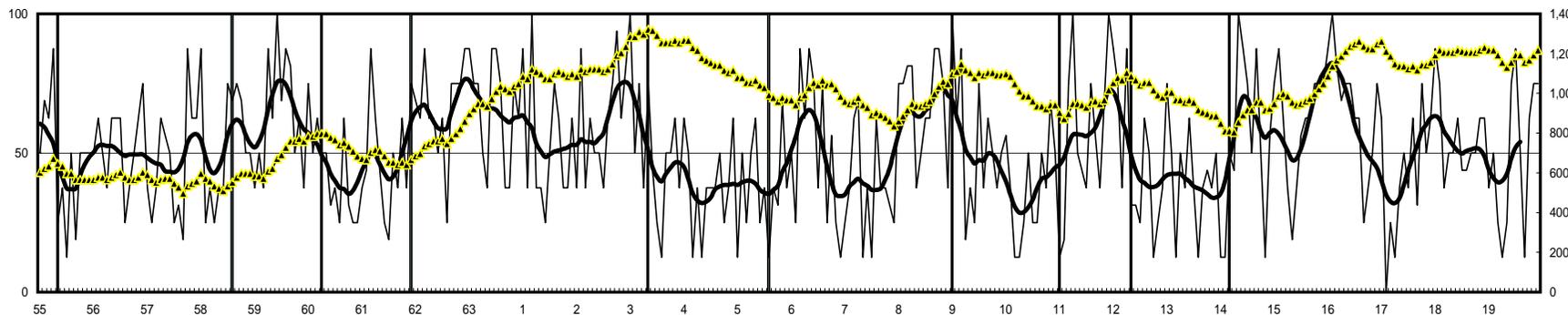
太線は5か月反復移動平均
は各系列の累積指数である。

山55.5 山60.4 山3.5 山9.1 山12.5
谷58.8 谷61.12 谷5.8 谷11.1 谷14.3

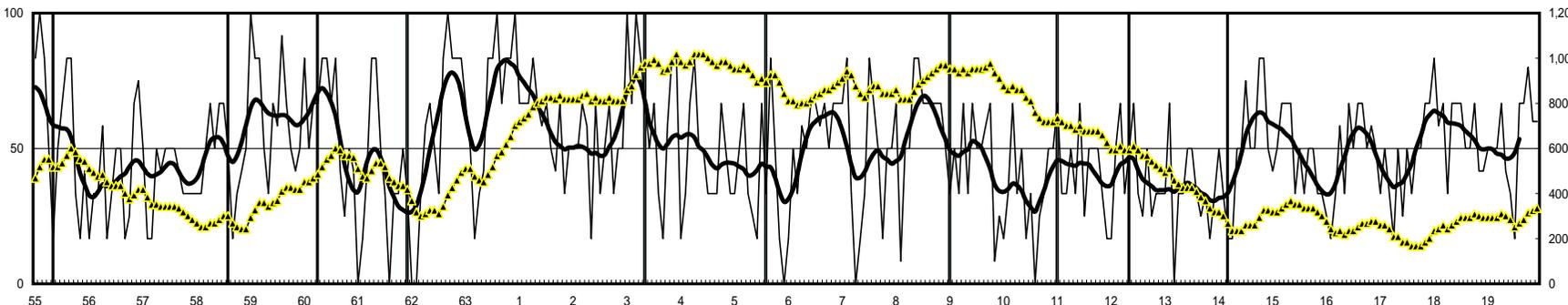
先行指数



一致指数



遅行指数



<参考>

- 1 景気動向指数(DI)は、景気の動きを経済指標によって総合的に判断するもので、採用指標のうち3か月前の値と比較して上昇している系列(+)が何%占めているかを指標で表したものである。
- 2 DIの値が50%を上回る傾向にあるときは景気が良い状態に、逆に50%を下回る状態にあるときは景気が悪い状態にあると判断することができる。
- 3 * 先行指数: 景気の動きより早く動くもの * 一致指数: 景気の動きとほぼ一致して動くもの * 遅行指数: 景気の動きより遅く動くもの
* (逆) = 逆サイクル: 景気の動きと逆に動くもの
- 4 変化方向表の(前)は、対前年同月比、それ以外はセンサス局法の季節調整による比較
- 5 DIグラフの「山」は、景気の拡張局面から後退局面への分岐点を、「谷」は、後退局面から拡張局面への分岐点を示す。

第15表 人口（鳥取県人口移動調査）

鳥取県人口の推移

年月	人口等(毎年10月1日現在、毎月1日現在)					人口動態(1月～12月の年間数値、前月中の数値)						
	人口			世帯数	人口増減	自然動態			社会動態			
	総数	男	女			前年比	出生数	死亡数	増減	転入数	転出数	増減
平成13年	613,046	293,183	319,863	-0.04	203,409	-73	5,633	5,825	-192	14,528	14,409	119
平成14年	612,353	292,901	319,452	-0.11	205,087	-884	5,382	5,858	-476	14,398	14,806	-408
平成15年	610,918	292,285	318,633	-0.23	206,442	-1,347	5,465	6,079	-614	13,636	14,369	-733
平成16年	609,650	291,687	317,963	-0.21	208,345	-1,537	5,307	6,183	-876	13,625	14,286	-661
平成17年	607,012	290,190	316,822	-0.43	209,541	-2,832	5,038	6,292	-1,254	12,807	14,385	-1,578
平成18年	603,987	288,622	315,365	-0.50	212,177	-2,988	5,235	6,304	-1,069	12,264	14,183	-1,919
平成19年	599,830	286,337	313,493	-0.69	213,383	-4,269	5,051	6,618	-1,567	11,949	14,651	-2,702
19年 2月	603,218	288,092	315,126	-0.51	212,469	-425	444	650	-206	604	823	-219
3月	602,717	287,853	314,864	-0.54	212,346	-501	352	526	-174	655	982	-327
4月	600,209	286,515	313,694	-0.57	211,615	-2,508	404	621	-217	1,789	4,080	-2,291
5月	600,707	286,844	313,863	-0.64	212,780	498	389	530	-141	2,476	1,837	639
6月	600,563	286,693	313,870	-0.63	212,951	-144	465	574	-109	914	949	-35
7月	600,324	286,559	313,765	-0.65	213,014	-239	389	463	-74	669	834	-165
8月	600,177	286,510	313,667	-0.67	213,166	-147	464	521	-57	932	1,022	-90
9月	600,035	286,441	313,594	-0.74	213,364	-142	441	510	-69	859	932	-73
10月	599,830	286,337	313,493	-0.69	213,383	-205	377	434	-57	748	896	-148
11月	599,911	286,388	313,523	-0.68	213,681	81	465	546	-81	919	819	162
12月	599,759	286,349	313,410	-0.67	213,748	-152	456	633	-177	702	677	25
20年 1月	599,374	286,157	313,217	-0.71	213,675	-385	405	610	-205	620	800	-180
2月	598,961	285,926	313,035	-0.71	213,598	-413	449	669	-220	549	742	-193

注 1 平成17年の人口と世帯数は国勢調査による。
 2 平成13年～平成16年の人口及び世帯数は、補間補正したものである。
 3 平成17年11月以降の人口及び世帯数は、平成17年国勢調査を基準として推計したものである。
 4 転入、転出は県外を対象としたものの数値である。

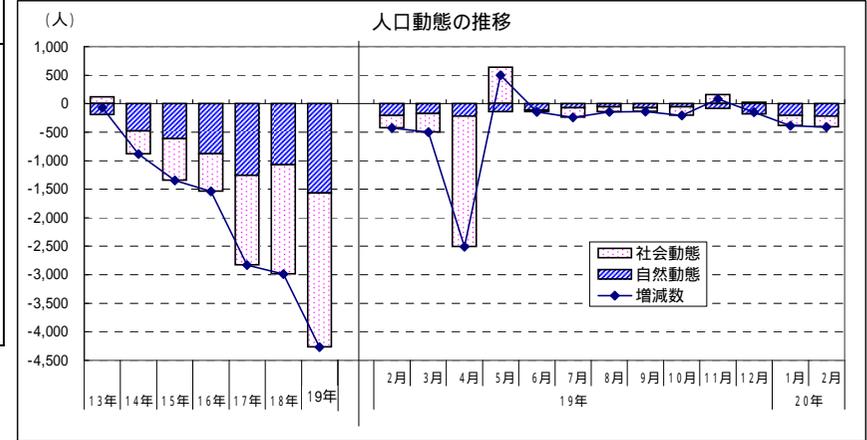
〔コメント〕

平成20年2月1日現在の鳥取県の推計人口は、598,961人で、前月と比べて413人(0.07%)減少し、前年同月と比べて4,257人(0.71%)減少した。

1月の人口動態は、自然動態で220人減と40か月続いて減少し、社会動態も193人減と2か月続いて減少した。

市町村別の人口では日吉津村等2町村で増加し、米子市等17市町で減少した。

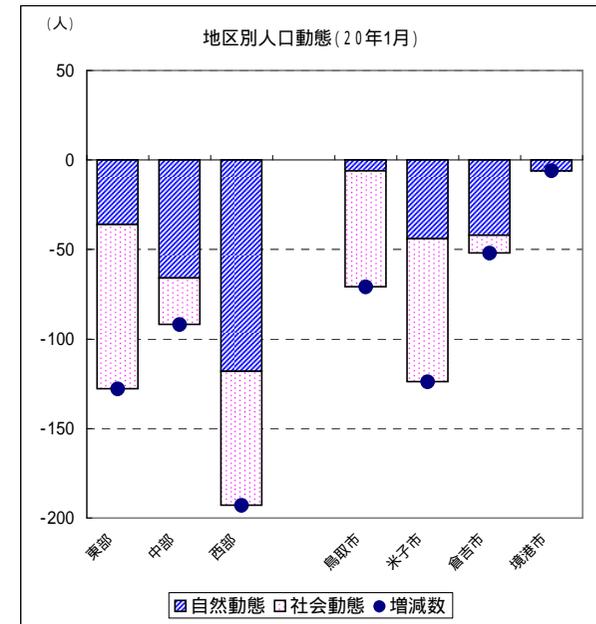
また、推計世帯数は213,598世帯で、前月と比べて77世帯(0.04%)減少し、前年同月と比べて1,129世帯(0.53%)増加した。



市町村別推計人口

市町村	人口等(平成20年2月1日現在)				人口動態(平成20年1月中)										
	人口			世帯数	人口増減	自然動態			社会動態			増減			
	総数	男	女			出生数	死亡数	増減	総数	県外	県内		転入数	転出数	
県計	598,961	285,926	313,035	213,598	-413	449	669	-220	948	549	399	1,141	742	399	-193
市計	436,563	209,464	227,099	162,107	-253	356	454	-98	670	434	236	825	597	228	-155
郡計	162,398	76,462	85,936	51,491	-160	93	215	-122	278	115	163	316	145	171	-38
東部地区	244,514	118,415	126,099	88,053	-128	207	243	-36	304	205	99	396	314	82	-92
中部地区	110,848	52,175	58,673	37,225	-92	86	152	-66	222	94	128	248	111	137	-26
西部地区	243,599	115,336	128,263	88,320	-193	156	274	-118	422	250	172	497	317	180	-75
鳥取市	200,244	97,462	102,782	74,127	-71	183	189	-6	249	174	75	314	268	46	-65
米子市	149,016	70,684	78,332	56,597	-124	113	157	-44	252	168	84	332	222	110	-80
倉吉市	51,401	24,081	27,320	18,251	-52	38	80	-42	99	51	48	109	55	54	-10
境港市	35,902	17,237	18,665	13,132	-6	22	28	-6	70	41	29	70	52	18	0
岩美町	12,840	6,063	6,777	4,097	-25	3	18	-15	19	7	12	29	21	8	-10
若桜町	4,114	1,925	2,189	1,447	-7	2	8	-6	6	2	4	7	3	4	-1
智頭町	8,235	3,891	4,344	2,748	-7	5	9	-4	14	10	4	17	10	7	-3
八頭町	19,081	9,074	10,007	5,634	-18	14	19	-5	16	12	4	29	12	17	-13
三朝町	7,316	3,440	3,876	2,572	2	7	11	-4	21	8	13	15	6	9	6
湯梨浜町	17,403	8,311	9,092	5,548	-18	15	21	-6	30	8	22	42	16	26	-12
琴浦町	18,955	8,882	10,073	6,002	-14	19	24	-5	29	19	10	38	19	19	-9
北栄町	15,773	7,461	8,312	4,852	-10	7	16	-9	43	8	35	44	15	29	-1
日吉津村	3,210	1,491	1,719	1,000	9	3	1	2	12	6	5	17	10	7	7
大山町	18,302	8,606	9,696	5,524	-10	6	28	-22	35	14	21	23	14	9	12
南部町	11,959	5,611	6,348	3,670	-3	4	12	-8	27	14	13	22	12	10	5
伯耆町	11,997	5,619	6,378	3,702	-34	3	24	-21	15	4	11	28	7	21	-13
日南町	5,763	2,642	3,121	2,151	-7	4	9	-5	4	1	3	6	1	5	-2
日野町	3,972	1,826	2,146	1,451	-7	1	8	-7	6	1	5	6	2	4	0
江府町	3,478	1,620	1,858	1,093	-11	0	7	-7	1	1	0	5	2	3	-4

注 人口及び世帯数は、平成17年国勢調査を基準として推計したものである。



第16表 その他の経済指標 - 鳥取県 -

年月	勤 労 者 世 帯 家 計						財 政			サ ー ビ ス 業 関 係							
	可処分所得		消費支出		平均消費性向	貯蓄純増	法人事業税調定額			延べ宿泊者数(居住地別)						稼働率	
	(円)	前年同月比 (%)	(円)	前年同月比 (%)	(%)	(円)	(千円)	前年同月比 (%)	総数 (人)	前年同月比 (%)	県内 (人)	前年同月比 (%)	県外 (人)	前年同月比 (%)	(%)	前年同月差 (ポイント)	
12年	415,592	-13.7	292,749	-9.1	70.4	69,308	13,230,581	-4.6	-	-	-	-	-	-	-	-	
13年	438,653	5.5	310,044	5.9	70.7	102,385	11,724,281	-11.4	-	-	-	-	-	-	-	-	
14年	362,159	-17.4	266,332	-14.1	73.5	68,190	11,453,032	-2.3	-	-	-	-	-	-	-	-	
15年	423,893	17.0	285,123	7.1	67.3	89,992	10,192,073	-11.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
16年	376,963	-11.1	284,216	-0.3	75.4	72,388	10,989,566	7.8	-	-	-	-	-	-	-	-	
17年	367,946	-2.4	293,827	3.4	79.9	43,849	12,774,552	16.2	-	-	-	-	-	-	-	-	
18年	419,703	14.1	297,030	1.1	70.8	84,291	10,512,314	-17.7	-	-	-	-	-	-	-	-	
19年							12,206,012	14.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
17年 1月	295,103	-17.1	263,757	5.1	89.4	21,689	153,239	57.8	-	-	-	-	-	-	-	-	
2月	331,439	-9.1	245,050	0.6	73.9	58,102	468,738	73.9	-	-	-	-	-	-	-	-	
3月	342,119	7.1	290,071	1.6	84.8	20,834	487,567	145.9	-	-	-	-	-	-	-	-	
4月	371,726	-10.3	277,396	-15.7	74.6	54,767	257,507	6.1	-	-	-	-	-	-	-	-	
5月	263,669	-7.5	338,304	36.3	128.3	-88,222	3,679,399	152.1	-	-	-	-	-	-	-	-	
6月	531,630	31.2	324,843	28.2	61.1	152,393	1,977,308	-46.8	-	-	-	-	-	-	-	-	
7月	353,673	-2.1	341,749	35.2	96.6	-26,452	731,962	156.9	-	-	-	-	-	-	-	-	
8月	355,767	-1.6	353,958	2.9	99.5	-42,528	573,330	29.6	-	-	-	-	-	-	-	-	
9月	296,209	2.7	266,807	5.6	90.1	13,934	263,604	37.9	-	-	-	-	-	-	-	-	
10月	320,250	-9.7	273,989	-6.0	85.6	31,038	267,501	-19.6	-	-	-	-	-	-	-	-	
11月	287,733	-4.1	256,733	-18.9	89.2	17,910	3,717,164	8.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
12月	666,032	-6.6	293,268	-14.4	44.0	312,725	197,233	-36.3	-	-	-	-	-	-	-	-	
18年 1月	301,572	2.2	293,502	11.3	97.3	16,687	168,828	10.2	-	-	-	-	-	-	-	-	
2月	341,300	3.0	273,669	11.7	80.2	62,809	386,804	-17.5	-	-	-	-	-	-	-	-	
3月	360,822	5.5	336,350	16.0	93.2	5,422	195,251	-60.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
4月	376,252	1.2	334,227	20.5	88.8	17,742	301,700	17.2	-	-	-	-	-	-	-	-	
5月	265,597	0.7	281,852	-16.7	106.1	-48,586	3,084,875	-16.2	-	-	-	-	-	-	-	-	
6月	597,791	12.4	277,915	-14.4	46.5	260,913	639,327	-67.7	-	-	-	-	-	-	-	-	
7月	479,901	35.7	287,159	-16.0	59.8	178,981	274,097	-62.6	-	-	-	-	-	-	-	-	
8月	383,122	7.7	261,827	-26.0	68.3	77,560	543,870	-5.1	-	-	-	-	-	-	-	-	
9月	334,527	12.9	263,723	-1.2	78.8	-57,631	222,638	-15.5	-	-	-	-	-	-	-	-	
10月	413,701	29.2	325,863	18.9	78.8	53,395	271,161	1.4	-	-	-	-	-	-	-	-	
11月	353,028	22.7	303,735	18.3	86.0	16,165	3,897,718	4.9	-	-	-	-	-	-	-	-	
12月	828,823	24.4	324,544	10.7	39.2	428,036	526,045	166.7	-	-	-	-	-	-	-	-	
19年 1月	354,345	17.5	336,930	14.8	95.1	-907	210,677	24.8	130,260	-	26,050	-	102,800	-	33.7	-	
2月	377,361	10.6	251,622	-8.1	66.7	80,942	455,478	17.8	143,780	-	25,610	-	117,060	-	41.1	-	
3月	344,266	-4.6	344,247	2.3	100.0	5,274	337,443	72.8	150,680	-	26,370	-	122,330	-	38.9	-	
4月	366,182	-2.7	314,314	-6.0	85.8	41,568	444,158	47.2	130,980	-	23,040	-	107,480	-	34.9	-	
5月	237,384	-10.6	278,797	-1.1	117.4	-77,623	2,480,791	-19.6	139,310	-	22,690	-	116,340	-	35.9	-	
6月	473,705	-20.8	237,888	-14.4	50.2	201,268	2,812,051	339.8	120,230	-	21,330	-	98,750	-	32.0	-	
7月	380,282	-20.8	323,088	12.5	85.0	30,551	356,176	29.9	134,600	-	19,760	-	113,380	-	36.1	-	
8月	337,302	-12.0	280,189	7.0	83.1	15,779	614,104	12.9	210,380	-	26,330	-	182,730	-	56.3	-	
9月	302,430	-9.6	297,196	12.7	98.3	11,024	327,907	47.3	147,270	-	16,740	-	129,710	-	40.8	-	
10月	355,620	-14.0	276,208	-15.2	77.7	46,613	358,974	32.4	-	-	-	-	-	-	-	-	
11月	366,042	3.7	229,767	-24.4	62.8	110,735	3,377,148	-13.4	-	-	-	-	-	-	-	-	
12月	779,680	-5.9	305,547	-5.9	39.2	406,112	214,341	-59.3	-	-	-	-	-	-	-	-	
20年 1月							427,441	102.9									
資料	総務省統計局 「家計調査」(鳥取市)						鳥取県税務課			国土交通省 「宿泊旅行統計調査」							

(注) 1 pは速報値、rは訂正值。

2 ホテル客室利用率(社)全日本シティホテル連盟)は、平成19年6月の調査結果の公表から、都道府県別の表示を行わなくなった。
このため、平成19年12月公表分から国土交通省が公表している「宿泊旅行統計調査」の結果にサービス業関係の指標を差し替えた。

3 「宿泊旅行統計調査」については、国土交通省のホームページを参照してください。(http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/kanko/stay_stats.html)

第17表 その他の経済指標 - 全国 -

年月	個人消費			設備投資		公共工事		鉱工業生産等		労働
	消費支出 (全世帯) 前年同月(期)比 (%)	平均消費性向 全国・勤労者世帯 (%)	小売業販売額 前年同月(期)比 (%)	機械受注 (除船舶電力) 前年同月(期)比 (%)	建築着工床面積 (非居住用) 前年同月(期)比 (%)	公共工事 受注額 前年同月(期)比 (%)	公共工事 請負金額 前年同月(期)比 (%)	製造工業 稼働率指数 (季節調整済指数) 平成12年=100	第3次産業 活動指数 (季節調整済指数) 平成12年=100	完全失業率 (季節調整値) (%)
12年度	-0.5	72.5	-1.0	16.6	2.0	-9.0	-12.9	99.1	100.5	4.7
13年度	-2.1	71.4	-3.3	-12.6	-10.7	-8.5	-7.8	90.5	100.9	5.2
14年度	0.1	73.7	-2.1	-3.7	-2.9	-8.1	-7.2	95.0	101.2	5.4
15年度	0.0	73.9	0.7	8.2	8.0	-17.5	-13.7	98.7	102.5	5.1
16年度	-0.2	74.4	0.3	6.5	13.8	-5.6	-11.1	102.3	104.8	4.6
17年度	-1.4	74.8	1.2	5.6	3.8	-10.2	-5.6	104.1	107.2	4.3
18年度	-1.2	72.0	-0.1	2.0	0.6	-12.8	-5.2	106.3	109.0	4.1
17年 1月	0.5	75.7	2.7	4.8	19.0	-19.9	-12.6	103.9	106.7	4.5
2月	-3.7	72.8	-2.8	7.2	30.2	-1.5	-3.2	103.0	106.0	4.6
3月	0.0	73.5	-0.1	13.2	-15.6	40.5	-3.1	102.8	105.6	4.5
4月	-3.0	72.1	3.6	2.5	9.0	-3.3	-11.3	105.5	106.7	r 4.5
5月	-2.0	74.8	2.7	-2.7	18.5	-1.6	-0.4	103.5	105.8	r 4.5
6月	-0.1	73.2	2.9	5.4	10.7	-4.1	-4.7	104.0	106.4	r 4.3
7月	-3.7	73.6	0.4	10.0	1.7	0.1	-12.7	102.5	106.1	4.4
8月	-0.6	75.7	1.4	13.4	-5.5	3.9	-0.2	102.9	107.3	4.3
9月	1.0	74.7	0.0	4.8	-13.5	-2.1	4.1	103.1	106.6	r 4.2
10月	2.0	74.7	-0.5	8.5	10.3	-3.8	-1.4	104.0	107.7	4.4
11月	0.0	74.8	0.6	0.2	5.9	-9.7	-0.9	105.3	108.0	4.5
12月	0.8	78.3	1.2	15.5	10.4	-6.3	-4.7	106.2	108.0	4.4
18年 1月	-2.9	75.2	-0.5	9.8	2.6	-7.5	-6.8	105.1	108.8	4.4
2月	-1.5	74.1	1.2	8.2	-12.7	-17.5	-8.3	104.7	108.2	4.1
3月	-2.0	75.0	1.1	-1.6	15.4	-34.4	-15.4	104.8	107.3	r 4.1
4月	-1.7	72.7	-0.9	12.2	6.5	-12.1	-17.3	105.5	108.6	4.1
5月	-1.4	75.2	0.1	15.8	6.4	-18.4	-0.7	104.5	109.4	4.1
6月	-1.4	75.7	0.2	17.7	-9.6	-16.4	-13.2	106.2	108.5	r 4.3
7月	-0.8	68.8	-0.1	-1.2	5.2	-24.5	-4.3	106.0	108.6	4.1
8月	-3.7	70.7	1.0	-0.5	7.7	-16.2	-13.9	107.2	109.0	4.1
9月	-6.4	69.6	0.5	-1.5	12.7	-9.7	-10.6	106.3	107.7	r 4.1
10月	-2.2	73.1	-0.1	-1.2	-10.3	-16.7	-2.0	107.4	109.5	r 4.0
11月	-0.5	73.1	-0.3	0.7	4.2	-1.3	-5.6	107.4	109.4	4.0
12月	-1.5	70.7	-0.2	-3.8	8.1	-16.8	-1.7	108.2	109.2	4.0
19年 1月	1.0	74.9	-0.9	2.6	-4.0	-4.8	-0.9	105.9	109.6	4.0
2月	0.4	70.0	-0.2	-4.2	3.0	7.6	-4.6	106.3	110.7	4.0
3月	0.0	71.6	-0.7	-5.8	-19.7	-13.0	17.1	106.3	108.6	4.0
4月	0.8	73.3	-0.7	-9.0	-8.7	-6.3	1.5	104.6	110.3	r 3.9
5月	0.1	74.7	0.1	-3.1	11.4	2.8	-0.4	105.0	110.2	3.8
6月	-0.3	69.9	-0.4	-17.9	45.5	1.4	-3.0	105.8	110.3	3.7
7月	-0.2	72.9	-2.3	8.0	-21.3	-2.8	-4.0	104.4	109.9	3.6
8月	1.0	75.1	0.5	-2.6	-42.4	-9.1	-5.1	109.7	111.2	3.8
9月	2.9	73.9	0.5	-7.0	-54.2	-11.8	-12.1	108.6	109.2	4.0
10月	0.5	75.0	0.8	3.3	-38.6	-6.0	-3.2	110.2	110.5	r 3.9
11月	-1.6	74.1	1.6	0.9	-7.6	4.3	-4.3	108.4	110.5	3.8
12月	1.6	74.8	0.2	-3.3	-2.3	15.2	-1.1	110.2	109.8	3.8
20年 1月			p 1.5				-3.5			3.8
資料	総務省統計局 「家計調査」		経済産業省 「商業販売統計」	内閣府 「機械受注 統計調査」	国土交通省 「建築着工 統計調査」	国土交通省 「建設工事受注 動態統計調査」	西日本建設業 保証(株)等 「公共工事動向」	経済産業省 「鉱工業指数 主要動向」	経済産業省 「第3次産業 活動指数」	総務省統計局 「労働力調査」

(注) 1 pは速報値、rは訂正值。
 2 製造工業稼働率指数、第3次産業活動指数の年度の数値は、原指数である。
 3 平成19年12月から全国の完全失業率を追加した。

第17表 その他の経済指標 - 全国 - 〈つづき〉

年月	為替	国際収支等					物価	金融・財政			
	円相場 東京インターバンク 年・月末 (円/ドル)	原油価格 (通関) (円/バレル)	輸出(通関) (円ベース) 前年同月(期)比 (%)	輸入(通関) (円ベース) 前年同月(期)比 (%)	貿易収支 (億円)	経常収支 (億円)	国内企業 物価指数 前年同月(期)比 (%)	基準割引率 および基準 貸付利率	マネー・サプライ 平残(M2+C D) 前年同月(期)比 年・月中 (%)	コールレート (東京、無条件物) 年・月末 (%)	国債流通利回り (10年) 年・月末 (%)
12年度	114.90	3,119	7.2	16.5	113,756	124,000	-0.1	-	2.1	0.200	1.659
13年度	131.47	2,964	-6.6	-2.2	88,630	119,124	-2.4	-	2.8	0.002	1.329
14年度	119.37	3,344	8.5	3.8	113,739	133,872	-1.6	-	3.3	0.002	0.888
15年度	106.97	3,333	6.3	4.2	130,115	172,972	-0.5	-	1.7	0.001	1.330
16年度	103.78	4,158	10.1	12.3	131,571	182,096	1.5	-	1.9	0.002	1.397
17年度	117.48	6,318	10.6	20.1	95,633	191,233	2.1	-	1.8	0.004	1.488
18年度	118.92	7,414	13.4	13.1	104,839	211,538	2.1	-	1.1	0.275	1.645
17年 1月	103.58	3,988	3.2	11.6	3,323	7,778	1.7	0.10	2.0	0.001	1.310
2月	104.58	4,269	1.6	11.6	12,245	20,795	1.6	0.10	1.9	0.001	1.419
3月	106.97	4,474	6.1	7.9	11,794	18,033	1.6	0.10	2.1	0.022	1.325
4月	105.87	5,202	7.8	13.0	11,185	16,066	1.9	0.10	1.9	0.001	1.257
5月	108.17	5,414	1.4	18.9	4,370	13,931	1.8	0.10	1.5	0.002	1.238
6月	110.37	5,354	3.6	11.4	9,821	10,950	1.3	0.10	1.6	0.001	1.143
7月	112.18	5,892	4.3	11.9	10,389	16,899	1.4	0.10	1.7	0.001	1.295
8月	111.42	6,181	9.1	21.5	2,297	12,086	1.6	0.10	1.6	0.001	1.365
9月	113.28	6,544	8.8	17.6	11,052	18,507	1.5	0.10	2.0	0.004	1.450
10月	115.67	6,813	8.0	17.9	9,328	14,399	1.7	0.10	1.9	0.000	1.513
11月	119.46	6,720	14.7	16.7	6,960	14,451	1.6	0.10	2.1	0.001	1.454
12月	117.48	6,527	17.5	27.4	10,584	18,696	1.9	0.10	1.9	0.004	1.488
18年 1月	117.18	6,538	13.4	27.8	-2,153	7,974	2.0	0.10	1.8	0.001	1.547
2月	116.35	7,138	20.7	31.3	10,805	23,051	2.2	0.10	1.8	0.002	1.598
3月	117.47	7,154	18.0	25.9	10,995	24,223	2.0	0.10	1.5	0.004	1.759
4月	114.32	7,216	11.3	21.2	7,676	13,219	1.8	0.10	1.7	0.006	1.956
5月	111.85	7,526	18.9	18.5	4,855	16,273	2.3	0.10	1.3	0.021	1.849
6月	114.66	7,651	14.5	18.4	8,622	10,245	2.5	0.10	1.2	0.027	1.901
7月	114.47	7,849	14.2	17.0	9,523	17,757	2.5	0.40	0.5	0.267	1.927
8月	117.23	8,347	17.6	16.2	3,128	14,461	2.7	0.40	0.4	0.266	1.668
9月	118.05	8,406	15.2	16.9	11,073	20,529	2.7	0.40	0.6	0.339	1.628
10月	117.74	7,579	11.6	17.5	7,604	15,303	2.0	0.40	0.6	0.256	1.718
11月	116.12	7,095	12.1	7.6	10,330	17,457	1.9	0.40	0.7	0.271	1.690
12月	118.92	6,845	9.8	7.7	12,185	17,816	1.8	0.40	0.7	0.275	1.645
19年 1月	121.34	7,176	19.0	10.3	1,130	11,429	1.5	0.40	0.9	0.282	1.705
2月	118.59	6,688	9.7	10.2	11,088	23,990	1.2	0.75	1.0	0.589	1.640
3月	118.05	6,774	10.3	0.2	17,625	32,879	1.4	0.75	1.1	0.715	1.629
4月	119.41	7,198	8.2	3.5	10,300	19,622	1.8	0.75	1.1	0.539	1.653
5月	121.63	7,855	15.1	15.6	4,980	21,255	1.7	0.75	1.5	0.544	1.733
6月	123.48	8,211	16.2	10.8	13,477	15,164	1.8	0.75	1.9	0.605	1.903
7月	118.99	8,554	11.8	17.1	7,678	18,515	1.9	0.75	2.0	0.516	1.809
8月	116.24	8,622	14.5	5.8	8,762	20,811	1.5	0.75	1.8	0.498	1.577
9月	115.27	8,218	6.5	-3.2	17,707	29,259	1.3	0.75	1.7	0.675	1.698
10月	114.78	8,827	13.8	8.7	p 11,584	p 22,291	2.0	0.75	1.9	0.524	1.616
11月	110.29	r 9,269	9.6	r 13.3	p 9,327	p 17,825	r 2.4	0.75	2.0	0.520	1.497
12月	113.12	r 10,005	6.9	p 12.2	p 10,134	p 16,972	r 2.6	0.75	2.1	0.459	1.526
20年 1月	106.63	r 10,038	7.6	p 9.0			p 3.0	0.75	2.1	0.508	1.429
資料	日本銀行 「金融経済統計月報」	財務省 「貿易統計」	財務省 「国際収支状況」			日本銀行 「金融経済統計月報」					公社債店頭 売買参考統 計値

(注) 1 pは速報値、rは訂正值。

2 日本銀行は、平成18年8月からこれまで「公定歩合」として掲載していた統計データのタイトルを「基準割引率および基準貸付利率」に変更した。

その他関連指標

1 ホームセンター・家電量販店販売額

ホームセンター・家電量販店販売額（12月）は、46億7,900万円（前年同月比0.2%増）と3か月続いて前年を上回った。

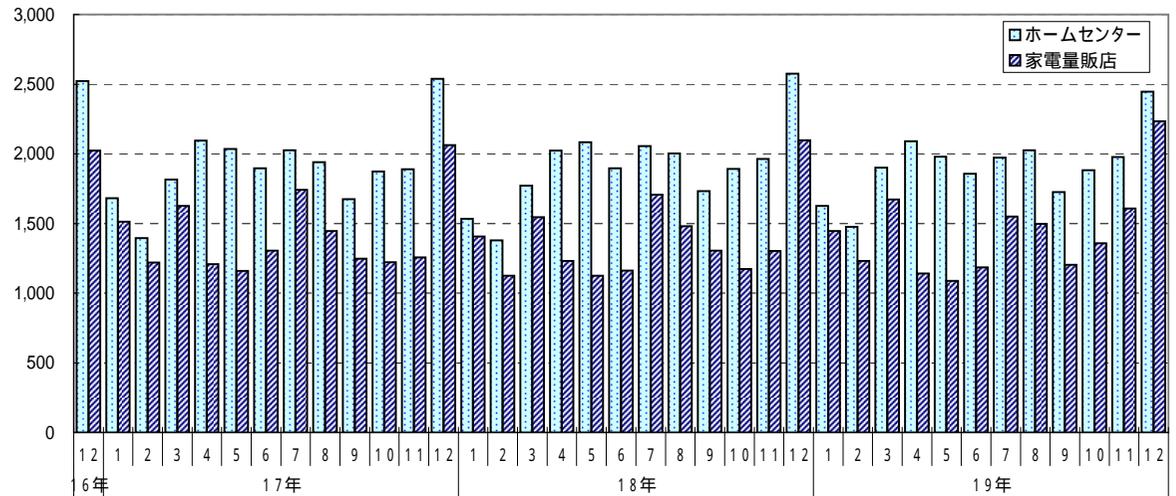
内訳では、ホームセンター販売額が24億4,494万円（前年同月比5.0%減）と2か月ぶりに前年を下回り、家電量販店販売額は22億3,406万円（前年同月比6.5%増）と3か月続いて前年を上回った。

（単位：百万円、%）

年月	合計			ホームセンター			家電量販店		
	販売額	前年同月比 (前年度比)	商店数	販売額	前年同月比 (前年度比)	商店数	販売額	前年同月比 (前年度比)	商店数
12年度	41,438	15.6	49	22,506	2.4	31	18,932	36.4	18
13年度	39,850	-3.8	47	22,594	0.4	31	17,256	-8.9	16
14年度	38,647	-3.0	57	22,108	-2.2	39	16,539	-4.2	18
15年度	39,384	1.9	55	22,684	2.6	40	16,700	1.0	15
16年度	39,695	0.8	55	22,598	-0.4	42	17,097	2.4	13
17年度	39,376	-0.8	56	22,651	0.2	43	16,725	-2.2	13
18年度	40,049	1.7	55	23,238	2.6	42	16,811	0.5	13
16年12月	4,545	-0.2	56	2,521	-1.2	42	2,024	1.2	14
17年1月	3,195	4.2	56	1,682	6.4	42	1,513	1.9	14
2月	2,614	-5.9	56	1,395	-7.4	42	1,219	-4.1	14
3月	3,440	3.8	55	1,815	-1.8	42	1,626	10.8	13
4月	3,304	0.1	55	2,095	-0.5	42	1,209	1.2	13
5月	3,194	1.7	55	2,035	3.7	42	1,159	-1.5	13
6月	3,201	1.7	55	1,897	5.3	42	1,304	-3.1	13
7月	3,768	-0.3	55	2,025	3.4	42	1,742	-4.4	13
8月	3,386	5.8	55	1,941	6.7	42	1,445	4.6	13
9月	2,922	1.0	55	1,674	1.6	42	1,248	0.2	13
10月	3,095	-4.0	55	1,873	-6.1	42	1,222	-0.7	13
11月	3,146	-2.2	55	1,888	-0.6	42	1,257	-4.6	13
12月	4,602	1.2	55	2,539	0.7	42	2,063	1.9	13
18年1月	2,940	-8.0	55	1,533	-8.9	42	1,407	-7.0	13
2月	2,503	-4.2	55	1,379	-1.1	42	1,124	-7.8	13
3月	3,317	-3.6	56	1,771	-2.4	43	1,545	-4.9	13
4月	3,254	-1.5	56	2,022	-3.5	43	1,232	1.9	13
5月	3,207	0.4	57	2,083	2.3	44	1,124	-3.0	13
6月	3,058	-4.5	57	1,896	-0.0	44	1,162	-10.9	13
7月	3,762	-0.2	57	2,055	1.5	44	1,707	-2.0	13
8月	3,483	2.9	56	2,002	3.1	43	1,481	2.5	13
9月	3,037	4.0	56	1,733	3.5	43	1,304	4.5	13
10月	3,064	-1.0	56	1,891	1.0	43	1,173	-4.0	13
11月	3,267	3.9	55	1,964	4.0	42	1,303	3.6	13
12月	4,671	1.5	55	2,574	1.4	42	2,097	1.7	13
19年1月	3,071	4.5	56	1,625	6.0	43	1,446	2.8	13
2月	2,705	8.1	55	1,475	6.9	42	1,230	9.4	13
3月	3,573	7.7	55	1,901	7.3	42	1,671	8.2	13
4月	3,231	-0.7	56	2,091	3.4	43	1,140	-7.5	13
5月	3,068	-4.4	56	1,980	-4.9	43	1,088	-3.3	13
6月	3,041	-0.6	55	1,857	-2.1	42	1,184	1.9	13
7月	3,522	-6.4	55	1,972	-4.0	42	1,549	-9.2	13
8月	3,521	1.1	56	2,025	1.1	43	1,496	1.0	13
9月	2,929	-3.6	56	1,725	-0.4	43	1,204	-7.7	13
10月	3,240	5.7	57	1,883	-0.5	43	1,357	15.8	14
11月	3,586	9.8	57	1,978	0.7	43	1,608	23.4	14
12月	4,679	0.2	57	2,445	-5.0	43	2,234	6.5	14

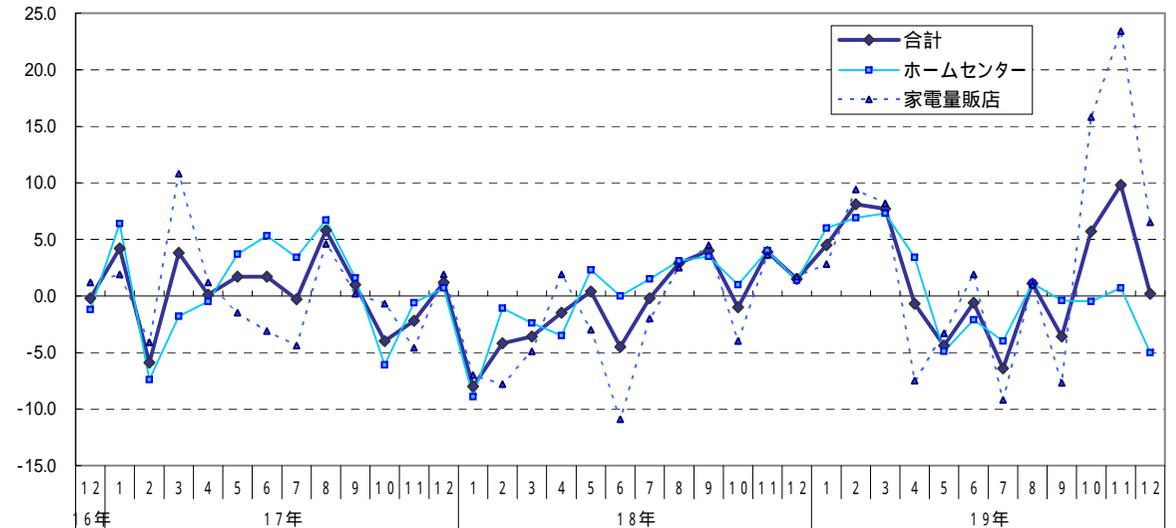
(百万円)

ホームセンター・家電量販店販売額



(%)

ホームセンター・家電量販店販売額(前年同月比)



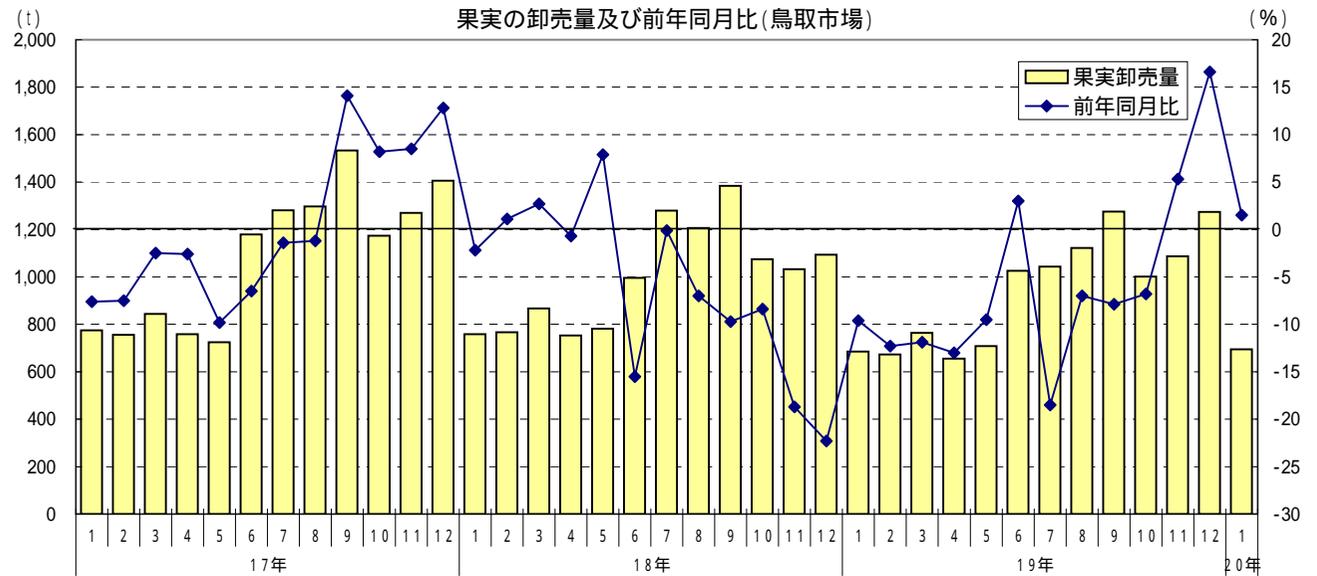
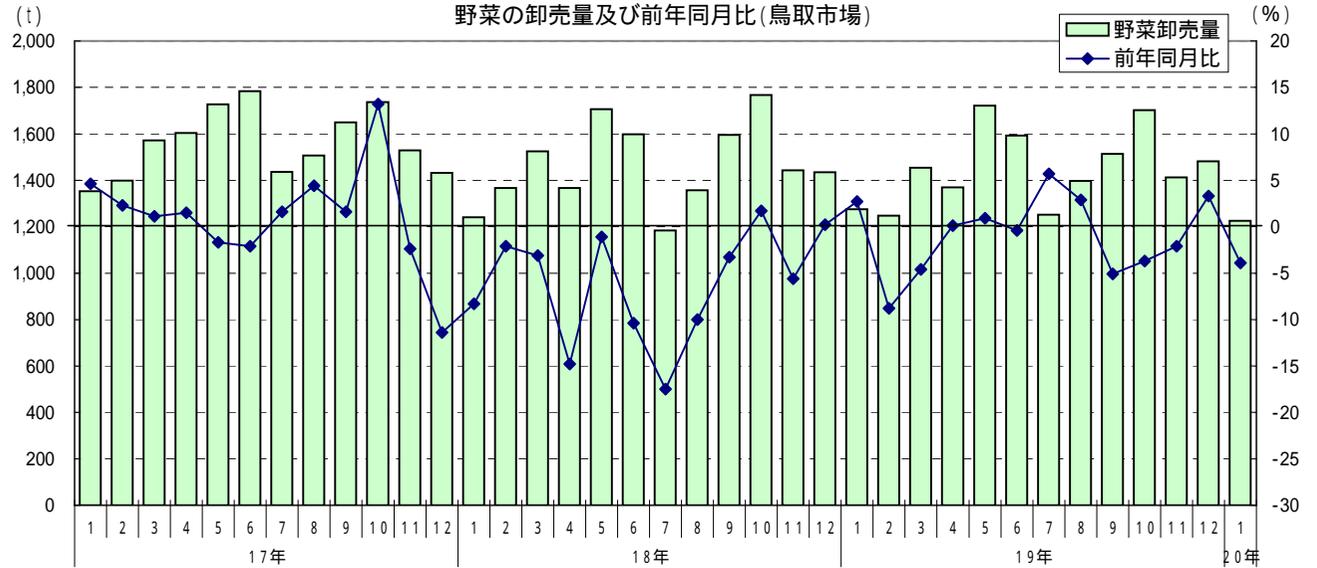
資料：中国経済産業局「大型小売店販売概況」
 注1：rは、事業所からの修正を反映した数値である。
 2：商店数は、年度末、月末のものである。

2 青果物卸売量

鳥取市場の青果物卸売量（1月）は、野菜が1,225t（前年同月比3.9%減）と2か月ぶりに前年を下回った。果実は695t（前年同月比1.5%増）と3か月続いて前年を上回った。

（単位：t、%）

年月	野菜		果実	
	卸売量	前年同月比 （前年比）	卸売量	前年同月比 （前年比）
12年	19,779	0.6	14,915	5.1
13年	19,263	-2.6	14,512	-2.7
14年	18,392	-4.5	13,883	-4.3
15年	18,345	-0.3	12,760	-8.1
16年	18,573	1.2	12,826	0.5
17年	18,726	0.8	12,993	1.3
18年	17,584	-6.1	11,993	-7.7
19年	17,367	-0.9	11,324	-5.7
16年 12月	1,617	1.6	1,246	-7.2
17年 1月	1,353	4.6	775	-7.6
2月	1,399	2.3	756	-7.5
3月	1,572	1.1	844	-2.5
4月	1,603	1.5	758	-2.6
5月	1,727	-1.7	725	-9.8
6月	1,784	-2.1	1,179	-6.5
7月	1,436	1.6	1,281	-1.4
8月	1,507	4.4	1,297	-1.2
9月	1,649	1.6	1,533	14.1
10月	1,737	13.2	1,173	8.2
11月	1,529	-2.4	1,270	8.5
12月	1,432	-11.4	1,406	12.8
18年 1月	1,241	-8.3	758	-2.2
2月	1,367	-2.1	767	1.1
3月	1,524	-3.1	867	2.7
4月	1,367	-14.8	753	-0.7
5月	1,706	-1.1	782	7.9
6月	1,598	-10.4	996	-15.5
7月	1,184	-17.5	1,280	-0.1
8月	1,357	-10.0	1,206	-7.0
9月	1,595	-3.3	1,384	-9.7
10月	1,767	1.7	1,075	-8.4
11月	1,443	-5.6	1,032	-18.7
12月	1,435	0.2	1,093	-22.3
19年 1月	1,275	2.7	685	-9.6
2月	1,247	-8.8	673	-12.3
3月	1,454	-4.6	764	-11.9
4月	1,369	0.1	655	-13.0
5月	1,722	0.9	708	-9.5
6月	1,592	-0.4	1,026	3.0
7月	1,251	5.7	1,043	-18.5
8月	1,397	2.9	1,122	-7.0
9月	1,513	-5.1	1,275	-7.9
10月	1,702	-3.7	1,002	-6.8
11月	1,413	-2.1	1,087	5.3
12月	1,482	3.3	1,274	16.6
20年 1月	1,225	-3.9	695	1.5



資料：農林水産省 中国四国農政局 鳥取農政事務所 鳥取統計・情報センター
「青果物卸売市場調査」

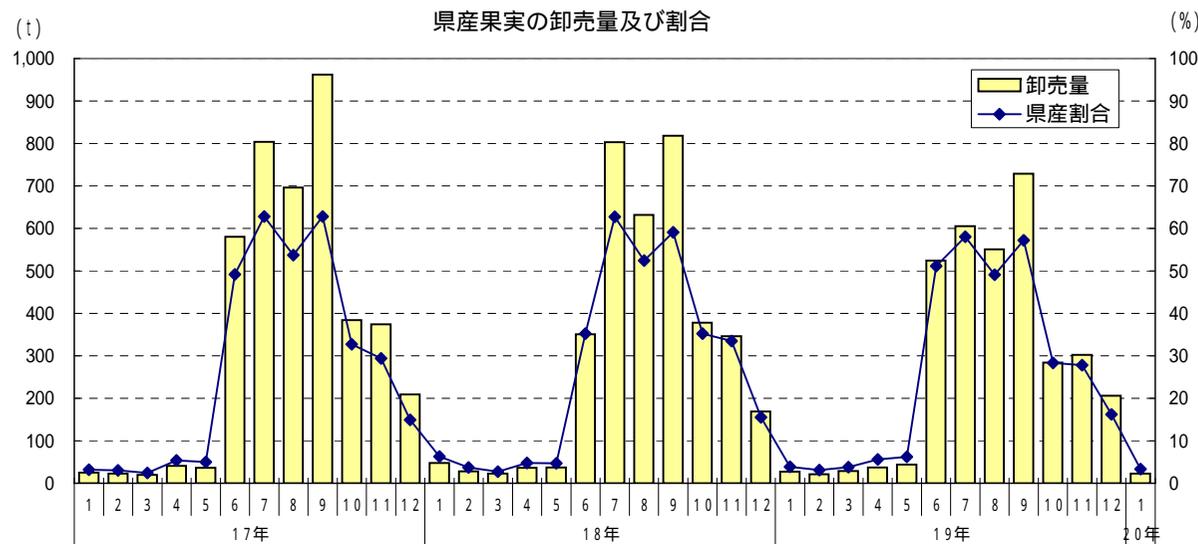
r は訂正值

3 鳥取県産青果物卸売量

鳥取市場の鳥取県産青果物卸売量（1月）は、野菜が454tで、市場全体に占める鳥取県産の割合は37.1%（前年同月差2.9ポイント低下）と8か月続いて前年を下回った。果実は23tで市場全体に占める割合は3.3%（前年同月差0.6ポイント低下）と2か月ぶりに前年を下回った。

（単位：t、%）

年月	野菜			果実		
	卸売量	県産割合	前年同月差 (前年差)	卸売量	県産割合	前年同月差 (前年差)
12年	7,453	37.7	-	4,781	32.1	-
13年	7,505	39.0	1.3	4,727	32.6	0.5
14年	7,304	39.7	0.7	4,536	32.7	0.1
15年	7,192	39.2	-0.5	4,242	33.2	0.5
16年	6,950	37.4	-1.7	4,055	31.6	-1.6
17年	6,605	35.3	-2.1	4,152	32.0	0.4
18年	6,535	37.2	1.9	3,669	30.6	-1.4
19年	6,012	34.8	-2.4	3,355	29.7	-0.9
16年 12月	778	48.1	3.3	104	8.3	-8.5
17年 1月	485	35.8	3.3	25	3.2	-2.0
2月	408	29.2	-4.2	23	3.0	-0.7
3月	411	26.1	1.0	20	2.4	-0.9
4月	414	25.8	-2.0	41	5.4	0.1
5月	533	30.9	-4.0	36	5.0	-2.1
6月	716	40.1	-8.1	580	49.2	-3.1
7月	411	28.6	-7.0	804	62.8	0.2
8月	519	34.4	-2.8	696	53.7	-6.3
9月	617	37.4	-0.2	962	62.8	5.1
10月	706	40.6	4.6	384	32.7	0.1
11月	784	51.3	3.5	374	29.4	-1.3
12月	595	41.6	-6.5	209	14.9	6.6
18年 1月	450	36.3	0.6	48	6.3	3.1
2月	393	28.7	-0.6	28	3.7	0.7
3月	414	27.2	1.1	23	2.7	0.2
4月	321	23.5	-2.4	36	4.8	-0.6
5月	465	27.3	-3.5	37	4.7	-0.4
6月	704	44.1	3.9	351	35.2	-14.0
7月	453	38.3	9.4	803	62.7	0.1
8月	534	39.4	4.8	632	52.4	-1.3
9月	605	37.9	0.5	818	59.1	-3.7
10月	769	43.5	2.9	378	35.2	2.5
11月	716	49.6	-1.7	346	33.5	4.1
12月	711	49.5	7.9	169	15.5	0.6
19年 1月	510	40.0	3.7	27	3.9	-2.4
2月	490	39.3	10.6	21	3.1	-0.6
3月	462	31.8	4.6	29	3.8	1.1
4月	320	23.4	-0.1	37	5.6	0.8
5月	484	28.1	0.8	44	6.2	1.5
6月	578	36.3	-7.8	524	51.1	15.9
7月	352	28.1	-10.2	605	58.0	-4.7
8月	456	32.6	-6.8	551	49.1	-3.3
9月	505	33.4	-4.5	729	57.2	-1.9
10月	586	34.4	-9.1	284	28.3	-6.9
11月	667	47.2	-2.4	302	27.8	-5.7
12月	658	44.4	-5.1	206	16.2	0.7
20年 1月	454	37.1	-2.9	23	3.3	-0.6



資料：農林水産省 中国四国農政局 鳥取農政事務所 鳥取統計・情報センター
「青果物卸売市場調査」

r は訂正值

4 漁獲量

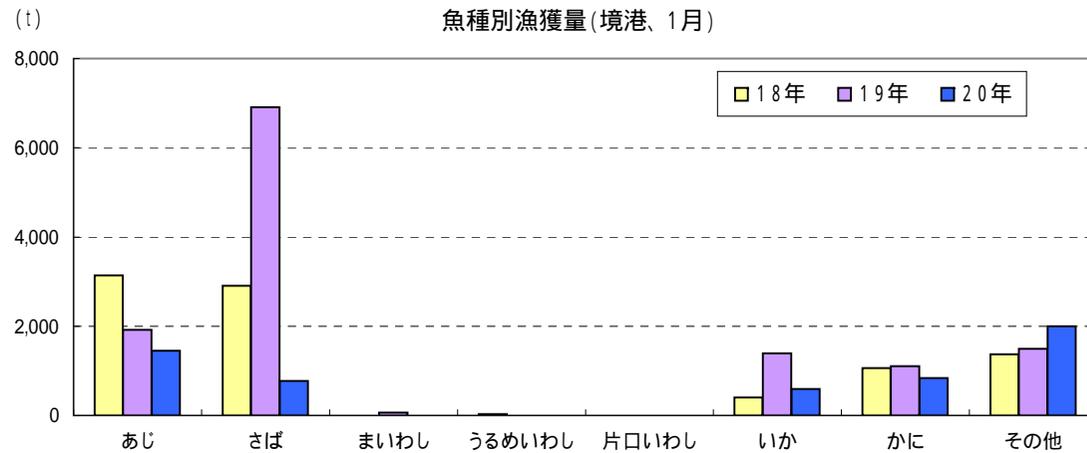
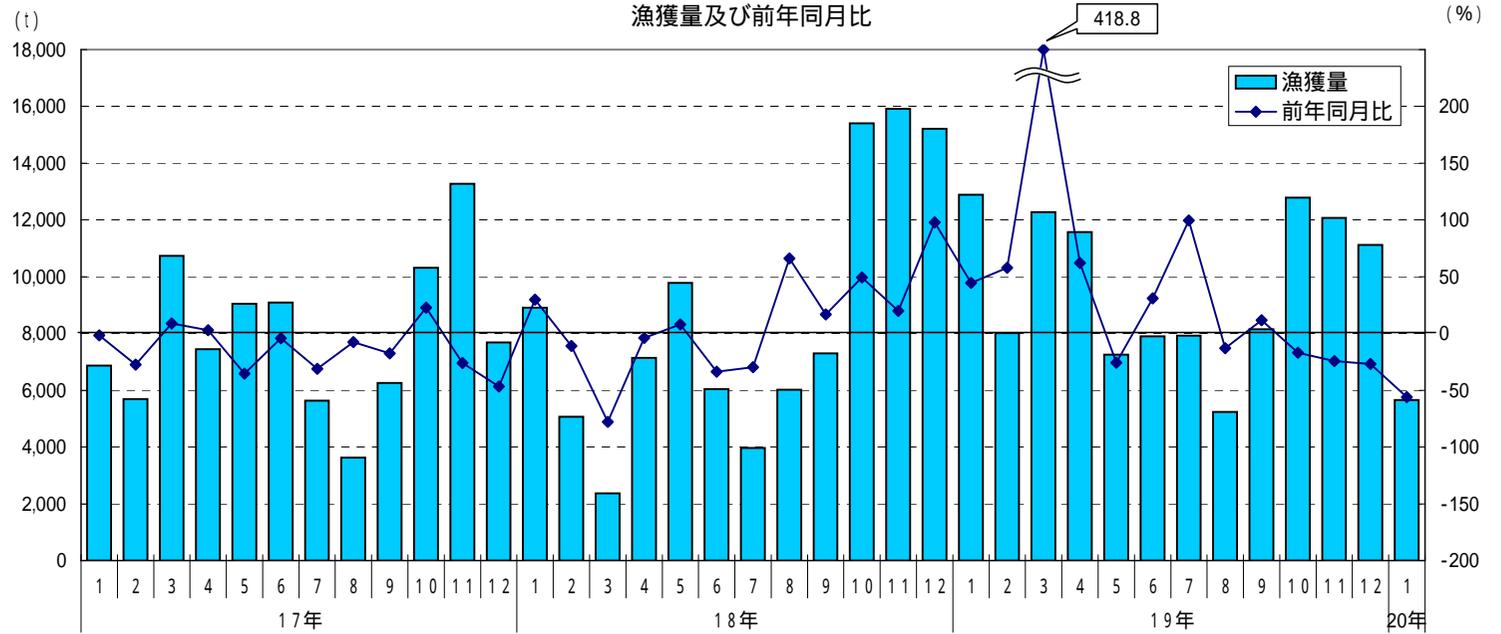
境港の漁獲量(1月)は、5,657t(前年同月比56.1%減)と4か月続いて前年を下回った。
魚種別にみると、「あじ」が1,453t(前年同月比24.4%減)で最も多かった。

漁獲量等の推移(境港)

(単位: t, %)		
年月	漁獲量	前年同月比 (前年比)
12年	140,438	-16.4
13年	100,192	-28.7
14年	100,223	0.0
15年	121,706	21.4
16年	115,922	-4.8
17年	95,687	-17.5
18年	103,149	7.8
19年	117,177	13.6
17年 1月	6,868	-1.7
2月	5,694	-27.5
3月	10,737	8.8
4月	7,445	2.8
5月	9,050	-35.5
6月	9,095	-4.1
7月	5,639	-31.2
8月	3,623	-7.5
9月	6,258	-17.5
10月	10,315	22.7
11月	13,277	-26.0
12月	7,686	-46.7
18年 1月	8,913	29.8
2月	5,072	-10.9
3月	2,366	-78.0
4月	7,146	-4.0
5月	9,781	8.1
6月	6,037	-33.6
7月	3,970	-29.6
8月	6,021	66.2
9月	7,304	16.7
10月	15,409	49.4
11月	15,916	19.9
12月	15,214	97.9
19年 1月	12,885	44.6
2月	8,016	58.0
3月	12,275	418.8
4月	11,573	62.0
5月	7,253	-25.8
6月	7,901	30.9
7月	7,921	99.5
8月	5,234	-13.1
9月	8,148	11.6
10月	12,785	-17.0
11月	12,072	-24.2
12月	11,114	-26.9
20年 1月	5,657	-56.1

資料:境港商工会議所「漁獲情報」

「は訂正值



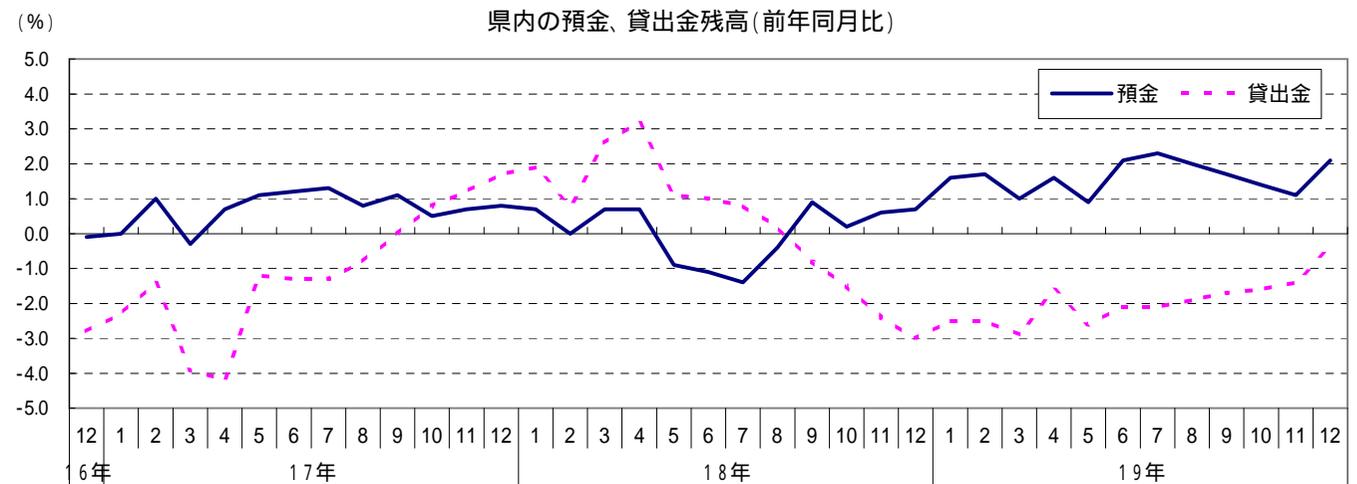
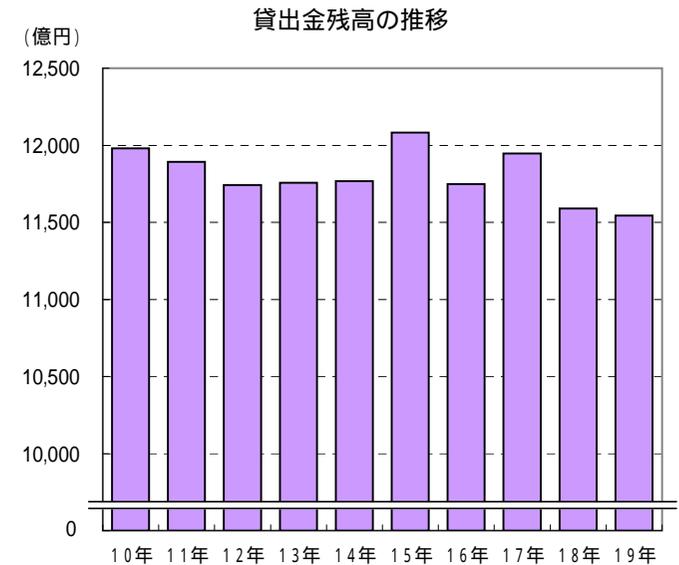
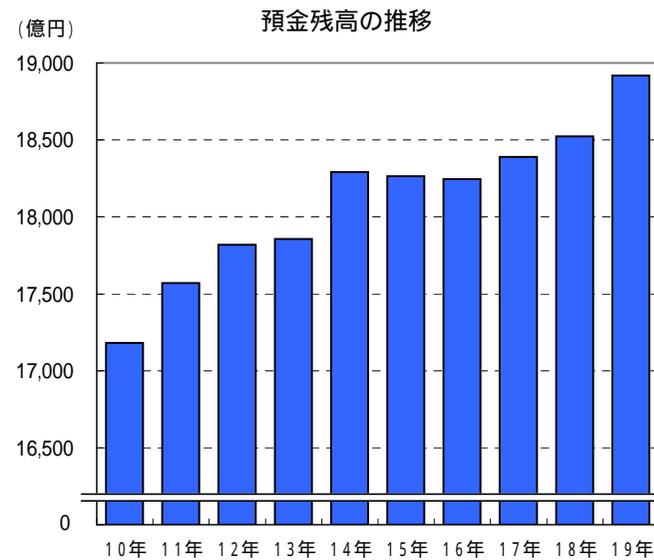
5 預金、貸出金残高

県内の銀行等の預金残高（12月末）は、1兆8,919億円（前年同月比2.1%増）と16か月続いて前年を上回った。

貸出金残高（12月末）は、1兆1,543億円（前年同月比0.4%減）と16か月続いて前年を下回った。

（単位：億円、%）

年月	預 金		貸 出 金	
	月末残高	前年同月比 (前年比)	月末残高	前年同月比 (前年比)
12年	17,819	1.4	11,742	-1.3
13年	17,856	0.2	11,756	0.1
14年	18,291	2.4	11,768	0.1
15年	18,265	-0.1	12,083	2.7
16年	18,245	-0.1	11,749	-2.8
17年	18,389	0.8	11,947	1.7
18年	18,524	0.7	11,590	-3.0
19年	18,919	2.1	11,543	-0.4
16年 12月	18,245	-0.1	11,749	-2.8
17年				
1月	17,980	-0.0	11,692	-2.3
2月	18,048	1.0	11,848	-1.4
3月	18,271	-0.3	11,659	-3.9
4月	18,134	0.7	11,305	-4.2
5月	18,490	1.1	11,585	-1.2
6月	18,912	1.2	11,499	-1.3
7月	18,751	1.3	11,563	-1.3
8月	18,501	0.8	11,598	-0.8
9月	18,315	1.1	11,749	0.0
10月	18,151	0.5	11,744	0.8
11月	18,331	0.7	11,822	1.2
12月	18,389	0.8	11,947	1.7
18年				
1月	18,109	0.7	11,913	1.9
2月	18,041	-0.0	11,941	0.8
3月	18,405	0.7	11,967	2.6
4月	18,258	0.7	11,665	3.2
5月	18,327	-0.9	11,716	1.1
6月	18,699	-1.1	11,618	1.0
7月	18,480	-1.4	11,658	0.8
8月	18,429	-0.4	11,619	0.2
9月	18,471	0.9	11,654	-0.8
10月	18,191	0.2	11,567	-1.5
11月	18,436	0.6	11,538	-2.4
12月	18,524	0.7	11,590	-3.0
19年				
1月	18,394	1.6	11,611	-2.5
2月	18,343	1.7	11,644	-2.5
3月	18,587	1.0	11,615	-2.9
4月	18,558	1.6	11,479	-1.6
5月	18,491	0.9	11,411	-2.6
6月	19,088	2.1	11,370	-2.1
7月	18,910	2.3	11,419	-2.1
8月	18,795	2.0	11,401	-1.9
9月	18,785	1.7	11,461	-1.7
10月	18,446	1.4	11,386	-1.6
11月	18,643	1.1	11,373	-1.4
12月	18,919	2.1	11,543	-0.4



資料：日本銀行「金融経済統計」

東京圏への転入超過がバブル期以来の高水準 (1月25日、総務省)

総務省統計局が1月25日に公表した「平成19年住民基本台帳人口移動報告」によると、平成19年の都道府県間移動者数は257万9538人と、前年に比べ1万4567人(0.6%)減少し、12年連続して減少した。

都道府県別に転出入の状況を見ると、転入超過は、東京都など7都県で、転出超過は、北海道など40道府県となり、鳥取県も転出超過となった。

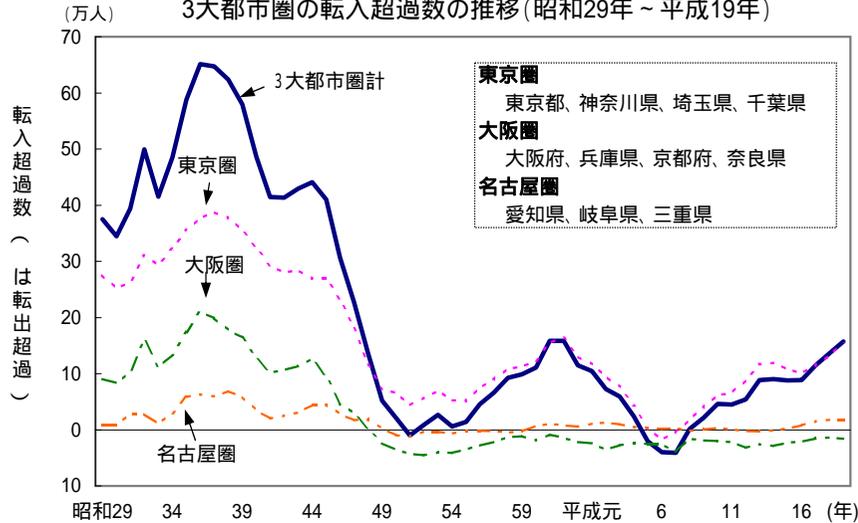
3大都市圏(東京圏、名古屋圏及び大阪圏)の転出入超過をみると、東京圏、名古屋圏は転入超過、大阪圏は転出超過となった。このうち、東京圏はバブル期の昭和62年以来20年ぶりに15万人を超える大幅な転入超過となった。

都道府県別転入超過数(上位、下位各5県) (人)

平成19年		平成18年	
1 東京都	94,500	1 東京都	90,079
2 神奈川県	32,474	2 神奈川県	21,848
3 愛知県	20,520	3 愛知県	20,999
4 千葉県	19,632	4 千葉県	12,398
5 埼玉県	8,544	5 埼玉県	7,708
19 鳥取県	2,465	15 鳥取県	1,891
43 鹿児島県	7,075	43 新潟県	6,923
44 福島県	8,949	44 福島県	7,785
45 長崎県	10,064	45 青森県	9,465
46 青森県	10,274	46 長崎県	9,600
47 北海道	20,267	47 北海道	18,386

(注) は転出超過数

3大都市圏の転入超過数の推移(昭和29年～平成19年)



(注) 昭和29年から47年まで沖縄県の移動者数を含んでいない。

完全失業率は5年連続の低下 (1月29日、総務省)

総務省統計局が1月29日に公表した「平成19年の就業・失業の動向」による失業の動向は次のとおりである。

完全失業率

平成19年平均の完全失業率は、3.9%となり、前年に比べ0.2ポイント低下し、5年連続の低下となった。

男女別にみると、男性は3.9%と0.4ポイント低下し、4年連続の低下となった。女性は3.7%と0.2ポイント低下し、5年連続の低下となった。

なお、完全失業率は、平成10年以降10年連続で男性が女性を上回って推移している。

若年完全失業者及び若年無業者

平成19年平均の若年完全失業者は、117万人と前年に比べて10万人減少し、5年連続の減少となった。また、若年無業者は62万人と前年と同数となった。

地域別完全失業率

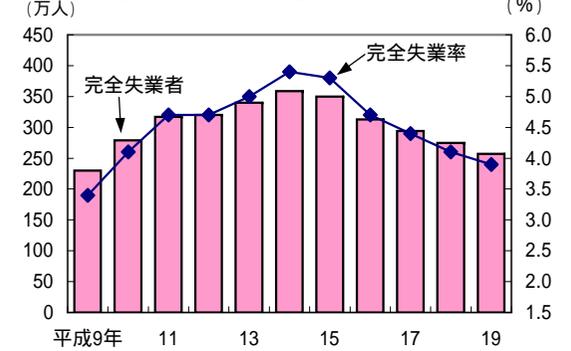
全国10地域別の完全失業率は、北海道が5.0%と最も高く、東海が2.7%で最も低くなっている。

中国は3.6%で前年より0.1ポイント上昇している。

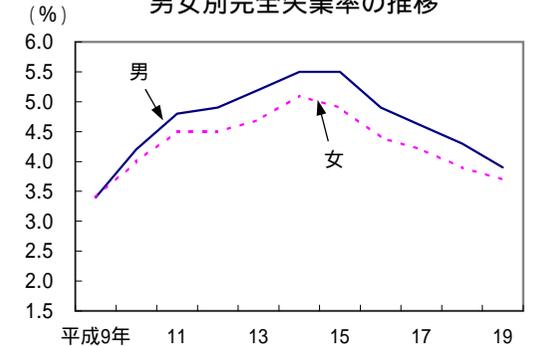
地域別完全失業率(平成19年平均)

地域	完全失業率 (%)	対前年増減 (%)
北海道	5.0	0.4
東北	4.7	0.1
南関東	3.6	0.4
北関東・甲信	3.2	0.3
北陸	3.4	0.0
東海	2.7	0.3
近畿	4.4	0.6
中国	3.6	0.1
四国	3.9	0.0
九州	4.7	0.3

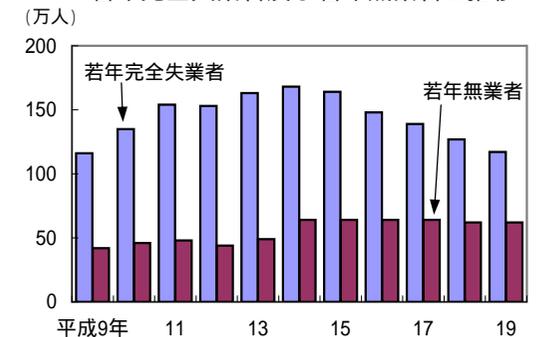
完全失業者及び完全失業率の推移



男女別完全失業率の推移



若年完全失業者及び若年無業者の推移



現金給与総額が3年ぶりに減少

(2月18日、厚生労働省)

厚生労働省が2月18日に公表した「毎月勤労統計調査」の平成19年分結果(確報、従業員5人以上の事業所)による賃金、労働時間等の動向は次のとおりである。

賃金

平均月間現金給与総額は、前年比0.7%減の330,313円と3年ぶりに減少した。

現金給与のうち、きまって支給する給与は0.2%減の269,508円、所定内給与は0.2%減の249,755円、所定外給与は0.7%増の19,753円、特別に支払われた給与は3.0%減の60,805円となった。実質賃金は、前年比0.8%減となった。

労働時間

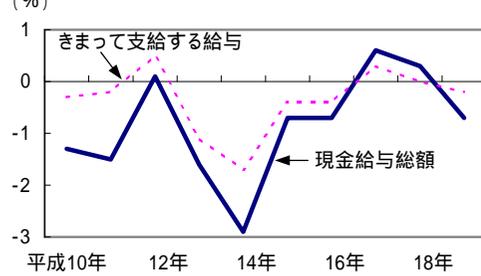
平均月間総労働時間は、前年比0.6%減の150.7時間と2年ぶりに減少した。総労働時間のうち所定内労働時間は0.6%減の139.7時間、所定外労働時間は0.8%増の11.0時間となった。また、製造業の所定外労働時間は、0.2%減の16.6時間となった。

なお、年間の総実労働時間は1,808時間(規模30人以上では1,850時間)となった。

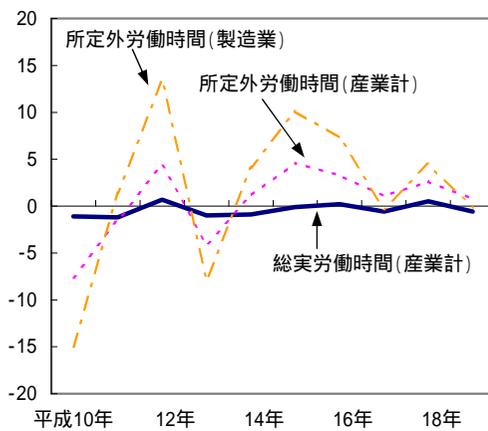
雇用

常用雇用は、前年比1.8%増と4年連続の増加となった。このうち一般労働者は0.9%増、パートタイム労働者は4.2%増となった。

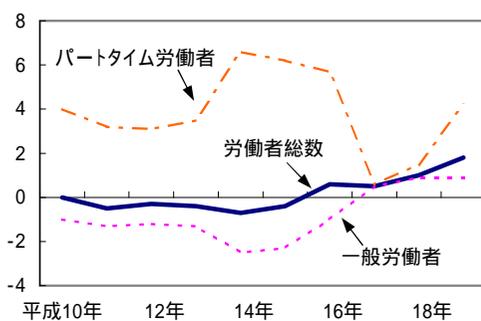
現金給与額の推移(前年増減率)



実労働時間の推移(前年増減率)



常用雇用の推移(前年増減率)



1人当たり県民所得の都道府県格差、4年連続で拡大 (2月5日、内閣府)

内閣府経済社会総合研究所が2月5日に公表した「平成17年度県民経済計算」による各県の経済動向は次のとおりである。

県内総生産(名目)

県内総生産(名目)は、前年度に比べ37の県でプラス、鳥取県を含む10県でマイナスとなった。

地域ブロック別では四国を除く地域ブロックでプラスとなった。

県民所得

1人当たり県民所得は前年度に比べ40の県でプラス、鳥取県を含む7県でマイナスとなった。

地域ブロック別にみると、四国を除く地域ブロックでプラスとなった。

1人当たり県民所得における都道府県間のばらつきを変動係数でみると、4年連続で拡大した。

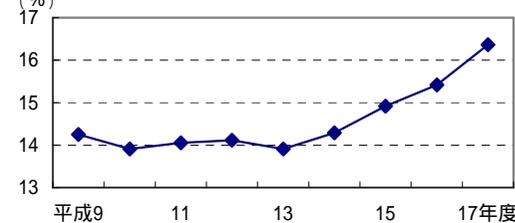
県民所得の内訳を寄与度でみると、県民雇用者報酬は前年度に比べ34の県でマイナス、企業所得は同35の県でプラス、財産所得は全県でプラスとなった。鳥取県では、県民雇用者所得、企業所得ともマイナスとなった。

県内総生産(実質)

実質経済成長率をみると、46の県でプラスとなり、最も高いのは三重県の6.0%、最も低いのは鳥取県の0.3%であった。

支出系列により需要項目別寄与度をみると、民間需要は38の県でプラス、公的需要は28の県でマイナスとなった。

1人当たり県民所得の変動係数



注) 1人当たり県民所得の変動係数は、全県計に対する都道府県の開差率を相対的に表したものである。

都道府県別1人当たり県民所得

順位	都道府県	平成17年度 (千円)	増加率 (%)
1 (1)	東京都	4,778	5.8
2 (2)	愛知県	3,524	3.1
3 (3)	静岡県	3,344	3.8
4 (4)	滋賀県	3,275	1.6
5 (5)	神奈川県	3,204	1.5
6 (7)	栃木県	3,101	2.5
7 (6)	富山県	3,097	0.4
8 (8)	三重県	3,068	2.2
9 (9)	大阪府	3,048	2.2
10 (10)	広島県	3,038	1.9
11 (14)	山口県	3,001	5.5
12 (11)	千葉県	3,000	0.9
13 (12)	埼玉県	2,955	0.4
14 (13)	京都府	2,895	1.1
15 (19)	福井県	2,869	3.1
16 (15)	群馬県	2,859	0.6
17 (17)	石川県	2,852	1.8
18 (16)	茨城県	2,838	0.1
19 (20)	長野県	2,838	3.0
20 (21)	岐阜県	2,794	2.6
21 (23)	新潟県	2,772	3.2
22 (18)	徳島県	2,757	1.1
23 (24)	兵庫県	2,731	2.4
24 (25)	山梨県	2,729	3.1
25 (22)	福島県	2,728	1.5
26 (32)	和歌山県	2,708	6.4
27 (30)	福岡県	2,661	2.9
28 (26)	奈良県	2,654	0.6
29 (29)	岡山県	2,653	2.6
30 (31)	宮城県	2,620	2.5
31 (28)	香川県	2,616	0.1
32 (27)	大分県	2,608	0.9
33 (33)	北海道	2,577	1.4
34 (35)	佐賀県	2,507	3.2
35 (34)	島根県	2,453	0.6
36 (36)	山形県	2,427	0.4
37 (40)	熊本県	2,384	3.9
38 (38)	岩手県	2,363	0.3
39 (39)	愛媛県	2,357	0.2
40 (37)	鳥取県	2,308	2.7
41 (41)	秋田県	2,295	0.8
42 (43)	鹿児島県	2,272	2.5
43 (44)	長崎県	2,222	2.3
44 (42)	宮崎県	2,212	0.4
45 (45)	青森県	2,184	0.7
46 (46)	高知県	2,146	0.3
47 (47)	沖縄県	2,021	1.8
全	県計	3,043	2.5

注) 1 県民所得は、県民雇用者報酬、財産所得、企業所得を合計したものである。
 2 1人当たりの県民所得は、県別の県民所得を各県の総人口(10月1日現在人口(総務省統計局))で除したものである。
 3 ()は前年度の順位

景気回復の実感は一段と弱くなっている (2月8日、内閣府)

内閣府が2月8日に公表した「景気ウォッチャー調査」の平成20年1月分調査結果による景気の状態は次のとおりである。

景気の現状判断DI

3か月前と比較して景気の現状を判断する現状判断DIは、前月比4.8ポイント低下の31.8となった。

家計動向関連DIは、ガソリン、灯油、食品の価格上昇の影響により、消費者の節約志向が強まっていることから、低下した。企業動向関連DIは、原油・原材料価格の上昇の影響が続いており、一部で販売量の減少もみられることから、低下した。雇用関連DIは、新規求人数の減少が続いていることから、低下した。

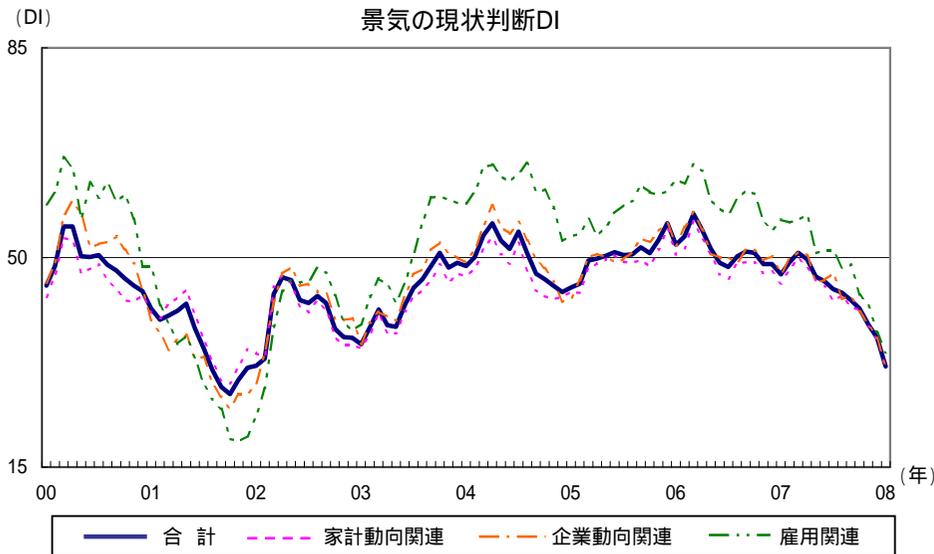
このように、すべてのDIが低下したことから、現状判断DIは10か月連続で低下し、横ばいを示す50を10か月連続で下回った。

景気の先行き判断DI

2～3か月先の景気の先行きを判断する先行き判断DIは、前月比1.2ポイント低下の35.8となった。

先行き判断DIは、身近な商品の価格上昇による消費意欲の減退や、原油・原材料価格の上昇の影響による厳しい経営環境の継続が見込まれることなどが懸念され、9か月連続で低下し、横ばいを示す50を8か月連続で下回った。

景気ウォッチャーによる判断を総合すると、景気回復の実感は一段と弱くなっているとのことであった。



- 注) 1 タクシーの運転手、スーパーやコンビニエンスストアの店員、ホテル従業員など景気を敏感に感じる人を景気ウォッチャーに選定して、調査している。
 2 DIは、景気の状態を「良い:1点」から「悪い:0点」まで5段階で判断し、それぞれの点数を各回答区分の構成比(%)に乗じて算出している。
 3 DIは、50が景気が横ばいであることを示す。

10～12月の実質GDP成長率、年率3.7%増 (2月14日、内閣府)

内閣府経済社会総合研究所が2月14日に公表した「平成19年10～12月期四半期別GDP速報(1次速報値)」による国内総生産(GDP)は、物価変動を除いた実質で0.9%増、年率換算では3.7%増となった。

GDP成長率(季節調整済前期比)

GDP(国内総生産・2000暦年連鎖価格)の成長率は、0.9%(年率3.7%)となった。また、名目GDPの成長率は、0.3%(年率1.2%)となった。

GDPの内外需別の寄与度

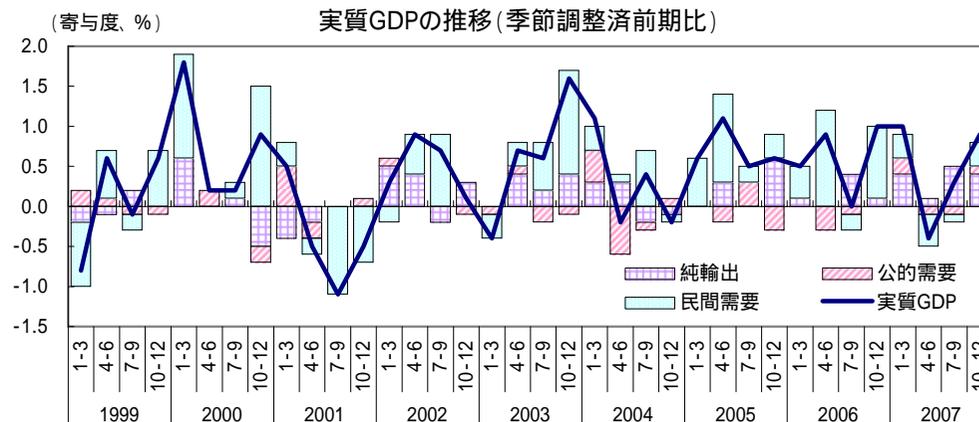
GDP成長率のうち、どの需要がGDPをどれだけ増加させたかを示す寄与度でみると、実質は国内需要(内需)が0.5%、財貨・サービスの純輸出(外需)が0.4%となった。また、名目は内需が0.5%、外需が0.2%となった。

需要項目別の動向(季節調整済前期比)

民間最終消費支出は、実質0.2%、名目0.4%となった。そのうち、家計最終消費支出は、実質0.2%、名目0.4%となった。

民間住宅は、実質9.1%、名目9.3%となった。

民間企業設備は、実質2.9%、名目2.7%となった。



需要項目別の動向(季節調整済前期比)

項目	2006		2007		
	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12
実質GDP	1.0	1.0	0.4	0.3	0.9
国内需要	0.9	0.5	0.5	0.2	0.5
民間需要	0.9	0.3	0.4	0.1	0.3
民間最終消費支出	0.6	0.4	0.1	0.1	0.1
民間企業設備	0.2	0.0	0.2	0.2	0.5
民間住宅	0.1	0.0	0.2	0.3	0.3
民間在庫品増加	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1
公的需要	0.0	0.2	0.1	0.1	0.1
公的固定資本形成	0.1	0.2	0.2	0.1	0.0
純輸出	0.1	0.4	0.1	0.5	0.4
輸出	0.1	0.6	0.2	0.5	0.5
輸入	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1
名目GDP	1.1	0.7	0.5	0.1	0.3

注) GDPIは%、内訳は寄与度である。

消費支出が3年ぶりに増加

(2月15日、総務省)

総務省統計局が2月15日に公表した「家計調査報告(家計収支編)」の平成19年平均速報結果による家計収支の概要は次のとおりである。

消費支出

平成19年の総世帯(平均世帯人員2.54人、世帯主の平均年齢55.5歳)の消費支出は、1世帯あたり1か月平均261,526円で、前年に比べ名目1.3%の増加となった。また、物価変動を除いた実質では1.2%の増加となり、名目、実質とも3年ぶりに増加した。

費目別の内訳

総世帯の消費支出を費目別にみると、交際費などの「その他の消費支出」、教養娯楽などが増加に大きく寄与している。

その他の消費支出は61,967円で、名目2.7%の増加、実質2.6%の増加となった。交際費及び諸雑費が実質増加となった。

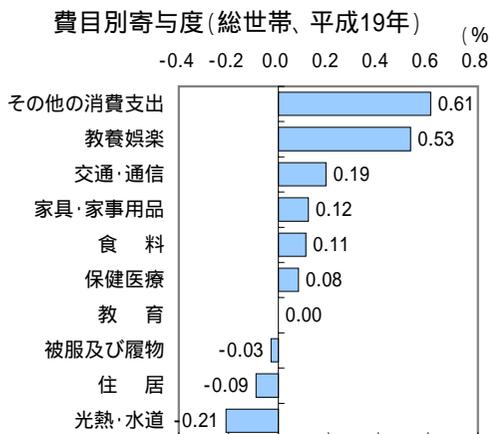
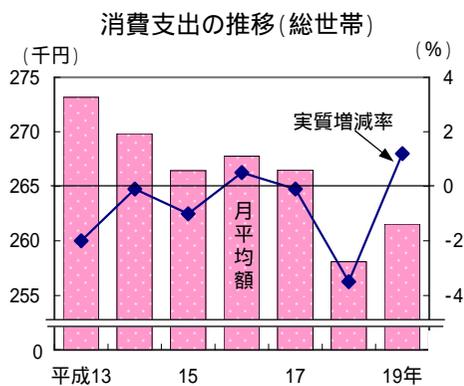
教養娯楽は28,371円で、名目3.6%の増加、実質5.0%の増加となった。パーソナルコンピュータなどの教養娯楽用耐久財、インターネット接続料などの教養娯楽サービス、テレビゲームなどの教養娯楽用品などが実質増加となった。

費目別構成比

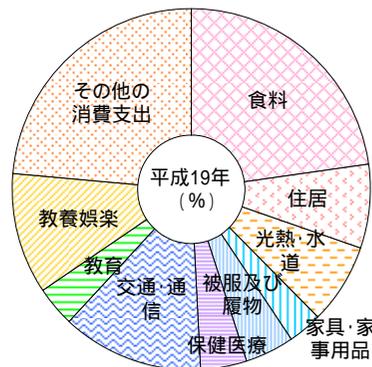
総世帯の消費支出の費目別構成比をみると、食料の占める割合(エンゲル係数)が、前年に比べ0.2ポイント低下し、22.9%となったほか、住居(7.4%)及び光熱・水道(7.1%)も共に0.2ポイント低下した。

一方、「その他の消費支出」(23.7%)が0.3ポイント上昇したほか、教養娯楽(10.8%)が0.2ポイント上昇した。

なお、家具・家事用品(3.2%)、被服及び履物(4.4%)、保健医療(4.2%)、交通・通信(12.8%)、教育(3.5%)は前年と変わらなかった。



費目別構成比(総世帯)



暮らしの統計数字

(2月24日、鳥取県統計課)

「エコあたたかくすごそう」 ~ あなたの原油高対策は? ~

この冬は12月が比較的暖かかったものの1月以降は寒い日が多く、石油ファンヒーターやストーブなどの暖房器具が欠かせませんが、原油価格の高騰による電気・ガス料金、灯油価格の値上げが、一段と寒さを増すかのようです。

(財)日本エネルギー経済研究所石油情報センターが発表した石油製品価格情報によると、鳥取県の店頭小売灯油価格(18リットル)は、平成15年12月が789円でしたが、その後は不安定なイラク情勢、中国の需要増などの影響で毎年値上がりし、平成18年12月には1,353円にもなりました。そして、平成19年はOPECの増産見送りなどが影響してさらに原油価格が高騰し、12月は平成15年の約2.2倍となる1,744円にまでなりました。

総務省の家計調査によると、平成18年12月から平成19年3月までの鳥取市の1世帯当たりの灯油支出金額は12,522円で18リットル缶にして9.6缶購入した計算になりますが、今年の冬も同じ量を購入すると仮定して試算すると約4,200円の支出増となります。しかし、暖冬だった昨年に比べ寒い日が多い今年は、さらに支出が増えるかもしれません。

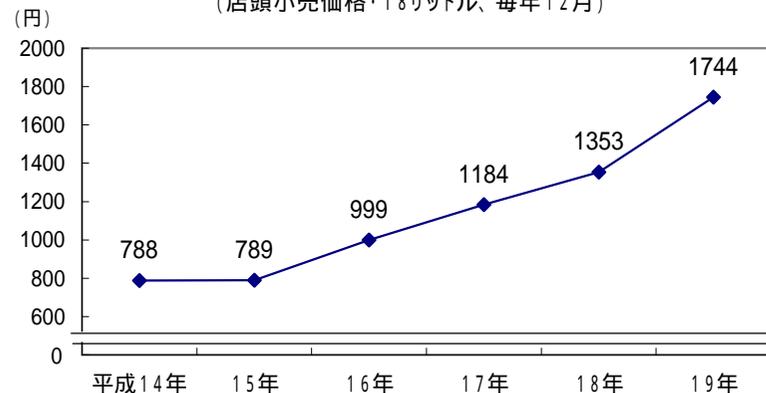
少しでも家計の負担を軽くするため、家庭版「ウォームピズ」ともいうべき工夫がほしいところです。例えば、上着を1枚多く着て、暖房器具は窓際に置き設定温度を2度下げて、扇風機を併用して暖かい空気を部屋全体に行き渡らせるのも対策の一つです。

近ごろは、昔懐かしい「湯たんぼ」が見直されているようです。ほかほかと自然な暖かさが朝まで持続し、目覚めも快適です。また、残り湯は翌朝に洗顔や食器洗い等に利用できます。実際、我が家でも使用し就寝時の暖房いらずで、環境にもやさしい優れモノですよ。

2月もあわずが、春が待ち遠しい今日この頃ですが、心も身体もお財布も「エコあたたかく」残りの冬を乗り越えましょう。

鳥取県の灯油価格の推移

(店頭小売価格・18リットル、毎年12月)



注) 価格には消費税5%を含む。

資料出所: (財)日本エネルギー経済研究所 石油情報センター

統計課では、毎月第4日曜日に「暮らしの統計数字」を日本海新聞に掲載しています。